

英語

年次	学期	学則科目責任者
1年次	通年	山上 登美子 (英語)

学習目標 (G I O)	英語は聞く力、話す力、読む力、書く力という4技能を養うことを目標にする。単語や慣用表現を聴き取ることによって、聞く力を伸ばす。学習した表現や文章を繰り返し発音することによって、話す力の基礎を作る。さまざまな英文を読むことによって、読解力をつける。語彙を増やし、英文を書くことによって書く力をつける。
評価方法 (E V)	平常試験60% 平常点 (発表、態度、提出物等) 40%

英語 1

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	前学期	山上 登美子 (英語)

学習ユニット 学習目標 (G I O)	この授業では、使用頻度の高い単語や慣用表現を聴き取り、正しく発音できるようにする。語彙を増やし、英文を読むことによって書く力を強化し、音読することによって話す力を養う。
担当教員	山上 登美子
教科書	例文でまるごと覚える 28日完成 合格できる単熟語 英検2級 山上登美子・Christopher Belton アスク出版
評価方法 (E V)	平常試験60% 平常点 (発表、態度、提出物等) 40%
学生への メッセージ オフィスアワー	授業中の集中力が必要なので、真剣に取り組むこと。英語に関する質問には、授業中でも研究室でも対応します。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/14 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/04/14 (月) 3時限 13:00~14:30 B	ガイダンス	<p>【授業の一般目標】 予習方法や復習方法を具体的に示し、今後の学習を自律的に進められる土台を作る。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 学習計画を立てられる。</p> <p>【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子
2014/04/21 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/04/21 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 日常生活(1)に関する表現 2 関係代名詞what 3 現在完了形「継続」	<p>【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。</p> <p>【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p>	山上 登美子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/21 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/04/21 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 日常生活(1)に関する表現 2 関係代名詞what 3 現在完了形「継続」	【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/04/28 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/04/28 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 日常生活(2)に関する表現 2 現在完了形「経験」 3 分詞構文「原因・理由」	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/05/12 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/12 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 社会に関する表現 2 of + 抽象名詞	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/05/19 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/19 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 趣味・スポーツ・芸術に関する表現 2 前置詞+関係代名詞	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/05/26 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/26 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 学業・行事に関する表現 2 倒置 3 指示代名詞that	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書	山上 登美子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/26 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/26 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 学業・行事に関する表現 2 倒置 3 指示代名詞that	【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/06/02 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/06/02 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 交通・旅行に関する表現 2 仮定法過去 3 仮定法過去完了	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/06/09 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/06/09 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 仕事に関する表現 2 未来を表す仮定法	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/06/16 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/06/16 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 健康に関する表現	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/06/23 (月) 4時限 14:40~16:10 A	1 犯罪・司法に関する表現	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。	山上 登美子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/23 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 犯罪・司法に関する表現	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。</p> <p>【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子
2014/06/30 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/06/30 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 人間関係に関する表現 2 shouldの省略	<p>【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。</p> <p>【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子
2014/07/07 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/07/07 (月) 3時限 13:00~14:30 B	1 環境に関する表現 2 分詞構文「付帯状況」 3 関係副詞where	<p>【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。</p> <p>【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子
2014/07/14 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/07/14 (月) 3時限 13:00~14:30 B	Day 1-11	<p>【授業の一般目標】 前期の学習内容を復習し、学生からの質問に答える。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 単語や慣用表現の使い方を確認できる。 2. 英文の内容を十分に理解できる。</p> <p>【準備学習項目】 自習用CDを聞き、学習内容を整理しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p>	山上 登美子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/14 (月) 4時限 14:40～16:10 A 2014/07/14 (月) 3時限 13:00～14:30 B	Day 1-11	<p>【国家試験出題基準（副）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子
2014/07/24 (木) 4時限 14:40～16:10 A 2014/07/24 (木) 3時限 13:00～14:30 B	平常試験	<p>【授業の一般目標】 Day 1-11を範囲とする筆記試験を実施し、学習内容の定着度を確認する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 前期の学習内容を確認できる。</p> <p>【準備学習項目】 前期の学習内容の要点を整理し、満点を取れるように準備しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 101教室</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【国家試験出題基準（副）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子
2014/09/08 (月) 4時限 14:40～16:10 A 2014/09/08 (月) 3時限 13:00～14:30 B	まとめ	<p>【授業の一般目標】 テストについて講評し、誤答分析を行う。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 平常試験の正解を理解できる。</p> <p>【準備学習項目】 前期の学習内容を確認しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【国家試験出題基準（副）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子

英語 3

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	前学期	長島 万里世 (英語)

学習ユニット 学習目標 (GIO)	この授業では心に残る素晴らしい短編を皆さんと味わいながら、文法、読解力等の英語力向上を図ります。
担当教員	※長島 万里世
教科書	Chicken Soup for the Soul チキンスープをどうぞ一心あたたまる17のアメリカ小話集 Jack Canfield / Mark Victor Hansen 金星堂
評価方法 (EV)	平常試験60% 平常点40% (発表、態度、提出物等)
学生への メッセージ オフィスアワー	教科書に詳しい注が載っていますのでそれを参考に丁寧に文章を読んでいます。毎回必ず辞書を持参すること。質問等は授業後に受け付けます。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/11 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/04/11 (金) 3時限 13:00~14:30 B	ガイダンス	<p>【授業の一般目標】 講義予定や成績の評価方法を知る。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 前期の学習計画が立てられる。</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/04/18 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/04/18 (金) 3時限 13:00~14:30 B	基本的文法事項の 復習	<p>【授業の一般目標】 準備学習として品詞と文型の復習をして、次週からの教科書精読の基礎固めをする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 英文の構成を論理的に理解できる。</p> <p>【準備学習項目】 各自高校時の教材で構わないので品詞と文型の箇所を見直し授業に臨む。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/04/25 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/04/25 (金) 3時限 13:00~14:30 B	1. The Circus 輪読形式で教科書 を和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 単語の意味、品詞、役割を理解できる。理解したうえで日本語に訳すことができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしてくること。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/09 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/09 (金) 3時限 13:00~14:30 B	1. The Circus 輪読形式で教科書を和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 単語の意味、品詞、役割を理解できる。理解したうえで日本語に訳することができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/05/16 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/16 (金) 3時限 13:00~14:30 B	1. The Circus 輪読形式で教科書を和訳する。内容に即した練習問題を行う。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。教科書で学んだ表現方法を実際に使ってみる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 単語の意味、品詞、役割を理解できる。理解したうえで日本語に訳することができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/05/23 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/23 (金) 3時限 13:00~14:30 B	4. Puppies For Sale 輪読形式で教科書を和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 単語の意味、品詞、役割を理解できる。理解したうえで日本語に訳することができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/05/30 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/30 (金) 3時限 13:00~14:30 B	4. Puppies For Sale 輪読形式で教科書を和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 単語の意味、品詞、役割を理解できる。理解したうえで日本語に訳することができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/06/06 (金) 4時限 14:40~16:10 A	4. Puppies For Sale 輪読形式で教科書を和訳する。内	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。教科書で学んだ表現方法を実際に使ってみる。</p>	長島 万里世

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/06 (金) 3時限 13:00~14:30 B	容に即した練習問題を行う。	<p>【行動目標 (SBOs)】 1. 単語の意味、品詞、役割を理解できる。理解したうえで日本語に訳することができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしてくること。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/06/13 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/06/13 (金) 3時限 13:00~14:30 B	5. Follow Your Dream 輪読形式で教科書を和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 単語の意味、品詞、役割を理解できる。理解したうえで日本語に訳することができる。</p> <p>【準備学習項目】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/06/20 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/06/20 (金) 3時限 13:00~14:30 B	5. Follow Your Dream 輪読形式で教科書を和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 単語の意味、品詞、役割を理解できる。理解したうえで日本語に訳することができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしてくること。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/06/27 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/06/27 (金) 3時限 13:00~14:30 B	8. Love And The Cabbie 輪読形式で教科書を和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 単語の意味、品詞、役割を理解できる。理解したうえで日本語に訳することができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしてくること。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/07/04 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/07/04 (金)	8. Love And the Cabbie 輪読形式教科書を和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p>	長島 万里世

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
3時限 13:00～14:30 B	8. Love And the Cabbie 輪読形式教科書を和訳する。	1. 単語の意味、品詞、役割を理解できる。理解したうえで日本語に訳すことができる。 【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしてくること。 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	長島 万里世
2014/07/11（金） 4時限 14:40～16:10 A 2014/07/11（金） 3時限 13:00～14:30 B	Chapter1, 4, 5, 8	【授業の一般目標】 前期の学習内容を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 学習内容を理解し、試験に備えることができる。 【準備学習項目】 学生は各自前期の学習内容を見直しておくこと。 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	長島 万里世
2014/07/18（金） 4時限 14:40～16:10 A 2014/07/18（金） 3時限 13:00～14:30 B	平常試験	【授業の一般目標】 筆記試験を実施し、学習内容の定着を確認する。 【行動目標（SBOs）】 1. 前期学習内容を理解できる。 【準備学習項目】 前期学習内容の要点をまとめ、満点をとれるように準備する。 【学習方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	長島 万里世
2014/09/12（金） 4時限 14:40～16:10 A 2014/09/12（金） 3時限 13:00～14:30 B	まとめ	【授業の一般目標】 試験の正答、および講評を通して自分の試験を見直す。 【行動目標（SBOs）】 1. 平常試験を見直し、正解を理解できる。 【準備学習項目】 前期の平常試験を見直しておくこと。 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	長島 万里世

英語 2

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	後学期	山上 登美子 (英語)

学習ユニット 学習目標 (GIO)	この授業では、使用頻度の高い単語や慣用表現を聴き取り、正しく発音できるようにする。語彙を増やし、英文を読むことによって書く力を強化し、音読することによって話す力を養う。
担当教員	山上 登美子
教科書	例文でまるごと覚える 28日完成 合格できる単熟語 英検 2級 山上登美子・Christopher Belton アスク出版
評価方法 (EV)	平常試験 60% 平常点 (発表、態度、提出物等) 40%
学生への メッセージ オフィスアワー	授業中の集中力が必要なので、真剣に取り組むこと。英語に関する質問には、授業中でも研究室でも対応します。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/01 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/01 (水) 4時限 14:40~16:10 B	ガイダンス	<p>【授業の一般目標】 予習方法や復習方法を具体的に示し、今後の学習を自律的に進められる土台を作る。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 学習計画を立てられる。</p> <p>【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 4 1 1 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子
2014/10/08 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/08 (水) 4時限 14:40~16:10 B	1 資源・動植物・自然に関する表現 2 目的格 3 副詞節 (S+Vの省略)	<p>【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。</p> <p>【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 4 1 1 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子
2014/10/15 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/15 (水) 4時限 14:40~16:10 B	1 医療に関する表現	<p>【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。</p> <p>【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略 (LS)】</p>	山上 登美子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/15 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/15 (水) 4時限 14:40~16:10 B	1 医療に関する表現	講義 【場所(教室/実習室)】 4 1 1 教室 【国家試験出題基準(主)】 【国家試験出題基準(副)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/10/22 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/22 (水) 4時限 14:40~16:10 B	1 テクノロジー・科学に関する表現 2 関係副詞why	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 4 1 1 教室 【国家試験出題基準(主)】 【国家試験出題基準(副)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/10/29 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/29 (水) 4時限 14:40~16:10 B	1 教育に関する表現	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 4 1 1 教室 【国家試験出題基準(主)】 【国家試験出題基準(副)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/11/05 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/05 (水) 4時限 14:40~16:10 B	1 ビジネスに関する表現	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語や慣用表現を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 4 1 1 教室 【国家試験出題基準(主)】 【国家試験出題基準(副)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/11/12 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/12 (水)	1 生活に関する表現	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標(SBOs)】	山上 登美子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
4時限 14:40～16:10 B	1 生活に関する表現	1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 411教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/11/19（水） 3時限 13:00～14:30 A 2014/11/19（水） 4時限 14:40～16:10 B	1 文化・歴史に関する表現	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標（SBOs）】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 411教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/11/26（水） 3時限 13:00～14:30 A 2014/11/26（水） 4時限 14:40～16:10 B	1 政治・経済に関する表現	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標（SBOs）】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 411教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/12/03（水） 3時限 13:00～14:30 A 2014/12/03（水） 4時限 14:40～16:10 B	1 マスメディア・国際社会に関する表現	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標（SBOs）】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 411教室 【国家試験出題基準（主）】	山上 登美子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/03 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/03 (水) 4時限 14:40~16:10 B	1 マスメディア・国際社会に関する表現	【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/12/10 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/10 (水) 4時限 14:40~16:10 B	1 登場人物の行動・意向(1)に関する表現	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 4 1 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/12/17 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/17 (水) 4時限 14:40~16:10 B	1 登場人物の行動・意向(2)に関する表現	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 4 1 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2014/12/24 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/24 (水) 4時限 14:40~16:10 B	1 会話の応答・展開(1)に関する表現	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。 【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・教科書 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 4 1 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2015/01/14 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/14 (水) 4時限 14:40~16:10 B	1 会話の応答・展開(2)に関する表現	【授業の一般目標】 使用頻度の高い単語や慣用表現を中心に学習し、文法知識を補強しながら英語を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 単語や慣用表現を発音できる。 2. 英文の内容を理解できる。	山上 登美子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/14 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/14 (水) 4時限 14:40~16:10 B	1 会話の応答・展開(2)に関する表現	<p>【準備学習項目】 自習用CDを聞き、単語の発音や英文の内容を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 411教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【国家試験出題基準(副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子
2015/01/21 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/21 (水) 4時限 14:40~16:10 B	Day 12-24	<p>【授業の一般目標】 後期の学習内容を復習し、学生からの質問に答える。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 単語や慣用表現の使い方を確認できる。 2. 英文の内容を十分に理解できる。</p> <p>【準備学習項目】 自習用CDを聞き、学習内容を整理しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 411教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【国家試験出題基準(副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子
2015/01/28 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/28 (水) 4時限 14:40~16:10 B	平常試験	<p>【授業の一般目標】 Day 12-24を範囲とする筆記試験を実施し、学習内容の定着度を確認する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 後期の学習内容を確認できる。</p> <p>【準備学習項目】 後期の学習内容の要点を整理し、満点を取れるように準備しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・教科書</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【国家試験出題基準(副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子

英語 4

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	後学期	長島 万里世 (英語)

学習ユニット 学習目標 (G I O)	この授業では心に残る素晴らしい短編を皆さんと味わいながら、文法、読解力等の英語力向上を図ります。
担当教員	※長島 万里世
教科書	Chicken Soup for the Soul チキンスープをどうぞ一心あたたまる17のアメリカ小話集 Jack Canfield / Mark Victor Hansen 金星堂
評価方法 (E V)	平常試験60% 平常点40% (発表、態度、提出物等)
学生への メッセージ オフィスアワー	教科書に詳しい注が載っていますのでそれを参考に丁寧に文章を読んでいます。毎回必ず辞書を持参すること。質問等は授業後に受け付けます。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/03 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/03 (金) 2時限 10:40~12:10 B	ガイダンス	<p>【授業の一般目標】 講義説明を行う。次週から用いる作品について指示する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 後期からの学習計画が立てられる。</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/10/10 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/10 (金) 2時限 10:40~12:10 B	10. A Simple Gesture 輪読形式で教科書を和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしてくること。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/10/17 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/17 (金) 2時限 10:40~12:10 B	10. A Simple Gesture 輪読形式で教科書を和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしてくること。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/31 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/24 (金) 2時限 10:40~12:10 B	A 9. The Smile B 15. Nothing but Problems 輪読形式で教科書を和訳する。	【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。 【行動目標 (SBOs)】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。 【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	長島 万里世
2014/11/07 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/31 (金) 2時限 10:40~12:10 B	A 9. The Smile B 15. Nothing but Problems 輪読形式で教科書を和訳する。	【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。 【行動目標 (SBOs)】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。 【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	長島 万里世
2014/11/14 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/07 (金) 2時限 10:40~12:10 B	A 9. The Smile B 15. Nothing but Problems 輪読形式で教科書を和訳する。	【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。 【行動目標 (SBOs)】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。 【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	長島 万里世
2014/11/21 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/14 (金) 2時限 10:40~12:10 B	17. If I Had My Life To Live Over 輪読形式で教科書を和訳する。	【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。 【行動目標 (SBOs)】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。 【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	長島 万里世
2014/11/28 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/21 (金) 2時限	17. If I Had my Life To Live Over 輪読形式で教科書を和訳する。	【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。 【行動目標 (SBOs)】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。	長島 万里世

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
10:40~12:10 B	17. If I Had my Life To Live Over 輪読形式で教科書を和訳する。	<p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【国家試験出題基準（副）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/12/05（金） 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/28（金） 2時限 10:40~12:10 B	資料配布 輪読形式で和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【国家試験出題基準（副）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/12/12（金） 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/05（金） 2時限 10:40~12:10 B	資料配布 輪読形式で和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【国家試験出題基準（副）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2014/12/19（金） 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/12（金） 2時限 10:40~12:10 B	資料配布 輪読形式で和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【国家試験出題基準（副）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	長島 万里世
2015/01/09（金） 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/19（金） 2時限 10:40~12:10 B	資料配布 輪読形式で和訳する。	<p>【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。</p> <p>【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしていくこと。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p>	長島 万里世

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/09 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/19 (金) 2時限 10:40~12:10 B	資料配布 輪読形式で和訳する。	【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【国家試験出題基準(副)】 【コアカリキュラム】	長島 万里世
2015/01/16 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/09 (金) 2時限 10:40~12:10 B	資料配布 輪読形式で和訳する。	【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。 【行動目標(SBOs)】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。 【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしてくること。 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【国家試験出題基準(副)】 【コアカリキュラム】	長島 万里世
2015/01/23 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/16 (金) 2時限 10:40~12:10 B	資料配布 輪読形式で和訳する。	【授業の一般目標】 一文一文を精読し、文法理解とともに作品を味わう練習をする。 【行動目標(SBOs)】 1. 新出文法事項を理解できる。英文を精読できる。作品内容を味わうことができる。 【準備学習項目】 学生は授業までに各自注を参考に和訳をしてくること。 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【国家試験出題基準(副)】 【コアカリキュラム】	長島 万里世
2015/01/30 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/23 (金) 2時限 10:40~12:10 B	後期学習内容のまとめ	【授業の一般目標】 後期学習内容を理解し、試験範囲の総復習をする。 【行動目標(SBOs)】 1. 学習内容を理解し、試験に備えることができる。 【準備学習項目】 学生は各自後期学習内容を確認し、わからないところを質問できるようにしておく。 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【国家試験出題基準(副)】 【コアカリキュラム】	長島 万里世
2015/02/06 (金) 1時限 09:00~10:30 A 2015/01/30 (金) 2時限 10:40~12:10 B	平常試験	【授業の一般目標】 筆記試験を実施し、学習内容の定着を確認する。 【行動目標(SBOs)】 1. 後期学習内容を理解できる。 【準備学習項目】 後期学習内容の要点をまとめ、満点をとれるように準備する。 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【国家試験出題基準(副)】	長島 万里世

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/02/06 (金) 1時限 09:00～10:30 A 2015/01/30 (金) 2時限 10:40～12:10 B	平常試験	【コアカリキュラム】	長島 万里世

化学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	通年	楠瀬 隆生 (化学)

学習目標 (G I O)	化学に関連する授業は、化学1 (前学期)、化学2 (後学期)、および化学実験 (前学期) から構成されています。本科目は基礎分野に属し、専門基礎分野である、生化学、生理学、および薬理学・麻酔学などへの導入科目の1つと位置づけています。それ故、内容を確実に理解する必要があります。しかしながら、高校時代に化学を履修してこなかった学習者でも理解できる様に、分子モデルを用いたわかりやすい授業となる様に心がけます。5月の連休前までは、高等学校で化学を十分に学習してこなかった方々のために、化学実験のコマは導入的内容の講義に充てます。「物質の極性」は薬理学への導入であり、これは「化学実験」と並行しています。「一般化学」は高等学校の化学の復習的な内容であり、一方で後学期の物理化学への導入ともなっています。また、後学期の化学2は、「物理化学・血液ガス交換」、「生物化学・代謝の概要」で構成されており、それぞれ生理学、生化学への導入です。
評価方法 (E V)	化学1、化学2、化学実験の平常試験の配点は、化学1は200点、化学2は400点、化学実験は100点であり、それらの合計点を算出します。これに、提出物の有無を加味して成績評価を行います。

化学1

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	前学期	楠瀬 隆生 (化学)

学習ユニット学習目標 (G I O)	6年間にわたる医学・歯学教育の中において、1年次に学ぶ多くの学科目は「準備教育科目」に位置づけられています。また、2年次から学ぶ「基礎歯科医学科目」は、生化学・生理学・薬理学などから構成されています。本学科目は化学1という名称ですが、具体的には、「物質の極性」、および「一般化学」の2つのテーマから構成されています。これらは上級科目とも言える専門基礎科目にスムーズに入るための内容であり、具体的には「物質の極性」は薬理学にとっては欠かせない基礎知識です。また、「一般化学」は、後期の物理化学につなげるためのものです。十数回におよぶ授業内容は、一見独立しているかのように感じるかもしれませんが、個々の知識は互いにつながり合い、密接に関連しています。この事実を学習者個人が認識することが本講義の最終目標の1つです。この目標を達成するために、中間試験、および定期試験の直前に知識の整理度を図示するConcept Mapを提出してもらいます。このMapにしたがい、個々の知識の関連性を明らかにするとともに学習の目標をしっかりと理解して下さい。
担当教員	城座 映明
教科書	平成26年度 生命科学の基礎 I 講義ノート 城座 映明 中島印刷
参考図書	生命科学の基礎 城座 映明 学建書院
実習器材	HGS 分子モデル (松戸歯学部 化学教室 特別セット)
評価方法 (E V)	同一比率での2回の平常試験で評価します。課題となるMapなどが未提出の場合には、減点致します。また、規定回数以上の欠席者の評価は60点以下となります。詳細はテキストに記載しますので、熟知すること。
学生へのメッセージ オフィスアワー	WebClassに講義内容について載せていきます。理解不足のまま授業を受ける事は、取り返しのつかない結果を招きます。そのようなことの無いように、必ず質問に来て下さい。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/14 (月) 1時限 09:00~10:30 A	物質量と濃度	【授業の一般目標】 物質量と濃度を説明することができる。	城座 映明
2014/04/14 (月) 1時限 09:00~10:30 B		【行動目標 (SBOs)】 1. 物質量と濃度を説明することができる。	
		【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。	
		【学習場所・媒体等】 教室	
		【学習方略 (LS)】 演習	
		【場所 (教室/実習室)】 101教室	
		【国家試験出題基準 (主)】	
		【コアカリキュラム】	

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/21 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/21 (月) 1時限 09:00~10:30 B	混成軌道	<p>【授業の一般目標】 混成軌道が分子の構造にどの様に反映されるかを、分子モデルを用いて説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 混成軌道を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/04/28 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/28 (月) 1時限 09:00~10:30 B	略記法	<p>【授業の一般目標】 化学物質の略記法を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 化学物質の略記法を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/05/12 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/05/12 (月) 1時限 09:00~10:30 B	化学結合と官能基	<p>【授業の一般目標】 異種原子が結合することにより特徴的な化学的性質を示す過程を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 化学結合と官能基を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/05/19 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/05/19 (月) 1時限 09:00~10:30 B	電気陰性度	<p>【授業の一般目標】 電気陰性度が分子の化学的性質にどの様に關与するかを説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 電気陰性度を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/05/26 (月) 1時限 09:00~10:30 A	質量作用の法則	<p>【授業の一般目標】 中和滴定を例として、質量作用の法則を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p>	城座 映明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/26 (月) 1時限 09:00～10:30 B	質量作用の法則	1. 質量作用の法則を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (L S)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/06/02 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/02 (月) 1時限 09:00～10:30 B	物質の極性 -1	【授業の一般目標】 物質の極性が分子の化学的性質にどの様に関与するかを説明することができる。 【行動目標 (S B O s)】 1. 物質の極性を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (L S)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/06/09 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/09 (月) 1時限 09:00～10:30 B	物質の極性 -2	【授業の一般目標】 物質の極性が分子の化学的性質にどの様に関与するかを説明することができる。 【行動目標 (S B O s)】 1. 物質の極性を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (L S)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/06/16 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/16 (月) 1時限 09:00～10:30 B	極性物質のゆくえ	【授業の一般目標】 極性物質のゆくえを説明することができる。 【行動目標 (S B O s)】 1. 極性物質のゆくえを説明できる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (L S)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/06/23 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/23 (月) 1時限 09:00～10:30 B	物質の三態	【授業の一般目標】 物質の三態と熱エネルギーを説明することができる。 【行動目標 (S B O s)】 1. 物質の三態を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】	城座 映明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/23 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/23 (月) 1時限 09:00~10:30 B	物質の三態	教室 【学習方略 (L S)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/06/30 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/30 (月) 1時限 09:00~10:30 B	結合エネルギー - 1	【授業の一般目標】 結合エネルギーを説明することができる。 【行動目標 (S B O s)】 1. 結合エネルギーを説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (L S)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/07/07 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/07/07 (月) 1時限 09:00~10:30 B	結合エネルギー - 2	【授業の一般目標】 結合エネルギーを説明することができる。 【行動目標 (S B O s)】 1. 結合エネルギーを説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (L S)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/07/14 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/07/14 (月) 1時限 09:00~10:30 B	化学反応と反応熱	【授業の一般目標】 化学反応と反応熱を説明することができる。 【行動目標 (S B O s)】 1. 化学反応と反応熱を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (L S)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/07/24 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/07/24 (木) 1時限 09:00~10:30 B	物質の反応性と酸化還元	【授業の一般目標】 物質の反応性、イオン化傾向、酸化還元を説明することができる。 【行動目標 (S B O s)】 1. 物質の反応性と酸化還元を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (L S)】 演習 【場所 (教室/実習室)】	城座 映明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/24 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/07/24 (木) 1時限 09:00~10:30 B	物質の反応性と酸化還元	101教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/09/08 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/09/08 (月) 1時限 09:00~10:30 B	一般化学平常試験	【授業の一般目標】 一般化学平常試験 【行動目標(SBOs)】 1. 一般化学平常試験 【準備学習項目】 テキストの対応したページを十分に復習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略(LS)】 演習 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明

化学実験

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	前学期	楠瀬 隆生 (化学)

学習ユニット 学習目標 (GIO)	化学を修得するには、講義と実験の両方が必要である。講義で学んだ化学の基礎的知識を実験により認識し、実験を通して得られる結果より、化学の知識が、より一層深く理解できるようになり、また新たな知識も得られ、実験により化学的思考も養うことができるようになる。以上のような目的で化学実験を行う。
担当教員	城座 映明、楠瀬 隆生
教科書	平成 26 年度 生命科学の基礎 I 講義ノート 城座 映明 中島印刷
参考図書	生命科学のための化学実験 高橋知義、城座映明、田中幹夫、山倉文幸編 東京教学社
実習器材	HGS 分子モデル (松戸歯学部 化学教室 特別セット)
評価方法 (EV)	化学実験実験前後のプレテスト、ポストテスト、平常試験、および出欠を総合的に評価致します。また、規定回数以上の欠席者の評価は 60 点以下となります。詳細はテキストに記載しますので、熟知すること。
学生への メッセージ オフィスアワー	各自が個別に実験を行うため、講義とは異なる受講方法となる。化学実験には、常に安全が優先されているので、実習室内での行動には十分な注意を払い、指示に従って受講すること。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/10 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/04/15 (火) 3時限 13:00~14:30 B	ガイダンス	【授業の一般目標】 物品購入等 【行動目標 (SBOs)】 1. ガイダンス 【準備学習項目】 物品購入等 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/04/10 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/04/15 (火) 4時限 14:40~16:10 B	ガイダンス	【授業の一般目標】 物品購入等 【行動目標 (SBOs)】 1. ガイダンス 【準備学習項目】 物品購入等 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/04/17 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/04/22 (火) 3時限 13:00~14:30 B	物質と濃度	【授業の一般目標】 物質と濃度を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 物質と濃度を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】	城座 映明 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/17 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/04/22 (火) 3時限 13:00~14:30 B	物質量と濃度	第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/04/17 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/04/22 (火) 4時限 14:40~16:10 B	物質量と濃度	【授業の一般目標】 物質量と濃度を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 物質量と濃度を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/04/24 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/13 (火) 3時限 13:00~14:30 B	混成軌道	【授業の一般目標】 混成軌道が分子の構造にどの様に反映されるかを、分子モデルを用いて説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 混成軌道を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/04/24 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/13 (火) 4時限 14:40~16:10 B	混成軌道	【授業の一般目標】 混成軌道が分子の構造にどの様に反映されるかを、分子モデルを用いて説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 混成軌道を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/05/08 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/20 (火) 3時限 13:00~14:30 B	実験ガイダンス	【授業の一般目標】 実験ガイダンス 【行動目標 (SBOs)】 1. 実験ガイダンス 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室	城座 映明 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/08 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/20 (火) 3時限 13:00~14:30 B	実験ガイダンス	【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/05/08 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/20 (火) 4時限 14:40~16:10 B	実験ガイダンス	【授業の一般目標】 実験ガイダンス 【行動目標 (SBOs)】 1. 実験ガイダンス 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/05/15 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/27 (火) 3時限 13:00~14:30 B	中和滴定-1	【授業の一般目標】 塩酸の中和滴定 【行動目標 (SBOs)】 1. 塩酸の中和滴定の原理を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/05/15 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/27 (火) 4時限 14:40~16:10 B	中和滴定-1	【授業の一般目標】 塩酸の中和滴定 【行動目標 (SBOs)】 1. 塩酸の中和滴定の原理を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/05/22 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/03 (火) 3時限 13:00~14:30 B	中和滴定-2	【授業の一般目標】 アスピリンの中和滴定 【行動目標 (SBOs)】 1. アスピリンの中和滴定の原理を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】	城座 映明 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/22 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/03 (火) 3時限 13:00~14:30 B	中和滴定-2	【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/05/22 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/06/03 (火) 4時限 14:40~16:10 B	中和滴定-2	【授業の一般目標】 アスピリンの中和滴定 【行動目標 (SBOs)】 1. アスピリンの中和滴定の原理を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/05/29 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/10 (火) 3時限 13:00~14:30 B	順相クロマト	【授業の一般目標】 順相クロマト上での化学物質の分離挙動を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 順相クロマト上での化学物質の分離挙動を説明できる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/05/29 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/06/10 (火) 4時限 14:40~16:10 B	順相クロマト	【授業の一般目標】 順相クロマト上での化学物質の分離挙動を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 順相クロマト上での化学物質の分離挙動を説明できる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/06/05 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/17 (火) 3時限 13:00~14:30 B	中和滴定-3	【授業の一般目標】 リドカインの中和滴定 【行動目標 (SBOs)】 1. リドカインの中和滴定の原理を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】	城座 映明 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/05 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/17 (火) 3時限 13:00~14:30 B	中和滴定-3	【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/06/05 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/06/17 (火) 4時限 14:40~16:10 B	中和滴定-3	【授業の一般目標】 リドカインの中和滴定 【行動目標 (SBOs)】 1. リドカインの中和滴定の原理を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/06/12 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/24 (火) 3時限 13:00~14:30 B	逆相クロマト	【授業の一般目標】 逆相クロマト上での化学物質の分離挙動を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 逆相クロマト上での化学物質の分離挙動を説明できる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/06/12 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/06/24 (火) 4時限 14:40~16:10 B	逆相クロマト	【授業の一般目標】 逆相クロマト上での化学物質の分離挙動を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 逆相クロマト上での化学物質の分離挙動を説明できる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/06/19 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/01 (火) 3時限 13:00~14:30 B	極性物質のゆくえ	【授業の一般目標】 pH の異なる環境下で、極性物質を溶媒抽出する際のゆくえを理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 極性物質のゆくえを説明できる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】	城座 映明 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/19 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/01 (火) 3時限 13:00~14:30 B	極性物質のゆくえ	【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/06/19 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/07/01 (火) 4時限 14:40~16:10 B	極性物質のゆくえ	【授業の一般目標】 pH の異なる環境下で、極性物質を溶媒抽出する際のゆくえを理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. pH の異なる環境下で、極性物質を溶媒抽出する際のゆくえを説明できる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実験室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/06/26 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/08 (火) 3時限 13:00~14:30 B	極性実験試験	【授業の一般目標】 極性実験試験 【行動目標 (SBOs)】 1. 極性実験試験 【準備学習項目】 テキストの対応したページを十分に復習すること。 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/06/26 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/07/08 (火) 4時限 14:40~16:10 B	極性実験試験	【授業の一般目標】 極性実験試験 【行動目標 (SBOs)】 1. 極性実験試験 【準備学習項目】 テキストの対応したページを十分に復習すること。 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/07/03 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/15 (火) 3時限 13:00~14:30 B	フッ化物イオンの 定量-1	【授業の一般目標】 フッ化物イオンの定量法を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. フッ化物イオンの定量法を理解する。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/07/03 (木) 4時限 14:40~16:10 A	フッ化物イオンの 定量-1	【授業の一般目標】 フッ化物イオンの定量法を理解する。 【行動目標 (SBOs)】	城座 映明 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/15 (火) 4時限 14:40～16:10 B	フッ化物イオンの 定量-1	1. フッ化物イオンの定量法を理解する。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実習室 【学習方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/07/10 (木) 3時限 13:00～14:30 A 2014/07/22 (火) 3時限 13:00～14:30 B	フッ化物イオンの 定量-2	【授業の一般目標】 フッ化物イオンの定量を行う。 【行動目標 (SBOs)】 1. フッ化物イオンの定量法を理解する。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実習室 【学習方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/07/10 (木) 4時限 14:40～16:10 A 2014/07/22 (火) 4時限 14:40～16:10 B	フッ化物イオンの 定量-2	【授業の一般目標】 フッ化物イオンの定量を行う。 【行動目標 (SBOs)】 1. フッ化物イオンの定量法を理解する。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実習室 【学習方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/07/17 (木) 3時限 13:00～14:30 A 2014/07/23 (水) 3時限 13:00～14:30 B	フッ化物イオンの 定量-3	【授業の一般目標】 フッ化物イオンの定量結果を解析する。 【行動目標 (SBOs)】 1. フッ化物イオンの定量法を理解する。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 実習室 【学習方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/07/17 (木) 4時限 14:40～16:10 A 2014/07/23 (水) 4時限 14:40～16:10 B	フッ化物イオンの 定量-3	【授業の一般目標】 フッ化物イオンの定量結果を解析する。 【行動目標 (SBOs)】 1. フッ化物イオンの定量法を理解する。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】	城座 映明 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/17 (木) 4時限 14:40～16:10 A 2014/07/23 (水) 4時限 14:40～16:10 B	フッ化物イオンの 定量-3	実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/09/11 (木) 3時限 13:00～14:30 A 2014/09/09 (火) 3時限 13:00～14:30 B	フッ化物イオンの 定量試験	【授業の一般目標】 フッ化物イオンの定量試験 【行動目標 (SBOs)】 1. フッ化物イオンの定量試験 【準備学習項目】 テキストの対応したページを十分に復習すること。 【学習場所・媒体等】 実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生
2014/09/11 (木) 4時限 14:40～16:10 A 2014/09/09 (火) 4時限 14:40～16:10 B	フッ化物イオンの 定量試験	【授業の一般目標】 フッ化物イオンの定量試験 【行動目標 (SBOs)】 1. フッ化物イオンの定量試験 【準備学習項目】 テキストの対応したページを十分に復習すること。 【学習場所・媒体等】 実習室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明 楠瀬 隆生

化学2

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	後学期	楠瀬 隆生 (化学)

学習ユニット 学習目標 (GIO)	化学2は4つの内容から構成されており、具体的には物理化学、生物化学、代謝の概要、および、血液ガス交換がそれらに対応致します。物理化学、血液ガス交換は生理学のための、また、生物化学、代謝の概要は生化学のための導入を目的としていますので、このような学科目の背景を十分に理解して下さい。また、前学期に続きConcept Mapを作成しながら自己学習に努めて下さい。
担当教員	城座 映明
教科書	平成 26 年度 生命科学の基礎 II 講義ノート 城座 映明 中島印刷
参考図書	生命科学の基礎 城座 映明 学建書院
実習器材	HGS 分子モデル (松戸歯学部 化学教室 特別キット)
評価方法 (EV)	同一比率での4回の平常試験で評価します。課題となる 分子モデル、Map などが未提出の場合には、減点致します。 また、規定回数以上の欠席者の評価は 60 点以下となります。詳細はテキストに記載しますので、熟知すること。
学生への メッセージ オフィスアワー	WebClassに講義内容について載せていきます。理解不足のまま授業を受ける事は、取り返しのつかない結果を招きます。そのようなことの無いように、必ず質問に来て下さい。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/01 (水) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/01 (水) 1時限 09:00~10:30 B	単位と次元-1	<p>【授業の一般目標】 国際単位系の単位と次元を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 国際単位系の単位と次元を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/10/01 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/01 (水) 2時限 10:40~12:10 B	単位と次元-2	<p>【授業の一般目標】 国際単位系の単位と次元を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 国際単位系の単位と次元を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/10/08 (水) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/08 (水) 1時限 09:00~10:30 B	内部エネルギー	<p>【授業の一般目標】 内部エネルギーを説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 内部エネルギーを説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p>	城座 映明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/08 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/10/08 (水) 1時限 09:00～10:30 B	内部エネルギー	<p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/10/08 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/10/08 (水) 2時限 10:40～12:10 B	自由エネルギー	<p>【授業の一般目標】 自由エネルギーを説明することができる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 自由エネルギーを説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略（LS）】 演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/10/15 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/10/15 (水) 1時限 09:00～10:30 B	質量作用の法則	<p>【授業の一般目標】 質量作用の法則を説明することができる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 質量作用の法則を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略（LS）】 演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/10/15 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/10/15 (水) 2時限 10:40～12:10 B	イオン化傾向と起電力	<p>【授業の一般目標】 イオン化傾向と起電力の関連性を説明することができる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. イオン化傾向と起電力の関連性を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略（LS）】 演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/10/22 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/10/22 (水) 1時限 09:00～10:30 B	濃淡電池と神経細胞-1	<p>【授業の一般目標】 濃淡電池と神経細胞の関連性を説明することができる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 濃淡電池と神経細胞の関連性を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略（LS）】 演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p>	城座 映明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/22 (水) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/22 (水) 1時限 09:00~10:30 B	濃淡電池と神経細胞-1	【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/10/22 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/22 (水) 2時限 10:40~12:10 B	濃淡電池と神経細胞-2	【授業の一般目標】 濃淡電池と神経細胞の関連性を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 濃淡電池と神経細胞の関連性を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/10/29 (水) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/29 (水) 1時限 09:00~10:30 B	アミノ酸とタンパク質-1	【授業の一般目標】 アミノ酸とタンパク質を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. アミノ酸とタンパク質を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/10/29 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/29 (水) 2時限 10:40~12:10 B	アミノ酸とタンパク質-2	【授業の一般目標】 アミノ酸とタンパク質を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. アミノ酸とタンパク質を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/11/05 (水) 1時限 09:00~10:30 A 2014/11/05 (水) 1時限 09:00~10:30 B	糖質-1	【授業の一般目標】 糖質の概要を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 糖質の概要を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】	城座 映明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/05 (水) 1時限 09:00~10:30 A 2014/11/05 (水) 1時限 09:00~10:30 B	糖 質-1	【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/11/05 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/05 (水) 2時限 10:40~12:10 B	糖 質-2	<p>【授業の一般目標】 糖質の概要を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 糖質の概要を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/11/12 (水) 1時限 09:00~10:30 A 2014/11/12 (水) 1時限 09:00~10:30 B	脂 質	<p>【授業の一般目標】 脂質の概要を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 脂質の概要を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/11/12 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/12 (水) 2時限 10:40~12:10 B	核 酸	<p>【授業の一般目標】 核酸の概要を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 核酸の概要を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/11/19 (水) 1時限 09:00~10:30 A 2014/11/19 (水) 1時限 09:00~10:30 B	セントラルドグマ-1	<p>【授業の一般目標】 タンパク質の生合成過程を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. セントラルドグマを説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p>	城座 映明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/19 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/11/19 (水) 1時限 09:00～10:30 B	セントラルドグマ-1	【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/11/19 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/11/19 (水) 2時限 10:40～12:10 B	セントラルドグマ-2	【授業の一般目標】 タンパク質の生合成過程を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. セントラルドグマを説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/11/26 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/11/26 (水) 1時限 09:00～10:30 B	代謝の概要	【授業の一般目標】 代謝の概要を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 代謝の概要を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/11/26 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/11/26 (水) 2時限 10:40～12:10 B	糖質代謝-1	【授業の一般目標】 糖質代謝を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 糖質代謝を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/12/03 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/12/03 (水) 1時限 09:00～10:30 B	糖質代謝-2	【授業の一般目標】 糖質代謝を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 糖質代謝を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】	城座 映明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/03 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/12/03 (水) 1時限 09:00～10:30 B	糖質代謝-2	【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/12/03 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/12/03 (水) 2時限 10:40～12:10 B	脂質代謝-1	<p>【授業の一般目標】 脂質代謝を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 脂質代謝を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/12/10 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/12/10 (水) 1時限 09:00～10:30 B	脂質代謝-2	<p>【授業の一般目標】 脂質代謝を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 脂質代謝を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/12/10 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/12/10 (水) 2時限 10:40～12:10 B	タンパク質代謝-1	<p>【授業の一般目標】 タンパク質代謝を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. タンパク質代謝を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明
2014/12/17 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/12/17 (水) 1時限 09:00～10:30 B	タンパク質代謝-2	<p>【授業の一般目標】 タンパク質代謝を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. タンパク質代謝を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/17 (水) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/17 (水) 1時限 09:00~10:30 B	タンパク質代謝-2	【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/12/17 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/17 (水) 2時限 10:40~12:10 B	代謝の全体像	【授業の一般目標】 代謝の全体像を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 代謝の全体像を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/12/24 (水) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/24 (水) 1時限 09:00~10:30 B	復習；物理化学の 基礎	【授業の一般目標】 物理化学の基礎を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 物理化学の基礎を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/12/24 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/24 (水) 2時限 10:40~12:10 B	水上置換-1	【授業の一般目標】 肺での水蒸気の排出は、水上置換をモデルとすることが可能であることを理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 水上置換を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2015/01/14 (水) 1時限 09:00~10:30 A 2015/01/14 (水) 1時限 09:00~10:30 B	水上置換-2	【授業の一般目標】 肺での水蒸気の排出は、水上置換をモデルとすることが可能であることを理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 水上置換を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室	城座 映明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/14 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2015/01/14 (水) 1時限 09:00～10:30 B	水上置換-2	【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2015/01/14 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2015/01/14 (水) 2時限 10:40～12:10 B	復習；代謝の基礎	【授業の一般目標】 代謝の基礎を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 代謝の基礎を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2015/01/21 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2015/01/21 (水) 1時限 09:00～10:30 B	呼吸商-1	【授業の一般目標】 呼吸商を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 呼吸商を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2015/01/21 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2015/01/21 (水) 2時限 10:40～12:10 B	呼吸商-2	【授業の一般目標】 呼吸商を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 呼吸商を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2015/01/28 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2015/01/28 (水) 1時限 09:00～10:30 B	血液ガス交換-1	【授業の一般目標】 血液ガス交換を説明することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 血液ガス交換を説明することができる。 【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】	城座 映明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/28 (水) 1時限 09:00~10:30 A 2015/01/28 (水) 1時限 09:00~10:30 B	血液ガス交換-1	【コアカリキュラム】	城座 映明
2015/01/28 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2015/01/28 (水) 2時限 10:40~12:10 B	血液ガス交換-2	<p>【授業の一般目標】 血液ガス交換を説明することができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 血液ガス交換を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 テキストの対応したページを予習すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	城座 映明

数学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	通年	堀畑 聡 (数理科学)

学習目標 (G I O)	<p>数学は計算や自然科学の法則を表現するためだけでなく、論理性や筋道を通した考え方を養う学問でもある。今日、大学数学の基礎として位置づけられているものに「微積分」, 「線形代数」, 「ベクトル解析」, 「確率・統計」などがある。</p> <p>本講義ではあらゆる学問に必要な筋道を立てた考え方を養うため、数学を通して論理的思考を身につけるための知識と態度を修得する。</p>
評価方法 (E V)	<p>数学の最終評価は、数学 1 (30%) , 数学 2 (30%) , 統計・情報 (40%) によって行う。</p> <p>数学 1 の評価は、毎授業時の提出物 (30%) , 平常試験 (70%) によって行う。 数学 2 の評価は、毎授業時の提出物 (30%) , 平常試験 (70%) によって行う。 統計・情報の評価は、毎授業時の提出物 (30%) , 平常試験 (70%) によって行う。</p>

数学 1

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	前学期	堀畑 聡 (数理科学)

学習ユニット 学習目標 (G I O)	医療系学生として、より良き論理的思考を養うために微積分の学習により問題解法に必要な基本的知識・態度を身につける。
担当教員	堀畑 聡、小倉 昭弘、中島 基樹
教科書	これだけはおさえたい 理工系の基礎数学 金原榮ほか 実教出版
評価方法 (E V)	数学 1 の評価は、毎授業時の提出物 (30%) , 平常試験 (70%) によって行う。
学生への メッセージ オフィスアワー	わからないことがあれば、授業中や授業外でもどんどん質問してください。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/15 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/04/10 (木) 2時限 10:40~12:10 B	1. 極限 1.1. 関数の極限 1.2. 指数・対数・三角関数の極限	<p>【授業の一般目標】 微積分の定義式の中で使われる極限の意味を理解し、極限值を求める方法を修得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 極限の定義式を説明することができる。 2. 関数の極限值を計算することができる。</p> <p>【準備学習項目】 ・極限の意味と定義を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 中島 基樹
2014/04/22 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/04/17 (木) 2時限 10:40~12:10 B	2. 微分法 2.1. 導関数 2.2. 積・商の導関数 2.3. 合成関数の微分法	<p>【授業の一般目標】 平均変化率と微分係数について理解する。 導関数の導出方法を理解し、計算方法を修得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 導関数について説明できる 2. 導関数を求めることができる。</p> <p>【準備学習項目】 教科書 第3章 4節 1項 「極限・微分とその意味」、第3章 4節 2項 「導関数の求め方」、第3章 4節 3項 「微分公式 (積・商・合成関数の微分)」</p>	堀畑 聡 中島 基樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/22 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/04/17 (木) 2時限 10:40~12:10 B	2. 微分法 2.1. 導関数 2.2. 積、商の導関数 2.3. 合成関数の微分法	【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 中島 基樹
2014/05/13 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/04/24 (木) 2時限 10:40~12:10 B	2.4. いろいろな関数の導関数 2.4.1. 三角関数の導関数 2.4.2. 指数・対数関数の導関数	【授業の一般目標】 指数・対数・三角関数の導関数の導出方法を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 指数・対数・三角関数の導関数を求めることができる。 【準備学習項目】 教科書 第3章 1節 「三角関数」、第3章 2節 「指数関数と対数関数」、第3章 4節 5-6項 「いろいろな関数の微分 (1, 2)」 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 中島 基樹
2014/05/20 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/08 (木) 2時限 10:40~12:10 B	3. 微分法の応用 3.1. 接線	【授業の一般目標】 曲線の接線の求め方を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 曲線の接線を求めることができる。 【準備学習項目】 教科書 第3章 4節 7項 「微分の応用」 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 中島 基樹
2014/05/27 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/15 (木) 2時限 10:40~12:10 B	3.2. 関数の値の変化	【授業の一般目標】 関数の増加と減少について理解する。 増減表の意味を理解する。 極値について理解する。 最大最小値について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 関数の増加と減少について説明できる。 2. 増減表の意味を説明できる。 3. 極値について説明できる。 4. 最大最小値について説明できる。 【準備学習項目】 教科書 第3章 4節 「微分」 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 中島 基樹
2014/06/03 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/22 (木) 2時限 10:40~12:10 B	3.3. グラフの概形 3.4. 速度・加速度	【授業の一般目標】 変曲点について理解する。 関数のグラフの凹凸を含めた概形の求め方を修得する。 速さ、加速度の関係を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 変曲点について理解し、関数のグラフの凹凸を求めることができる。 2. 関数のグラフの概形を描くことができる。 3. 速さ、加速度の関係を理解し、説明することができる。 【準備学習項目】 教科書 第3章 4節 「微分」 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室	堀畑 聡 中島 基樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/03 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/22 (木) 2時限 10:40~12:10 B	3.3. グラフの概形 3.4. 速度・加速度	【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 中島 基樹
2014/06/10 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/29 (木) 2時限 10:40~12:10 B	4. 積分法 4.1. 不定積分 4.1.1. 不定積分 (1) 不定積分 (2) 三角関数の不定積分 (3) 指数関数の不定積分	【授業の一般目標】 原始関数について理解する. 不定積分の計算方法を修得する. 三角関数, 指数関数の不定積分を修得する. 【行動目標 (SBOs)】 1. 原始関数について理解し, 説明できる. 2. 不定積分を理解し, 計算できる. 3. 三角関数, 指数関数の不定積分ができる. 【準備学習項目】 教科書 第3章 5節 1項 「不定積分」, 第3章 5節 3項 「いろいろな関数の積分」 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 中島 基樹
2014/06/17 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/05 (木) 2時限 10:40~12:10 B	4.1.2. 置換積分	【授業の一般目標】 不定積分の置換積分法を理解し, 計算方法を修得する. 【行動目標 (SBOs)】 1. 不定積分の置換積分について理解し, 計算ができる. 【準備学習項目】 教科書 第3章 5節 「積分」 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 中島 基樹
2014/06/24 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/12 (木) 2時限 10:40~12:10 B	4.1.3. 三角関数の不定積分 4.1.4. 部分積分	【授業の一般目標】 三角関数の公式を用いた, 不定積分の計算方法を修得する. 部分積分について理解し, 計算方法を修得する. 【行動目標 (SBOs)】 1. 三角関数の公式を用いて, 不定積分の計算ができる. 2. 部分積分について理解し, 計算ができる. 【準備学習項目】 教科書 第3章 1節 「三角関数」, 第3章 5節 「積分」 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 中島 基樹
2014/07/01 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/19 (木) 2時限 10:40~12:10 B	4.2. 定積分 4.2.1. 定積分 4.2.2. 定積分の置換積分 4.2.3. 定積分の部分積分	【授業の一般目標】 定積分について理解し, 計算ができる. 定積分の置換積分法を理解し, 計算ができる. 定積分の部分積分法を理解し, 計算ができる. 【行動目標 (SBOs)】 1. 定積分について理解し, 計算ができる. 2. 定積分の置換積分法を理解し, 計算ができる. 3. 定積分の部分積分法を理解し, 計算ができる. 【準備学習項目】 教科書 第3章 5節 「積分」 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 中島 基樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/01 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/19 (木) 2時限 10:40~12:10 B	4.2. 定積分 4.2.1. 定積分 4.2.2. 定積分の 置換積分 4.2.3. 定積分の 部分積分		堀畑 聡 中島 基樹
2014/07/08 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/26 (木) 2時限 10:40~12:10 B	5. 積分法の応用 5.1. 区分求積法	<p>【授業の一般目標】 区分求積法について理解する.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 区分求積法について理解し, 説明できる.</p> <p>【準備学習項目】 教科書 第3章 5節 「積分」</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 中島 基樹
2014/07/15 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/03 (木) 2時限 10:40~12:10 B	5.2. 面積 5.2.1. 曲線と直 線で囲まれた面積 5.2.2. 2つの曲 線で囲まれた面積	<p>【授業の一般目標】 曲線と直線, または2つの曲線で囲まれた部分の面積の導出方法を修得する.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 曲線と直線で囲まれた部分の面積を計算することができる. 2. 2つの曲線で囲まれた部分の面積を計算することができる.</p> <p>【準備学習項目】 教科書 第3章 5節 「積分」</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 中島 基樹
2014/07/22 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/10 (木) 2時限 10:40~12:10 B	5.3. 体積 5.3.1. 定積分と 体積 5.3.2. 回転体の 体積	<p>【授業の一般目標】 立体図形の体積の求め方を理解し, 計算方法を修得する. 図形の回転体の体積の計算方法を修得する.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 立体図形の体積の求め方を理解し, 計算ができる. 2. 図形の回転体の体積を計算できる.</p> <p>【準備学習項目】 教科書 第3章 5節 「積分」</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 中島 基樹
2014/07/23 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/17 (木) 2時限 10:40~12:10 B	6. 微分方程式	<p>【授業の一般目標】 微分方程式の解法を修得する.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 微分方程式を解くことができる.</p> <p>【準備学習項目】 教科書 第3章 4節 「微分」, 第3章 5節 「積分」</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 中島 基樹
2014/09/09 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/09/11 (木) 2時限 10:40~12:10	平常試験	<p>【行動目標 (SBOs)】 1. なし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p>	堀畑 聡 中島 基樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
B	平常試験	101教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 中島 基樹

統計・情報

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	前学期	堀畑 聡 (数理科学)

学習ユニット 学習目標 (GIO)	医歯系を含めた理数系分野では、しばしば計測されたデータの解析や処理などが必要となる。その基礎となる学問が確率・統計である。本講義では、統計の学習を通して数値データの解析や処理などの方法を学び、理解することを目的とする。 情報に関しては情報倫理やセキュリティを理解し、コンピュータやインターネットを使って基礎的情報処理ができることを目的とする。
担当教員	堀畑 聡、小倉 昭弘、中島 基樹、齊藤 孝親、内山 敏一
教科書	特になし
参考図書	高等学校の確率・統計 黒田孝郎 他 ちくま学芸文庫
評価方法 (EV)	統計・情報の評価は、毎授業時の提出物 (30%) , 平常試験 (70%) によって行う。
学生への メッセージ オフィスアワー	講義は 402, 403 教室または101 教室で行います。 質問があれば、授業中や授業外でもどんどん質問してください。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/15 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/04/10 (木) 3時限 13:00~14:30 B	データの整理とヒストグラム	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> データの整理方法を学び、理解する。 ヒストグラムを作成することができる。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> データの整理方法を説明できる。 ヒストグラムを作成することができる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>データの整理とヒストグラムについて調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2014/04/22 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/04/17 (木) 3時限 13:00~14:30 B	コンピュータのセットアップとメールの各種機能の設定・変更	<p>【授業の一般目標】</p> <p>コンピュータの構造を理解し、セットアップ、メール設定ができることを目的とする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> パソコンの初期セットアップができる。 ネットワークに接続できる。 ユーザーIDとパスワードを設定できる。 メールの設定・変更ができる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>コンピュータの構造とメールについて調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・説明資料</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 小倉 昭弘 中島 基樹 齊藤 孝親 内山 敏一
2014/05/13 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/04/24 (木) 3時限 13:00~14:30 B	データの代表値 (平均値、中央値、最頻値など)、散らばりと四分位数	<p>【授業の一般目標】</p> <p>データの代表値 (平均値、中央値、最頻値など)、四分位数を学習し、その意味を理解することが目的である。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> データの代表値 (平均値、中央値、最頻値など) について説明できる。 データの代表値 (平均値、中央値、最頻値など) を求めることができる。 四分位数について説明できる。 四分位数を求めることができる。 	堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/13 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/04/24 (木) 3時限 13:00~14:30 B	データの代表値 (平均値, 中央値, 最頻値など), 散 らばりと四分位数	<p>【準備学習項目】 データの代表値 (平均値, 中央値, 最頻値など), 四分位数を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2014/05/20 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/08 (木) 3時限 13:00~14:30 B	分散と標準偏差	<p>【授業の一般目標】 データの分散と標準偏差について学習し, 分散と標準偏差を求める計算方法を身につける。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. データの分散と標準偏差の意味を説明できる。 2. データの分散と標準偏差を計算できる。</p> <p>【準備学習項目】 分散と標準偏差の意味を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2014/05/27 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/15 (木) 3時限 13:00~14:30 B	2次元データの相 関係数	<p>【授業の一般目標】 2次元データの相関について学び, 相関係数が計算できることを目的とする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 2次元データの相関と分散を説明できる。 2. 2次元データの相関と分散を計算できる。</p> <p>【準備学習項目】 2次元データ, 相関について調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2014/06/03 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/22 (木) 3時限 13:00~14:30 B	2次元データの回 帰直線	<p>【授業の一般目標】 2次元データの回帰直線の意味と原理を学び, 実データにより回帰直線を求める方法を身につける。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 回帰直線の求め方を説明できる。 2. 実データから回帰直線を求めることができる。</p> <p>【準備学習項目】 回帰直線について調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2014/06/10 (火) 3時限	確率変数と確率分 布	<p>【授業の一般目標】 確率変数と確率分布について理解し, 確率分布を求める方法を身につける。</p>	堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
13:00~14:30 A 2014/05/29 (木) 3時限 13:00~14:30 B	確率変数と確率分布	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 確率変数と確率分布について説明できる。 2. 確率分布を求めることができる。 <p>【準備学習項目】 確率変数, 確率分布について調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2014/06/17 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/05 (木) 3時限 13:00~14:30 B	・平均と分散 ・情報倫理・タッチタイプ (平常試験)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データの平均と分散の意味を理解し, 実データの平均と分散が計算できることが目的である。 ・情報倫理の知識がどこまで身についたか, 平常試験で確認する。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平均と分散を説明できる。 2. 平均と分散を求めることができる。 <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均と分散の意味を調べておくこと。 ・情報倫理を勉強しておくこと。 <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室、101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 齊藤 孝親 内山 敏一
2014/06/24 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/12 (木) 3時限 13:00~14:30 B	二項分布とポアソン分布	<p>【授業の一般目標】 二項定理, 二項分布, ポアソン分布の原理について学び, 二項分布の平均と分散, ポアソン分布の平均、分散の求め方を身につける。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 二項定理と二項分布について説明できる。 2. 二項分布の平均と分散を求めることができる。 3. ポアソン分布について説明できる。 4. ポアソン分布の平均、分散を求めることができる。 <p>【準備学習項目】 二項分布とポアソン分布について調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2014/07/01 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/19 (木) 3時限 13:00~14:30 B	正規分布	<p>【授業の一般目標】 正規分布と正規曲線について理解し, 正規分布から確率を求める方法を身につける。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 正規分布と正規曲線を説明できる。 2. 正規分布と確率の関係を説明できる。 <p>【準備学習項目】 正規分布の意味を調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】</p>	堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/01 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/19 (木) 3時限 13:00~14:30 B	正規分布	講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡
2014/07/08 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/26 (木) 3時限 13:00~14:30 B	標準正規分布	【授業の一般目標】 標準正規分布とその性質について理解し、標準正規分布表から確率を求める方法を身につける。 【行動目標(SBOs)】 1. 標準正規分布とその性質を説明できる。 2. 標準正規分布表から確率を求めることができる。 【準備学習項目】 標準正規分布、標準正規分布表について調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡
2014/07/15 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/03 (木) 3時限 13:00~14:30 B	母集団と標本 中心極限定理	【授業の一般目標】 母集団、標本、中心極限定理について学び、その内容を説明できることが目的である。 【行動目標(SBOs)】 1. 母集団、標本を説明できる。 2. 中心極限定理を説明できる。 【準備学習項目】 母集団、標本、中心極限定理について調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡
2014/07/22 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/10 (木) 3時限 13:00~14:30 B	統計量の推定	【授業の一般目標】 統計量の推定の原理を学び、その推定方法を身につける。 【行動目標(SBOs)】 1. 推定の原理を説明できる。 2. 母平均、比率の推定を行うことができる。 【準備学習項目】 統計量の推定について調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡
2014/07/23 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/17 (木) 3時限 13:00~14:30 B	統計量の検定	【授業の一般目標】 統計量の検定方法を学び、実データの検定が計算できることを目的とする。 【行動目標(SBOs)】 1. 検定の原理を説明できる。 2. 実データで統計的仮説による検定を行うことができる。 【準備学習項目】 統計量の検定について調べておくこと。 【学習場所・媒体等】	堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/23 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/17 (木) 3時限 13:00~14:30 B	統計量の検定	教室・演習問題プリント 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡
2014/09/09 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/09/11 (木) 3時限 13:00~14:30 B	平常試験	【授業の一般目標】 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室	堀畑 聡 小倉 昭弘 中島 基樹

数学 2

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	後学期	堀畑 聡 (数理科学)

学習ユニット 学習目標 (GIO)	線形代数の学習を通して行列による演算方法を学び、課題となる問題を解くことで論理的な思考を養うことが目的である。
担当教員	堀畑 聡、小倉 昭弘
教科書	特になし
評価方法 (EV)	数学2 の評価は、毎授業時の提出物 (30%) , 平常試験 (70%) によって行う。
学生への メッセージ オフィスアワー	わからないことがあれば、授業中や授業外でもどんどん質問してください。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/02 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/09/30 (火) 2時限 10:40~12:10 B	ベクトル ・ベクトルの演算 ・ベクトルと座標	<p>【授業の一般目標】 ベクトルの意味と演算を学び、ベクトルを座標成分で表すことができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ベクトルの意味を説明できる。 2. ベクトルの演算ができる。 3. ベクトルを座標成分で表すことができる。</p> <p>【準備学習項目】 ベクトルについて調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402 教室、403 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 小倉 昭弘
2014/10/09 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/07 (火) 2時限 10:40~12:10 B	行列の定義 行列の和差	<p>【授業の一般目標】 行列の定義を学び、行列の和差の演算ができることが目的である。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 行列の定義を説明できる。 2. 行列の和差の演算ができる。</p> <p>【準備学習項目】 行列について調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402 教室、403 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 小倉 昭弘
2014/10/16 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/14 (火) 2時限 10:40~12:10 B	行列の積と転置行列	<p>【授業の一般目標】 ・行列の積の計算方法を学び、行列の積が計算できる。 ・転置行列の意味を学び、転置行列を求めることができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 行列の積の計算ができる。 2. 転置行列を説明できる。 3. 転置行列を求めることができる。</p> <p>【準備学習項目】 行列の積、転置行列について調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402 教室、403 教室</p>	堀畑 聡 小倉 昭弘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/16 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/14 (火) 2時限 10:40~12:10 B	行列の積と転置行列	<p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 小倉 昭弘
2014/10/23 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/21 (火) 2時限 10:40~12:10 B	行列式とその幾何学的意味	<p>【授業の一般目標】 行列式の定義とその幾何学的意味を学習し、行列の行列式が計算できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 行列式の定義を説明できる。 2. 行列式の計算ができる。 3. 行列式の幾何学的意味を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 行列式について調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 小倉 昭弘
2014/10/30 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/28 (火) 2時限 10:40~12:10 B	逆行列と連立1次方程式 (1) ・逆行列	<p>【授業の一般目標】 逆行列の定義および計算法を学び、逆行列を求めることができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 逆行列の定義を説明できる。 2. 逆行列を求めることができる。</p> <p>【準備学習項目】 逆行列について調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 小倉 昭弘
2014/11/06 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/04 (火) 2時限 10:40~12:10 B	逆行列と連立1次方程式 (2) ・連立1次方程式の解法	<p>【授業の一般目標】 連立1次方程式の解法を理解し、逆行列を用いて連立1次方程式を解くことができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 逆行列を用いて連立1次方程式の解法を説明できる。 2. 逆行列を用いて連立1次方程式を解くことができる。</p> <p>【準備学習項目】 連立1次方程式について調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 小倉 昭弘
2014/11/13 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/11 (火) 2時限 10:40~12:10 B	線形変換 (1) ・座標変換	<p>【授業の一般目標】 座標変換について学び、座標の変換を計算できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 座標変換の原理を説明できる。 2. 図形の座標変換を計算することができる。</p> <p>【準備学習項目】 座標変換について調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	堀畑 聡 小倉 昭弘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/13 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/11 (火) 2時限 10:40~12:10 B	線形変換(1) ・座標変換	【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 小倉 昭弘
2014/11/20 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/18 (火) 2時限 10:40~12:10 B	線形変換(2) ・線形変換	【授業の一般目標】 線形変換の原理について学び、線形変換の計算を行うことができる。 【行動目標(SBOs)】 1. 線形変換について説明できる。 2. 線形変換の計算を行うことができる。 【準備学習項目】 線形変換について調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 小倉 昭弘
2014/11/27 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/25 (火) 2時限 10:40~12:10 B	線形変換(3) ・回転を表す線形変換	【授業の一般目標】 回転を表す線形変換の原理を学び、回転変換の計算ができる。 【行動目標(SBOs)】 1. 回転を表す線形変換の原理を説明できる。 2. 座標の回転変換を計算できる。 【準備学習項目】 座標の回転変換について調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 小倉 昭弘
2014/12/04 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/02 (火) 2時限 10:40~12:10 B	線形変換(4) ・いろいろな図形の線形変換	【授業の一般目標】 いろいろな図形に対する線形変換の原理を学び、与えられた図形の線形変換を計算することができる。 【行動目標(SBOs)】 1. いろいろな図形に対する線形変換の原理を説明することができる。 2. 与えられた図形の線形変換を計算することができる 【準備学習項目】 線形変換の公式を確認しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 小倉 昭弘
2014/12/11 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/09 (火) 2時限 10:40~12:10 B	行列の固有値と固有ベクトル	【授業の一般目標】 行列の固有値と固有ベクトルの意味を学び、固有値と固有ベクトルを求めることができる。 【行動目標(SBOs)】 1. 行列の固有値と固有ベクトルの意味を説明できる。 2. 固有値と固有ベクトルを求めることができる。 【準備学習項目】 固有値、固有ベクトルについて調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント 【学習方略(LS)】	堀畑 聡 小倉 昭弘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/11 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/09 (火) 2時限 10:40~12:10 B	行列の固有値と固有ベクトル	講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 小倉 昭弘
2014/12/18 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/16 (火) 2時限 10:40~12:10 B	行列の対角化	【授業の一般目標】 行列の対角化の原理を学び、行列を対角化することができる。 【行動目標(SBOs)】 1. 行列の対角化を説明できる。 2. 行列を対角化することができる。 【準備学習項目】 行列の対角化について調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 小倉 昭弘
2015/01/08 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2015/01/13 (火) 2時限 10:40~12:10 B	行列の対角化の応用(1) ・対角化を用いた行列のべき乗の計算	【授業の一般目標】 行列の対角化を用いた行列のべき乗の計算原理を学び、行列のべき乗を計算で求めることができる。 【行動目標(SBOs)】 1. 行列の対角化を用いて行列のべき乗の計算原理が説明できる。 2. 行列の対角化を用いて行列のべき乗を計算できる。 【準備学習項目】 行列のべき乗の意味を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 小倉 昭弘
2015/01/15 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2015/01/20 (火) 2時限 10:40~12:10 B	行列の対角化の応用(2) ・対角化を用いた連立微分方程式の解法	【授業の一般目標】 行列の対角化を用いて連立微分方程式の解法を学び、連立微分方程式を解くことができる。 【行動目標(SBOs)】 1. 行列の対角化を用いた連立微分方程式の解法原理を説明できる。 2. 行列の対角化を用いて連立微分方程式を解くことができる。 【準備学習項目】 連立微分方程式について調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・演習問題プリント 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 小倉 昭弘
2015/01/22 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2015/01/27 (火) 2時限 10:40~12:10 B	まとめ	【授業の一般目標】 数学におけるこの科目の位置づけを確認し、総括を行う。 【行動目標(SBOs)】 1. まとめ 【準備学習項目】 これまでのノート、演習問題プリントを用意すること。 【学習場所・媒体等】 授業	堀畑 聡 小倉 昭弘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/22 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2015/01/27 (火) 2時限 10:40~12:10 B	まとめ	【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 小倉 昭弘
2015/01/29 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2015/02/03 (火) 2時限 10:40~12:10 B	平常試験	【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室	堀畑 聡 小倉 昭弘

生物学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	通年	鈴木 久仁博 (生物学)

学習目標 (G I O)	生物学はこれから学ぶ歯科医学の基礎となる学問である。ヒトを対象とした歯科医学のさまざまな領域を理解する上で、生物学の基本的な知識や思考方法を理解し修得することは必須である。この科目では基本的な生命現象について理解するために、生き物の構造としくみを始めとして、生物体内で起こる現象、生物を取巻く環境、生物がたどった歴史を学ぶ。前学期の「生物学1」、後学期の「生物学2」と「生物学実験」を通して生物学の基礎的知識を身につけるとともに、歯科医学分野の科目を理解するのに必要な自ら学ぶ姿勢と方法を修得する。
評価方法 (E V)	「生物学1」、「生物学2」、「生物学実験」における次の項目を総合的に判断し評価する。 1) 平常試験の成績、ポスター等の制作物、レポートやノートの提出物 2) 実習態度や出席状況を含む受講の積極性

生物学 1

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	前学期	鈴木 久仁博 (生物学)

学習ユニット学習目標 (G I O)	この授業では基本的な生命現象について理解するために、生き物の構造としくみを始めとして、生物体内で起こる現象、生物を取巻く環境、生物がたどった歴史を学ぶ。さらに、後学期の「生物学2」や「生物学実験」をはじめ、2年次以降の基礎歯科医学分野の科目を理解するのに必要と考えられる生物学の基礎的知識を修得する。
担当教員	鈴木 久仁博、楠瀬 隆生
教科書	生物入門 (第2版) □ 石川統・大森正之・嶋田正和 東京化学同人
評価方法 (E V)	「生物学1」における次の項目を総合的に判断し評価する。 1) 平常試験の成績、ポスター等の制作物、レポートやノートの提出物 2) 実習態度や出席状況を含む受講の積極性

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/14 (月) 2時限 10:40~12:10 A	ガイダンス 自然と生物を考える	【授業の一般目標】 松戸歯学部から自然と生物を考える 【行動目標 (SBOs)】 1. 身の回りの生物から自然環境を説明できる 2. 自然環境の地史的な背景を説明できる 3. 人間と自然の関わりを遺跡などから説明できる 【準備学習項目】 地球の歴史を学ぶ 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/04/21 (月) 2時限 10:40~12:10 A	生物の多様性について	【授業の一般目標】 自然のなりたちを理解するために、生物の多様性を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 生物の多様性を具体的に示すことができる。 2. 多様性の成り立ちを説明できる。 【準備学習項目】 世界遺産、自然環境ホットスポットを学ぶ 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/04/21 (月) 2時限 10:40~12:10 B			
2014/04/28 (月)	生物の分類について	【授業の一般目標】	鈴木 久仁博

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2時限 10:40～12:10 A 2014/04/28 (月) 2時限 10:40～12:10 B	て	分類の基準、種概念について説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 種の考え方を説明できる 2. 分類の歴史の変遷を説明できる 【準備学習項目】 五界説について学ぶ 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	楠瀬 隆生
2014/05/12 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2014/05/12 (月) 2時限 10:40～12:10 B	細胞について	【授業の一般目標】 細胞の構造と進化を説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 細胞の種類について説明できる 2. 細胞小器官について説明できる 3. 細胞膜について説明できる 4. 共生説について説明できる 【準備学習項目】 細胞の構造を学ぶ 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/05/19 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2014/05/19 (月) 2時限 10:40～12:10 B	生命の起源について	【授業の一般目標】 生命の起源について地球の誕生から説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 地球の誕生について説明できる 2. 原始地球の環境について説明できる 3. 生命誕生の背景を説明できる 【準備学習項目】 自然発生説について学ぶ 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/05/26 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2014/05/26 (月) 2時限 10:40～12:10 B	課題学習 (ポスター作製)	【授業の一般目標】 課題について調べ、ポスターを作製し発表できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の意味を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. ポイントを決めてまとめることができる 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/06/02 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2014/06/02 (月) 2時限 10:40～12:10 B	遺伝と変異について	【授業の一般目標】 遺伝の仕組みを説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 核の構造を説明できる 2. 染色体の構造を説明できる 3. 核酸の構造を説明できる 4. 遺伝子の働きを説明できる 【準備学習項目】 セントラルドグマを学ぶ 【学習方略 (LS)】 講義	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/02 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/02 (月) 2時限 10:40~12:10 B	遺伝と変異について	<p>【場所(教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/06/09 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/09 (月) 2時限 10:40~12:10 B	細胞周期と生殖について	<p>【授業の一般目標】 細胞周期と生殖の仕組みを説明できる</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1.細胞分裂について説明できる 2.減数分裂について説明できる 3.配偶子について説明できる 4.受精について説明できる</p> <p>【準備学習項目】 細胞分裂について学ぶ</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/06/16 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/16 (月) 2時限 10:40~12:10 B	発生と形態形成について	<p>【授業の一般目標】 動物の初期発生と形態形成について説明できる</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1.発生の段階を列挙できる 2.胚の形態を説明できる 3.胚葉形成を説明できる 4.器官形成を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 カエルの発生を学ぶ</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/06/23 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/23 (月) 2時限 10:40~12:10 B	個体発生と系統発生について	<p>【授業の一般目標】 個体発生と系統発生を説明できる</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1.単細胞から多細胞への進化を説明できる 2.カンブリア紀前後の生物群について説明できる 3.動物の系統発生を説明できる 4.個体発生と系統発生の関係を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 動物の分類について学ぶ</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/06/30 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/30 (月) 2時限 10:40~12:10 B	生命の連続について	<p>【授業の一般目標】 遺伝と進化について説明できる</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1.メンデル遺伝の成立を説明できる 2.ダーウィン進化論の成立を説明できる 3.遺伝学と進化学の関係を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 メンデル遺伝を学ぶ</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/30 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/30 (月) 2時限 10:40~12:10 B	生命の連続について		鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/07/07 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/07 (月) 2時限 10:40~12:10 B	課題学習 (ポスター作製)	<p>【授業の一般目標】 課題について調べ、ポスターを作製し発表できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 内容を的確に表現できる</p> <p>【準備学習項目】 情報収集と整理の仕方を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 その他</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/07/14 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/14 (月) 2時限 10:40~12:10 B	自己と他者について	<p>【授業の一般目標】 免疫系について説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 自己を認識する仕組みを説明できる 2. 他者に対する反応について説明できる 3. 免疫にかかわる細胞について説明できる</p> <p>【準備学習項目】 抗原抗体反応を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/07/24 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/24 (木) 2時限 10:40~12:10 B	ヒトの中の野生について	<p>【授業の一般目標】 ヒトの進化を説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ヒトとサルとの相違点を列挙できる 2. ヒトが出現する背景を説明できる 3. ヒト科の中の進化を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 人類進化を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/09/08 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/09/08 (月) 2時限 10:40~12:10 B	生物学と社会について	<p>【授業の一般目標】 生物学の社会に与える影響を説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 近年 (数年間) におこった生物学の事件を列挙できる 2. 生物学の事件が社会に与えた影響を説明できる 3. 生物学の将来への展望を考察できる</p> <p>【準備学習項目】 新聞記事を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 その他</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

生物学 2

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	後学期	鈴木 久仁博 (生物学)

学習ユニット 学習目標 (GIO)	医療人として歯科医学を学んでいくための生物学の基礎的な知識を身につける。生物学1の総論的学習をふまえて、「歯科生物学」をテーマとして広範で発展的な学習をする。ヒトの特性を理解するために基礎科目にも踏込んだ知識を身につける。
担当教員	鈴木 久仁博、楠瀬 隆生、※林 一彦
教科書	生物入門 (第2版) □ 石川統・大森正之・嶋田正和 東京化学同人
評価方法 (EV)	「生物学2」における次の項目を総合的に判断し評価する。 1) 平常試験の成績, ポスター等の制作物, レポートやノートの提出物 2) 実習態度や出席状況を含む受講の積極性

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/02 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/02 (木) 1時限 09:00~10:30 B	歯科生物学の基礎 (マクロ)	<p>【授業の一般目標】 顎顔面口腔領域を中心にした形態学を理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ヒトの歯の構造を説明できる 2. ヒトの顎の構造を説明できる 3. 咀嚼に関する筋, 神経を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 歯の解剖学を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 h 顎関節の構成 (下顎頭、下顎窩、関節円板、関節包、関節結節、靭帯)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 h 顎関節の構成 (下顎頭、下顎窩、関節円板、関節包、関節結節、靭帯)</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *②骨の基本構造と結合様式を説明できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/09 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/09 (木) 1時限 09:00~10:30 B	歯科生物学の基礎 (ミクロ)	<p>【授業の一般目標】 口腔顎顔面領域を中心とした組織, 細胞を理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の硬組織を列挙できる 2. 歯周組織を列挙できる 3. 硬組織の形成細胞を説明できる 4. 歯周組織の形成細胞を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 歯の組織学を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 d 歯周組織の構造・組成 (根尖歯周組織、辺縁歯周組織)</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/09 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/10/09 (木) 1時限 09:00～10:30 B	歯科生物学の基礎 (ミクロ)	C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3) - (5) 神経系の項を参照】 *①上皮を形態的および機能的に分類できる。 *④結合組織の線維要素と細胞要素を説明できる。 *⑦硬組織石灰化の基本的機序を説明できる。	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/16 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/10/16 (木) 1時限 09:00～10:30 B	歯科生物学の基礎 (分子生物学)	【授業の一般目標】 細胞の分子的側面を理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 生体を構成する元素を列挙できる 2. たんぱく質の構造を説明できる 3. タンパク質の機能を説明できる 4. 遺伝子とタンパク質の関係を説明できる 【準備学習項目】 細胞学を学ぶ 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 a 遺伝子、染色体 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-1 生命の分子的基盤 C-1-2) 遺伝子と遺伝 *①遺伝子 (染色体) の構造とセントラルドグマを説明できる。 *②DNA複製と修復の機序を説明できる。 *③転写と転写調節の機序を説明できる。 *④翻訳の機序を説明できる。	楠瀬 隆生 鈴木 久仁博
2014/10/23 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/10/23 (木) 1時限 09:00～10:30 B	動物実験ガイダンス	【授業の一般目標】 動物実験に必要な知識と法規的な心構えを身につける 【行動目標 (SBOs)】 1. 動物実験の意義を説明できる 2. 動物実験に必要な心構えを列挙できる 【準備学習項目】 動物実験法を学ぶ 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	林 一彦
2014/10/30 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/10/30 (木) 1時限 09:00～10:30 B	課題学習 (ポスター 作製)	【授業の一般目標】 課題を理解し、ポスターを作製して発表する 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報収集ができる 3. まとめと表現ができる 【準備学習項目】 歯の解剖学を学ぶ 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3) - (5) 神経系の項を参照】 *⑥内軟骨性骨化と膜内骨化の機序と成長様式を説明できる。 *⑦硬組織石灰化の基本的機序を説明できる。 *⑧筋組織の構造と機能を説明できる。	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/06 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/11/06 (木) 1時限 09:00～10:30 B	歯科のモデル動物	<p>【授業の一般目標】 歯科領域で使用される実験動物の特性を説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 口腔領域の特性を説明できる 2. モデル動物の歴史を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 動物の歯式を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 b 歯式</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3) - (5) 神経系の項を参照】 *⑦硬組織石灰化の基本的機序を説明できる。</p>	林 一彦
2014/11/13 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/11/13 (木) 1時限 09:00～10:30 B	社会動物の口腔領域	<p>【授業の一般目標】 社会動物の生活環境と疾患の関係を説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 食性と口腔の関係を説明できる 2. 口腔疾患の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 動物の歯式を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	林 一彦
2014/11/20 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/11/20 (木) 1時限 09:00～10:30 B	口腔領域の感染の問題	<p>【授業の一般目標】 動物と感染症の関係を説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 感染症を列挙できる 2. ヒトと動物との関わりの問題点を列挙できる 3. 感染症対策を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 感染症を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論VI 病因、病態 6 感染症、アレルギー、免疫疾患 ア 感染の概念</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 感染と免疫 C-3-1) 感染 *①細菌、真菌、ウイルスおよび寄生虫の形態学的特徴と基本的性状を説明できる。</p>	林 一彦
2014/11/27 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/11/27 (木) 1時限 09:00～10:30 B	無脊椎動物の口器	<p>【授業の一般目標】 無脊椎動物の口器について説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 無脊椎動物の分類群を列挙できる 2. 無脊椎動物の消化器官を説明できる 3. 節足動物の口器について説明できる</p> <p>【準備学習項目】 無脊椎動物の解剖学を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	楠瀬 隆生 鈴木 久仁博

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/27 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/11/27 (木) 1時限 09:00~10:30 B	無脊椎動物の口器	【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	楠瀬 隆生 鈴木 久仁博
2014/12/04 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/04 (木) 1時限 09:00~10:30 B	脊椎動物の系統1 (背骨の獲得)	【授業の一般目標】 無脊椎動物から脊椎動物への進化を理解する 【行動目標(SBOs)】 1. 脊索動物の分類を説明できる 2. 脊索から椎骨への進化を説明できる 【準備学習項目】 海生動物を学ぶ 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/12/11 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/11 (木) 1時限 09:00~10:30 B	脊椎動物の系統2 (始祖鳥の問題)	【授業の一般目標】 歯の消失過程と残存の問題を理解する 【行動目標(SBOs)】 1. 鳥類の特徴を説明できる 2. 爬虫類との関連を説明できる 3. 歯を持たない動物を説明できる 【準備学習項目】 爬虫類を学ぶ 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	林 一彦
2014/12/18 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/18 (木) 1時限 09:00~10:30 B	課題学習(ポスター 作製)	【授業の一般目標】 課題についてのポスターを作製し発表できる 【行動目標(SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 課題についての情報を収集できる 3. 要点をまとめ発表できる 【準備学習項目】 脊椎動物の進化を学ぶ 【学習方略(LS)】 その他 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/08 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2015/01/08 (木) 1時限 09:00~10:30 B	脊椎動物の系統3 (哺乳類の歯)	【授業の一般目標】 哺乳類の臼歯の特徴を理解し歴史的背景を説明できる 【行動目標(SBOs)】 1. 哺乳類の基本歯式を説明できる 2. 同形歯から異形歯への進化を説明できる 3. 咬合関係を説明できる 4. 食性と臼歯形態の関係を説明できる 【準備学習項目】 ヒトの臼歯形態を学ぶ 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/08 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2015/01/08 (木) 1時限 09:00～10:30 B	脊椎動物の系統3 (哺乳類の歯)	<p>【国家試験出題基準(副)】 必修の基本的事項 7 人体の発生・成長・発達・加齢 イ 歯・口腔・顎・顔面の発生・成長発育 a 歯・歯列の成長発育 (歯の発生、発育時期、萌出時期・順序、歯の脱落・交換時期、歯齢)</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *①歯の発生、発育および交換の過程を説明できる。【構成成分とその変化を含む。】 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *④歯髓の構造と機能を説明できる。 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/15 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2015/01/15 (木) 1時限 09:00～10:30 B	脊椎動物の系統4 (顎の進化)	<p>【授業の一般目標】 哺乳類の顎の特徴を理解し、無顎類からの進化を説明できる</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 無顎類の形態を説明できる 2. 軟骨魚類の顎の形態を説明できる 3. 鰓弓を説明できる 4. 耳小骨を説明できる 5. 顎関節の形態を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 鰓弓を学ぶ</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論V 発生、成長、発達、加齢 3 歯・口腔・顎・顔面の発生 オ 顎関節</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論V 発生、成長、発達、加齢 3 歯・口腔・顎・顔面の発生 オ 顎関節</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3) 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生、成長・発育および加齢とその異常 *①口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生を概説できる。 *②一次口蓋と二次口蓋の発生を説明できる。</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/22 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2015/01/22 (木) 1時限 09:00～10:30 B	脊椎動物の系統5 (石灰化の問題)	<p>【授業の一般目標】 硬組織の存在形態を理解し、進化過程を説明できる</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. ヒトの硬組織について説明できる 2. 硬組織の出現の背景を説明できる 3. エナメル質とエナメロイドを説明できる 4. 骨の機能を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 歯の組織について学ぶ</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ウ エナメル質</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 エ 象牙質・歯髄複合体 オ セメント質</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *①歯の発生、発育および交換の過程を説明できる。【構成成分とその変化を含む。】 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/22 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2015/01/22 (木) 1時限 09:00~10:30 B	脊椎動物の系統5 (石灰化の問題)	成成分とその特徴を含む。】 *④歯髓の構造と機能を説明できる。 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/29 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2015/01/29 (木) 1時限 09:00~10:30 B	課題発表	【授業の一般目標】 これまでの授業について発展的な内容を発表する 【行動目標 (SBOs)】 1. 授業項目の内容を説明できる 2. 授業内容の問題点を列挙できる 3. 発表をデザインできる 【準備学習項目】 データ収集, 発表の手法を学ぶ 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

生物学実験

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	後学期	鈴木 久仁博 (生物学)

学習ユニット 学習目標 (GIO)	基礎的な生物実験を自らの手で行うことによって、講義で学んだことがらや生命現象に関する理解をより深める。また、生命のある実習材料を取り扱う際の心構えや、実習に臨む姿勢などを修得する。
担当教員	鈴木 久仁博、楠瀬 隆生
教科書	生物入門 (第2版) □ 石川統・大森正之・嶋田正和 東京化学同人
評価方法 (EV)	「生物学実験」における次の項目を総合的に判断し評価する。 1) 実習試験の成績, レポートやノートの提出物 2) 実習態度や出席状況を含む受講の積極性
学生への メッセージ オフィスアワー	実習用のプリントを配布する

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/02 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/09/30 (火) 3時限 13:00~14:30 B	ガイダンス 顕微鏡の使用法	<p>【授業の一般目標】 生物観察の基本となる顕微鏡の使用法を修得する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 顕微鏡の各部の名称を列挙できる 2. ミクロメーターの原理を説明できる 3. 細胞の大きさを計測できる</p> <p>【準備学習項目】 顕微鏡の歴史を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第7実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/02 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/09/30 (火) 4時限 14:40~16:10 B	ガイダンス 顕微鏡の使用法	<p>【授業の一般目標】 生物観察の基本となる顕微鏡の使用法を修得する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 顕微鏡の各部の名称を列挙できる 2. ミクロメーターの原理を説明できる 3. 細胞の大きさを計測できる</p> <p>【準備学習項目】 顕微鏡の歴史を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第7実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/09 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/07 (火) 3時限 13:00~14:30 B	細胞の観察	<p>【授業の一般目標】 細胞の構造を説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 固定と染色の原理を説明できる 2. 植物細胞の構造を説明できる 3. 動物細胞の構造を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 細胞説について学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第7実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/09 (木) 4時限	細胞の観察	<p>【授業の一般目標】 細胞の構造を説明できる</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
14:40～16:10 A 2014/10/07 (火) 4時限 14:40～16:10 B	細胞の観察	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 固定と染色の原理を説明できる 2. 植物細胞の構造を説明できる 3. 動物細胞の構造を説明できる <p>【準備学習項目】 細胞説について学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第7実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/16 (木) 3時限 13:00～14:30 A 2014/10/14 (火) 3時限 13:00～14:30 B	体細胞分裂の観察	<p>【授業の一般目標】 体細胞分裂の過程を説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 固定法と染色法を説明できる 2. 分裂の段階を列挙できる 3. 分裂段階の特徴を説明できる <p>【準備学習項目】 体細胞分裂の過程を学習する</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第7実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/16 (木) 4時限 14:40～16:10 A 2014/10/14 (火) 4時限 14:40～16:10 B	体細胞分裂の観察	<p>【授業の一般目標】 体細胞分裂の過程を説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 固定法と染色法を説明できる 2. 分裂の段階を列挙できる 3. 分裂段階の特徴を説明できる <p>【準備学習項目】 体細胞分裂の過程を学習する</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第7実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/23 (木) 3時限 13:00～14:30 A 2014/10/21 (火) 3時限 13:00～14:30 B	唾液腺染色体の観察	<p>【授業の一般目標】 染色体と遺伝子の関係を説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 染色体の構造を説明できる 2. 唾液腺染色体の特徴を説明できる 3. 染色法の特徴を説明できる <p>【準備学習項目】 染色体の構造を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第7実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/23 (木) 4時限 14:40～16:10 A 2014/10/21 (火) 4時限 14:40～16:10 B	唾液腺染色体の観察	<p>【授業の一般目標】 染色体と遺伝子の関係を説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 染色体の構造を説明できる 2. 唾液腺染色体の特徴を説明できる 3. 染色法の特徴を説明できる <p>【準備学習項目】 染色体の構造を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/23 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/21 (火) 4時限 14:40~16:10 B	唾液腺染色体の観察	実習 【場所(教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/30 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/28 (火) 3時限 13:00~14:30 B	歯の比較解剖	【授業の一般目標】 分類と食性による歯の形態を説明できる 【行動目標(SBOs)】 1.動物の歯式を説明できる 2.歯の形態から食性を説明できる 3.分類と歯の形態の関係を説明できる 【準備学習項目】 歯式の書き方を学ぶ 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/30 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/28 (火) 4時限 14:40~16:10 B	歯の比較解剖	【授業の一般目標】 分類と食性による歯の形態を説明できる 【行動目標(SBOs)】 1.動物の歯式を説明できる 2.歯の形態から食性を説明できる 3.分類と歯の形態の関係を説明できる 【準備学習項目】 歯式の書き方を学ぶ 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/11/06 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/04 (火) 3時限 13:00~14:30 B	脊椎動物の解剖<ラット全身>	【授業の一般目標】 ラットの体部の構造を説明できる 【行動目標(SBOs)】 1.腹部内臓の器官を剖出できる 2.胸部内臓の器官を剖出できる 3.生殖器官を剖出し,説明できる 【準備学習項目】 ラットの解剖学を学ぶ. 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/11/06 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/04 (火) 4時限 14:40~16:10 B	脊椎動物の解剖<ラット全身>	【授業の一般目標】 ラットの体部の構造を説明できる 【行動目標(SBOs)】 1.腹部内臓の器官を剖出できる 2.胸部内臓の器官を剖出できる 3.生殖器官を剖出し,説明できる 【準備学習項目】 ラットの解剖学を学ぶ. 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/11/13 (木)	脊椎動物の頭頸部	【授業の一般目標】	鈴木 久仁博

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
3時限 13:00～14:30 A 2014/11/11 (火) 3時限 13:00～14:30 B	<ラット頭部・歯 >	ラット頭頸部の構造を説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 唾液腺を剖出できる 2. 口腔内の構造を説明できる 3. 脳の構造を説明できる 【準備学習項目】 ラットの解剖学を学ぶ 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	楠瀬 隆生
2014/11/13 (木) 4時限 14:40～16:10 A 2014/11/11 (火) 4時限 14:40～16:10 B	脊椎動物の頭頸部 <ラット頭部・歯 >	【授業の一般目標】 ラット頭頸部の構造を説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 唾液腺を剖出できる 2. 口腔内の構造を説明できる 3. 脳の構造を説明できる 【準備学習項目】 ラットの解剖学を学ぶ 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/11/20 (木) 3時限 13:00～14:30 A 2014/11/18 (火) 3時限 13:00～14:30 B	組織標本の作成 (1) 薄切	【授業の一般目標】 マイクロトームの使用法を修得し組織標本を作製する 【行動目標 (SBOs)】 1. マイクロトームの部位名を列挙できる 2. 凍結切片の作製法を説明できる 3. ラットの臓器からプレパラートを作製する 【準備学習項目】 プレパラートの作製法を学ぶ 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/11/20 (木) 4時限 14:40～16:10 A 2014/11/18 (火) 4時限 14:40～16:10 B	組織標本の作成 (1) 薄切	【授業の一般目標】 マイクロトームの使用法を修得し組織標本を作製する 【行動目標 (SBOs)】 1. マイクロトームの部位名を列挙できる 2. 凍結切片の作製法を説明できる 3. ラットの臓器からプレパラートを作製する 【準備学習項目】 プレパラートの作製法を学ぶ 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/11/27 (木) 3時限 13:00～14:30 A 2014/11/25 (火) 3時限 13:00～14:30 B	組織標本の作成 (2) 染色	【授業の一般目標】 凍結切片の染色法を修得する 【行動目標 (SBOs)】 1. 染色の原理を説明できる 2. 染色の手順を説明できる 3. 凍結切片からHE染色プレパラートを作製する 【準備学習項目】 プレパラート作製法を学ぶ	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/27 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/25 (火) 3時限 13:00~14:30 B	組織標本の作成 (2) 染色	【学習方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/11/27 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/25 (火) 4時限 14:40~16:10 B	組織標本の作成 (2) 染色	【授業の一般目標】 凍結切片の染色法を修得する 【行動目標 (S B O s)】 1. 染色の原理を説明できる 2. 染色の手順を説明できる 3. 凍結切片からHE染色プレパラートを作製する 【準備学習項目】 プレパラート作製法を学ぶ 【学習方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/12/04 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/02 (火) 3時限 13:00~14:30 B	DNAの抽出	【授業の一般目標】 遺伝子の構造を理解しDNA抽出の手法を修得する 【行動目標 (S B O s)】 1. セントラルドグマを説明できる 2. 遺伝子の構造を説明できる 3. DNAの抽出手順を説明できる 4. DNAの同定法を説明できる 【準備学習項目】 遺伝子の構造を学ぶ 【学習方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/12/04 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/02 (火) 4時限 14:40~16:10 B	DNAの抽出	【授業の一般目標】 遺伝子の構造を理解しDNA抽出の手法を修得する 【行動目標 (S B O s)】 1. セントラルドグマを説明できる 2. 遺伝子の構造を説明できる 3. DNAの抽出手順を説明できる 4. DNAの同定法を説明できる 【準備学習項目】 遺伝子の構造を学ぶ 【学習方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/12/11 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/09 (火) 3時限 13:00~14:30 B	動物の初期発生< カエル>	【授業の一般目標】 両生類の初期発生を説明できる 【行動目標 (S B O s)】 1. 発生段階を列挙できる 2. カエルの胚を発生段階に分けることができる 3. 胚の外部形態を説明できる 【準備学習項目】 カエルの発生を学ぶ 【学習方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/11 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/09 (火) 3時限 13:00~14:30 B	動物の初期発生< カエル>	【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/12/11 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/09 (火) 4時限 14:40~16:10 B	動物の初期発生< カエル>	【授業の一般目標】 両生類の初期発生を説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 発生段階を列挙できる 2. カエルの胚を発生段階に分けることができる 3. 胚の外部形態を説明できる 【準備学習項目】 カエルの発生を学ぶ 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/12/18 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/16 (火) 3時限 13:00~14:30 B	動物の形態形成< カエル>	【授業の一般目標】 両生類胚の内部形態の変化を説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 原腸胚の内部構造を説明できる 2. 神経胚の内部構造を説明できる 3. 胚葉形成を説明できる 【準備学習項目】 カエルの胚葉形成と器官形成を学ぶ 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/12/18 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/16 (火) 4時限 14:40~16:10 B	動物の形態形成< カエル>	【授業の一般目標】 両生類胚の内部形態の変化を説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 原腸胚の内部構造を説明できる 2. 神経胚の内部構造を説明できる 3. 胚葉形成を説明できる 【準備学習項目】 カエルの胚葉形成と器官形成を学ぶ 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/08 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/13 (火) 3時限 13:00~14:30 B	眼球の解剖	【授業の一般目標】 感覚器 (眼球) の構造を説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 視覚器のつくりを説明できる 2. 眼球の内部構造を説明できる 3. 黄斑, 盲点の構造を説明できる 【準備学習項目】 視覚について学習する 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/08 (木) 4時限	眼球の解剖	【授業の一般目標】 感覚器 (眼球) の構造を説明できる	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
14:40～16:10 A 2015/01/13 (火) 4時限 14:40～16:10 B	眼球の解剖	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 視覚器のつくりを説明できる 2. 眼球の内部構造を説明できる 3. 黄斑, 盲点の構造を説明できる <p>【準備学習項目】 視覚について学習する</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第7実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/15 (木) 3時限 13:00～14:30 A 2015/01/20 (火) 3時限 13:00～14:30 B	補充実験	<p>【授業の一般目標】 これまでの実験で不足した項目を補充する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 実習項目を列挙できる <p>【準備学習項目】 実験手法を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第7実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/15 (木) 4時限 14:40～16:10 A 2015/01/20 (火) 4時限 14:40～16:10 B	補充実験	<p>【授業の一般目標】 これまでの実験で不足した項目を補充する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 実習項目を列挙できる <p>【準備学習項目】 実験手法を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第7実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/22 (木) 3時限 13:00～14:30 A 2015/01/27 (火) 3時限 13:00～14:30 B	課題実験	<p>【授業の一般目標】 これまでの実験について発展的な内容の実験を構築する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 実験項目の内容を説明できる 2. 実験の問題点を列挙できる 3. 実験をデザインできる <p>【準備学習項目】 各種実験手法を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第7実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/22 (木) 4時限 14:40～16:10 A 2015/01/27 (火) 4時限 14:40～16:10 B	課題実験	<p>【授業の一般目標】 これまでの実験について発展的な内容の実験を構築する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 実験項目の内容を説明できる 2. 実験の問題点を列挙できる 3. 実験をデザインできる <p>【準備学習項目】 各種実験手法を学ぶ</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/22 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/27 (火) 4時限 14:40~16:10 B	課題実験	第7実習室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/29 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2015/02/03 (火) 3時限 13:00~14:30 B	実習試験	【授業の一般目標】 実験の意味, 実験手法, 実験結果を説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 実験の意味が説明できる 2. 実験器具, 装置の説明ができる 3. 実験の手法が説明できる 4. 実験結果とその意味を説明できる 【準備学習項目】 実験項目の復習 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/29 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2015/02/03 (火) 4時限 14:40~16:10 B	実習試験	【授業の一般目標】 実験の意味, 実験手法, 実験結果を説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 実験の意味が説明できる 2. 実験器具, 装置の説明ができる 3. 実験の手法が説明できる 4. 実験結果とその意味を説明できる 【準備学習項目】 実験項目の復習 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

ドイツ語

年次	学期	学則科目責任者
1年次	通年	渡邊 徳明（ドイツ語）

学習目標 (G I O)	1年間の学習を通じて、ドイツ語の発音や特殊文字などの基礎知識に始まり、初等ドイツ語文法の大部分を学習します。また、副読本を用いて会話表現にも親しみます。折に触れ、ドイツを始めとするヨーロッパ文化一般についての知識も吸収します。とりわけ既習の英語との違いに着目し、ヨーロッパ言語の歴史についても理解を深めます。
評価方法 (E V)	授業内小テスト(e-learning教材等の学習成果も含む、40%)、授業態度(20%)、期末テスト(40%)。ただし、これはあくまで目安です

ドイツ語 1

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	前学期	渡邊 徳明（ドイツ語）

学習ユニット 学習目標 (G I O)	1年間の学習を通じて、ドイツ語の発音や特殊文字などの基礎知識に始まり、初等ドイツ語文法の大部分を学習します。また、副読本を用いて会話表現にも親しみます。折に触れ、ドイツを始めとするヨーロッパ文化一般についての知識も吸収します。とりわけ既習の英語との違いに着目し、ヨーロッパ言語の歴史についても理解を深めます。
担当教員	渡邊 徳明
教科書	ドイツ文法三点整理 渡邊徳明 白水社 ベルリンに夢中 B. ヴォンデ、石井学、石井寿子、保阪靖人、保阪良子 同学社
評価方法 (E V)	授業内小テスト(e-learning教材等の学習成果も含む、40%)、授業態度(20%)、期末テスト(40%)。ただし、これはあくまで目安です
学生への メッセージ オフィスアワー	例年、この授業では後期までにドイツ語初等文法の大部分を学習し、最終的には辞書を引ながら普通のドイツ語の読み物が理解できるレベルに達します。また本学部のオンラインシステムであるweb classを利用して、より効率的に単語を習得し、文法練習ができる体制が整ってきました。授業の準備や補足にも積極的に活用します。なお、担当者はドイツ語研究室にほぼ毎日おりますので、質問などかあればいつでもどうぞ。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/11 (金) 3時限 13:00~14:30 A	ドイツ語とはどのような言語か ドイツ語学習について	【授業の一般目標】 授業のガイダンスに続き、ドイツのヨーロッパにおける位置関係、さらには凡その歴史について概観する。 【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新聞の国際面に日頃から目を通しておく。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/04/11 (金) 4時限 14:40~16:10 B			
2014/04/18 (金) 3時限 13:00~14:30 A	ドイツ語との発音について	【授業の一般目標】 ドイツ語の発音の基本原則を学ぶ 【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 教科書の関連項目を事前に読んでおく 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/04/18 (金) 4時限 14:40~16:10 B			

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/18 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/04/18 (金) 4時限 14:40~16:10 B	ドイツ語との発音 について		渡邊 徳明
2014/04/25 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/04/25 (金) 4時限 14:40~16:10 B	ドイツ語の主語と 動詞について	<p>【授業の一般目標】 動詞の現在人称変化の基礎を学ぶ</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/05/09 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/09 (金) 4時限 14:40~16:10 B	ドイツ語の主語と 動詞について 2	<p>【授業の一般目標】 動詞の現在人称変化の例外的なものについて学ぶ</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/05/16 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/16 (金) 4時限 14:40~16:10 B	定冠詞の変化につ いて	<p>【授業の一般目標】 名詞の格変化やドイツ語の定冠詞の変化について学ぶ</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べる</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/05/23 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/23 (金) 4時限 14:40~16:10 B	不定冠詞の変化につ いて	<p>【授業の一般目標】 不定冠詞について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べる</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室、403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/05/30 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/30 (金) 4時限 14:40~16:10 B	名詞の複数形・定 冠詞の複数形	<p>【授業の一般目標】 名詞・冠詞の複数形を学ぶ</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べる</p> <p>【学習方略 (LS)】</p>	渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/30 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/30 (金) 4時限 14:40~16:10 B	名詞の複数形・定冠詞の複数形	講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/06/06 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/06 (金) 4時限 14:40~16:10 B	定冠詞類・不定冠詞類の学習	【授業の一般目標】 定冠詞類・不定冠詞類の変化を理解する 【行動目標(SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新出単語の意味を調べる 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/06/13 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/13 (金) 4時限 14:40~16:10 B	前置詞 1	【授業の一般目標】 特定の格を支配する前置詞について学ぶ 【行動目標(SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新出単語の意味を調べる 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/06/20 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/20 (金) 4時限 14:40~16:10 B	前置詞 2	【授業の一般目標】 3・4格支配の前置詞について学ぶ 【行動目標(SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新出単語の意味を調べる 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/06/27 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/27 (金) 4時限 14:40~16:10 B	再帰表現・再帰代名詞	【授業の一般目標】 再帰表現・再帰代名詞の基礎を学ぶ 【行動目標(SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新出単語の意味を調べる 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室、403教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/07/04 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/04 (金) 4時限 14:40~16:10 B	語順について	【授業の一般目標】 主文の定動詞第二位と従属節の定動詞後置について学ぶ 【行動目標(SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新出単語の意味を調べる	渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/04 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/04 (金) 4時限 14:40~16:10 B	語順について	【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 4 0 2 教室、4 0 3 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/07/11 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/11 (金) 4時限 14:40~16:10 B	前期のまとめとして簡単なドイツ語の文章を読む	【授業の一般目標】 文章読解の練習と文法の定着を図る 【行動目標 (S B O s)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新出単語の意味を調べる 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 4 0 2 教室、4 0 3 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/07/18 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/18 (金) 4時限 14:40~16:10 B	前期期末試験(授業内)	【授業の一般目標】 前期に学習した事項の確認を行う 【行動目標 (S B O s)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 これまでの学習項目を復習しておく 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/09/12 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2014/09/12 (金) 4時限 14:40~16:10 B	前期の復習	【授業の一般目標】 前期のドイツ語についての概観を得る 【行動目標 (S B O s)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新出単語の意味を調べる 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 4 0 2 教室、4 0 3 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明

ドイツ語 2

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	後学期	渡邊 徳明 (ドイツ語)

学習ユニット 学習目標 (G I O)	1年間の学習を通じて、ドイツ語の発音や特殊文字などの基礎知識に始まり、初等ドイツ語文法の大部分を学習します。また、副読本を用いて会話表現にも親しみます。折に触れ、ドイツを始めとするヨーロッパ文化一般についての知識も吸収します。とりわけ既習の英語との違いに着目し、ヨーロッパ言語の歴史についても理解を深めます。
担当教員	渡邊 徳明
教科書	ドイツ文法三点整理 渡邊徳明 白水社 ベルリンに夢中 B. ヴォンデ、石井学、石井寿子、保阪靖人、保阪良子 同学社
評価方法 (E V)	授業内小テスト(e-learning教材等の学習成果も含む、40%)、授業態度(20%)、期末テスト(40%)。ただし、これはあくまで目安です
学生への メッセージ オフィスアワー	例年、この授業では後期までにドイツ語初等文法の大部分を学習し、最終的には辞書を引きながら普通のドイツ語の読み物が理解できるレベルに達します。また本学部のオンラインシステムであるweb classを利用して、より効率的に単語を習得し、文法練習ができる体制が整ってきました。授業の準備や補足にも積極的に活用します。なお、担当者はドイツ語研究室にほぼ毎日おりますので、質問などかあればいつでもどうぞ。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/01 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/01 (水) 3時限 13:00~14:30 B	zu不定詞	<p>【授業の一般目標】 zu不定詞について理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べる</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/10/08 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/08 (水) 3時限 13:00~14:30 B	従属接続詞・従属文	<p>【授業の一般目標】 従属節について理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/10/15 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/15 (水) 3時限 13:00~14:30 B	話法の助動詞・未来の助動詞	<p>【授業の一般目標】 助動詞の用法について理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/10/22 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/22 (水)	不規則動詞の三基本形	<p>【授業の一般目標】 三基本形について理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p>	渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
3時限 13:00～14:30 B	不規則動詞の三基本形	<p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/10/29（水） 4時限 14:40～16:10 A 2014/10/29（水） 3時限 13:00～14:30 B	過去形	<p>【授業の一般目標】 過去形について理解する</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/11/05（水） 4時限 14:40～16:10 A 2014/11/05（水） 3時限 13:00～14:30 B	現在完了形	<p>【授業の一般目標】 現在完了について理解する</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/11/12（水） 4時限 14:40～16:10 A 2014/11/12（水） 3時限 13:00～14:30 B	受動態	<p>【授業の一般目標】 受動態について理解する</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/11/19（水） 4時限 14:40～16:10 A 2014/11/19（水） 3時限 13:00～14:30 B	受動態と助動詞	<p>【授業の一般目標】 助動詞を定動詞とした受動表現を理解する</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/11/26（水） 4時限 14:40～16:10 A	受動態と過去形	<p>【授業の一般目標】 過去形の受動文について理解する</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p>	渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/26 (水) 3時限 13:00~14:30 B	受動態と過去形	1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/12/03 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/03 (水) 3時限 13:00~14:30 B	受動態と現在完了形	【授業の一般目標】 受動文の現在完了形について理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/12/10 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/10 (水) 3時限 13:00~14:30 B	関係代名詞	【授業の一般目標】 関係文について理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/12/17 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/17 (水) 3時限 13:00~14:30 B	形容詞の付加語的变化	【授業の一般目標】 形容詞の付加語的变化について理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/12/24 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/24 (水) 3時限 13:00~14:30 B	比較級・最上級	【授業の一般目標】 比較級・最上級について理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる 【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2015/01/14 (水) 4時限 14:40~16:10	分離動詞	【授業の一般目標】 分離動詞について理解する	渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2015/01/14 (水) 3時限 13:00~14:30 B	分離動詞	<p>【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2015/01/21 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/21 (水) 3時限 13:00~14:30 B	非分離動詞	<p>【授業の一般目標】 非分離動詞について理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 新出単語の意味を調べておく</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2015/01/28 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/28 (水) 3時限 13:00~14:30 B	後期期末試験	<p>【授業の一般目標】 後期のドイツ語の概観を得る</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ドイツ語の特徴を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 学習内容を復習する</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明

物理学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	通年	小倉 昭弘 (物理学)

学習目標 (G I O)	<p>物理学は自然科学の一つの分野であり、実験と理論から支えられている。</p> <p>前期に行われる物理学1では、力学を題材にして実験から理論に至る過程を通して自然科学の方法を理解することを主眼とする。そこでは、同時に進行する数学1の微積分学が強力な手段として使われる。</p> <p>後期は講義の物理学2と物理学実験が行われる。物理学2では、次年度以降に歯科材料学や放射線学で使用される概念の初歩を解説することや物理学実験で行われる項目の原理の説明を行う。物理学が実験と理論双方で成り立っていることを味わってほしい。</p>
評価方法 (E V)	物理学の最終評価は、物理学1、物理学2、物理学実験によって行います。ただし、物理学実験の欠席は上記最終評価点から差し引きます。

物理学1

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	前学期	小倉 昭弘 (物理学)

学習ユニット学習目標 (G I O)	<p>自然科学の方法は、実験・観察から現象にあてはまる法則性を発見・演繹することによって発達してきた。自然科学の中でも『力学』は現象の捕え方や数学による表現が最も早く確立された分野であり、その後続く他の学問の手本になってきた。</p> <p>毎回の講義では、演示実験とその実験データにもとづき、データ解析を通して自然科学の方法を理解することを主眼とする。ここでは題材を物理学にとってはいるが、物理学そのものよりも、データの扱い方やそこから法則性を導き出すことを通して、自然科学の方法を理解して欲しい。こういった講義は、将来にわたって有用だと思う。</p> <p>さらに、毎回の講義では、演習問題を行う。演習によって講義内容の理解を深めて欲しい。</p>
担当教員	小倉 昭弘、堀畑 聡、中島 基樹
教科書	これだけはおさえたい理工系の基礎数学 金原榮ほか 実教出版
参考図書	医歯系の物理学 赤野松太郎ほか 東京教学社
実習器材	関数電卓、20cm程度の定規、A4ミリ方眼グラフ用紙
評価方法 (E V)	物理学1の評価は、毎授業時の提出物(30%)、平常試験(70%)によって行います。
学生へのメッセージ オフィスマナー	<p>講義中でも、講義外でも、どしどし質問してください。学生の質問が、講義の宝です。</p> <p>毎回の演習問題の解答はWebClassに掲載します。</p> <p>物理学教室のホームページはhttp://www2.mascac.nihon-u.ac.jp/physics/となっております。</p>

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/10 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/04/15 (火) 2時限 10:40~12:10 B	国際単位系	<p>【授業の一般目標】 国際単位系の成り立ちを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 基本単位を列挙できる。 2. 組立単位を列挙できる。</p> <p>【準備学習項目】 教科書 第1章1節「数と量の計算」 p.18-21、p.25、2節「比と割合」 p.26-31</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/04/17 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/04/22 (火) 2時限 10:40~12:10 B	運動の表し方	<p>【授業の一般目標】 物体の落下実験から、平均の速さを求めることができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 位置と速さの関係を述べることができる。</p> <p>【準備学習項目】 教科書 第2章1節「1次式の数学」 p.46-47、52-53</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/17 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/04/22 (火) 2時限 10:40~12:10 B	運動の表し方	【場所(教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/04/24 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/13 (火) 2時限 10:40~12:10 B	位置・速さ・加速度	【授業の一般目標】 位置・速さ・加速度の関係を理解する。 【行動目標(SBOs)】 1. 位置・速さ・加速度の関係を微積分との関連で理解できる。 【準備学習項目】 教科書 第2章2節「2次式の数学」 p.66-69, 第3章4節「微分」 p.136-139, 第3章5節「積分」 p.156-157 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/05/08 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/20 (火) 2時限 10:40~12:10 B	加速度と力	【授業の一般目標】 台車を一定の力で引っ張る実験から、加速度と力の関係を理解する。 【行動目標(SBOs)】 1. 加速度と力の関係を述べるができる。 【準備学習項目】 教科書 第2章1節「1次式の数学」 p.46-47 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/05/15 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/27 (火) 2時限 10:40~12:10 B	加速度と質量	【授業の一般目標】 台車の質量を変えた実験から、加速度と質量の関係を理解する。 【行動目標(SBOs)】 1. 加速度と質量の関係を述べるができる。 2. 両対数グラフの描き方が理解できる。 【準備学習項目】 教科書 第3章2節「指数関数と対数関数」 p.116-119 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/05/22 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/03 (火) 2時限 10:40~12:10 B	Newtonの運動方程式	【授業の一般目標】 ・Newtonの運動方程式の成り立ちを理解する。 ・運動方程式を解く。 【行動目標(SBOs)】 1. 運動方程式の成り立ちを述べるができる。 2. 簡単な運動方程式を解くことができる。 【準備学習項目】 教科書 第3章4節「微分」 p.140-143, 第3章5節「積分」 p.156-157 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/05/29 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/10 (火) 2時限	運動方程式を解く (1) 落下運動	【授業の一般目標】 ・Newtonの運動方程式の差分法による解法を理解する。 ・落下運動の運動方程式を解く。 【行動目標(SBOs)】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
10:40~12:10 B	運動方程式を解く (1) 落下運動	1. 差分法を理解する. 【準備学習項目】 高校数学 数学B 階差数列 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/06/05 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/17 (火) 2時限 10:40~12:10 B	運動方程式を解く (2) 雨滴の運動	【授業の一般目標】 摩擦のある落体の運動を解析する. 【行動目標 (SBOs)】 1. 摩擦のある落体の現象を述べることができる. 【準備学習項目】 ・教科書 第3章2節「指数関数と対数関数」 p.108-115 ・教科書 第3章5節「いろいろな関数の積分」 p.160 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/06/12 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/24 (火) 2時限 10:40~12:10 B	運動方程式を解く (3) 放物運動	【授業の一般目標】 放物運動の運動方程式を解く. 【行動目標 (SBOs)】 1. 投射体の運動を述べることができる. 【準備学習項目】 教科書 第2章2節「2次式の数学」 p.54-75 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/06/19 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/01 (火) 2時限 10:40~12:10 B	運動方程式を解く (4) 惑星の運動	【授業の一般目標】 惑星運動の運動方程式を解く. 【行動目標 (SBOs)】 1. 惑星の運動を述べることができる. 【準備学習項目】 教科書 第2章2節「2次式の数学」 p.54-75 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/06/26 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/08 (火) 2時限 10:40~12:10 B	運動方程式を解く (5) 振動運動	【授業の一般目標】 振動の運動方程式を解く 【行動目標 (SBOs)】 1. 振動の現象を述べることができる. 【準備学習項目】 教科書 第2章3節「いろいろな式・グラフ・方程式」 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/07/03 (木) 2時限	仕事	【授業の一般目標】 仕事の定義を理解する.	小倉 昭弘 中島 基樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
10:40~12:10 A 2014/07/15 (火) 2時限 10:40~12:10 B	仕事	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 仕事の定義を述べることができる. 2. 仕事に関連する物理量を列挙できる. <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際単位系の復習. ・比例計算, 分数の積分 <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2014/07/10 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/22 (火) 2時限 10:40~12:10 B	力学的エネルギー	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・力学的エネルギー保存則を理解する. ・エネルギー積分を実行できる. <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 力学的エネルギーを説明できる. 2. 力学的エネルギー保存則を説明できる. <p>【準備学習項目】</p> <p>合成関数の微分の計算ができる. 教科書p140</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/07/17 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/23 (水) 2時限 10:40~12:10 B	力学的エネルギー 保存則	<p>【授業の一般目標】</p> <p>力学的エネルギー保存則を使って, 物体の運動を解析する.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 力学的エネルギー保存則を物体の運動に適用できる. <p>【準備学習項目】</p> <p>合成関数の微分の計算ができる. 教科書p140</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/09/11 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/09/09 (火) 2時限 10:40~12:10 B	平常試験	<p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 堀畑 聡 中島 基樹

物理学 2

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	後学期	小倉 昭弘 (物理学)

学習ユニット 学習目標 (GIO)	<p>良き医療人を目指す医学・歯学教育の前提として身につけておくべき基本的な事項として「準備教育モデル・コア・カリキュラム」が提示されている。「物理現象と物質の科学」は、その一部で、自然界を構成する物質と自然現象には基本的な法則性があることを知ると共に、論理的思考力を養い、自然科学の量的記述の方法を学ぶ。</p> <p>前期の物理学1と違い、弾性体・波動・原子・原子核と多岐にわたる内容を講義をする。浅く広く勉強することを主眼とする。毎回の講義では、演習問題を行う。</p>
担当教員	中島 基樹、小倉 昭弘
教科書	これだけはおさえたい理工系の基礎数学 金原榮ほか 実教出版
参考図書	医歯系の物理学 赤野松太郎ほか 東京教学社
実習器材	関数電卓、20cm程度の定規、A4ミリ方眼グラフ用紙
評価方法 (EV)	物理学2 の評価は、毎授業及び課題の提出物(30%)、平常試験(70%) によって行う。
学生への メッセージ オフィスアワー	講義中でも講義外でも、どしどし質問してください。学生の質問が、講義の宝です。毎回の演習問題の解答はwebclass で見ることができます。物理学教室のホームページアドレスは http://www2.mascat.nihon-u.ac.jp/physics/ となっております。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/30 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/02 (木) 2時限 10:40~12:10 B	応力	<p>【授業の一般目標】 応力の定義、種類について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 応力の定義を述べるができる。 2. 応力の種類を列挙できる。</p> <p>【準備学習項目】 関数電卓の基本的な操作方法 教科書 第3章 2節 1項 「指数法則」</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	中島 基樹 小倉 昭弘
2014/10/07 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/09 (木) 2時限 10:40~12:10 B	歪み	<p>【授業の一般目標】 歪みの定義、種類について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歪みの定義を述べるができる。 2. 歪みの種類を列挙できる。</p> <p>【準備学習項目】 関数電卓の基本的な操作方法 教科書 第3章 2節 1項 「指数法則」</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	中島 基樹 小倉 昭弘
2014/10/14 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/16 (木) 2時限 10:40~12:10 B	フックの法則と弾性率	<p>【授業の一般目標】 弾性体におけるフックの法則について理解する。 各種材料の弾性係数を比較し、その値の大小の意味を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 弾性体におけるフックの法則を述べるができる。 2. 弾性係数を列挙し、説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】 関数電卓の基本的な操作方法 教科書 第3章 2節 1項 「指数法則」</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	中島 基樹 小倉 昭弘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/14 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/16 (木) 2時限 10:40~12:10 B	フックの法則と弾性率	【場所(教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘
2014/10/21 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/23 (木) 2時限 10:40~12:10 B	曲げ	【授業の一般目標】 棒の曲げの表現について学習し、中立面と断面係数の定義を理解する。 【行動目標(SBOs)】 1. 棒の曲げの表現を述べることができる。 2. 中立面について説明できる。 3. 断面係数の定義を述べることができる。 【準備学習項目】 関数電卓の基本的な操作方法 教科書 第3章 2節 1項 「指数法則」 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘
2014/10/28 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/30 (木) 2時限 10:40~12:10 B	断面二次モーメント	【授業の一般目標】 種々の断面の断面二次モーメントの求め方を学習し、丈夫な構造を作るために必要な条件を理解する。 【行動目標(SBOs)】 1. 種々の断面の断面二次モーメントを計算することができる。 2. 丈夫な構造を作るための条件を列挙できる。 【準備学習項目】 関数電卓の基本的な操作方法 教科書 第3章 1節 7項 「加法定理」、第3章 2節 1項 「指数法則」、 第3章 5節 2項 「置換積分と部分積分」、第3章 5節 4項 「定積分」 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘
2014/11/04 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/06 (木) 2時限 10:40~12:10 B	たわみ	【授業の一般目標】 たわみの表現について学習し、物体のヤング率の求め方を理解する。 【行動目標(SBOs)】 1. たわみの表現を説明できる。 2. 物体のヤング率の求め方を述べることができる。 【準備学習項目】 関数電卓の基本的な操作方法 教科書 第3章 第2節 第1項 「指数法則」 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘
2014/11/11 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/13 (木) 2時限 10:40~12:10 B	波の特徴	【授業の一般目標】 波を表わす物理量について学習し、波の速さ・波長の関係を理解する。 【行動目標(SBOs)】 1. 波を表わす物理量を列挙できる。 2. 波の速さと波長の関係を説明することができる。 【準備学習項目】 関数電卓の基本的な操作方法 教科書 第3章 2節 1項 「指数法則」 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準(主)】	中島 基樹 小倉 昭弘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/11 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/13 (木) 2時限 10:40~12:10 B	波の特徴	【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘
2014/11/18 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/20 (木) 2時限 10:40~12:10 B	波の数式による表現	【授業の一般目標】 正弦波を数式で表す方法について学習し、時間的・空間的位相差を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 正弦波を数式で表すことができる。 2. 時間的・空間的位相差を説明することができる。 【準備学習項目】 教科書 第3章 1節 「三角関数」、第3章 2節 1項 「指数法則」 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘
2014/11/25 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/27 (木) 2時限 10:40~12:10 B	フーリエ級数	【授業の一般目標】 フーリエ級数を理解し、与えられた波(関数)のフーリエ級数を求める。 【行動目標 (SBOs)】 1. フーリエ級数を説明できる。 2. 与えられた波のフーリエ級数を求めることができる。 【準備学習項目】 教科書 第3章 1節 「三角関数」、第3章 4節 「微分」、第3章 5節 「積分」 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘
2014/12/02 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/04 (木) 2時限 10:40~12:10 B	波の干渉と回折	【授業の一般目標】 波の干渉と回折現象について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 波の干渉と回折現象を説明できる。 【準備学習項目】 関数電卓の基本的な操作方法 教科書 第3章 1節 「三角関数」 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘
2014/12/09 (火) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/11 (木) 2時限 10:40~12:10 B	光のエネルギー	【授業の一般目標】 光のエネルギーについて理解する。 光のエネルギーと波長の関係を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 光のエネルギーを説明できる。 2. 光のエネルギーと波長の関係を説明し、計算することができる。 【準備学習項目】 関数電卓の基本的な操作方法 教科書 第3章 2節 1項 「指数法則」 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 402教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘
2014/12/16 (火)	特性X線と連続X	【授業の一般目標】	中島 基樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2時限 10:40～12:10 A 2014/12/18 (木) 2時限 10:40～12:10 B	線	原子構造（ボーア模型）について理解する。 原子から放出される特性X線のしくみを理解する。 X線発生装置のしくみを理解し、その波長を求める。 【行動目標（SBOs）】 1. 原子構造（ボーア模型）について説明することができる。 2. 原子から放出される特性X線のしくみを説明することができる。 3. X線発生装置のしくみを説明し、その波長を計算することができる。 【準備学習項目】 関数電卓の基本的な操作方法 教科書 第3章 2節 1項 「指数法則」 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘
2015/01/13 (火) 2時限 10:40～12:10 A 2015/01/08 (木) 2時限 10:40～12:10 B	原子核の壊変と放射線	【授業の一般目標】 原子核の壊変の種類を学ぶ。 壊変系列の種類を列挙し、壊変の回数を求める計算方法を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 原子核の壊変の種類を列挙できる。 2. 壊変系列の種類を列挙し、壊変の回数を計算することができる。 【準備学習項目】 原子・原子核構造の基礎知識 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘
2015/01/20 (火) 2時限 10:40～12:10 A 2015/01/15 (木) 2時限 10:40～12:10 B	壊変法則と半減期	【授業の一般目標】 壊変法則、半減期について理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 壊変法則を説明できる。 2. 半減期を説明できる。 3. 片対数グラフを描くことができる。 【準備学習項目】 前学期・数学1 「微分方程式」 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘
2015/01/27 (火) 2時限 10:40～12:10 A 2015/01/22 (木) 2時限 10:40～12:10 B	放射能と質量	【授業の一般目標】 放射能と質量の関係を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 放射能と質量の関係を説明できる。 2. 放射能から質量を、また質量から放射能を求める計算ができる。 【準備学習項目】 関数電卓の基本的な操作方法 教科書 第3章 2節 1項 「指数法則」 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘
2015/02/03 (火) 2時限 10:40～12:10 A	平常試験	【授業の一般目標】 101教室にて平常試験を行う。 【行動目標（SBOs）】	中島 基樹 小倉 昭弘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/29 (木) 2時限 10:40~12:10 B	平常試験	1. なし 【準備学習項目】 なし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	中島 基樹 小倉 昭弘

物理学実験

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	後学期	小倉 昭弘 (物理学)

学習ユニット 学習目標 (GIO)	<p>良き医療人を目指す医学・歯学教育の前提として身につけておくべき基本的な事項として「準備教育モデル・コア・カリキュラム」が提示されている。「物理現象と物質の科学」は、その一部で、自然界を構成する物質と自然現象には基本的な法則性があることを知ると共に、論理的思考力を養い、自然科学の量的記述の方法を学ぶ。</p> <p>この物理実験では、物理現象を単なる公式としてではなく、自分の体験として理解し、測定するとはどういうことを考えて欲しい。物理実験を通してグラフを描いたりレポートをまとめるなどの課題は高学年の実験・実習でも共通事項であり、高校までには経験しなかったことを自分の頭で考えながら体験して欲しい。</p>
担当教員	小倉 昭弘、中島 基樹、堀畑 聡
教科書	これだけはおさえたい理工系の基礎数学 金原榮ほか 実教出版
参考図書	医歯系の物理学 赤野松太郎ほか 東京教学社
実習器材	関数電卓、20cm程度の定規、A4ミリ方眼グラフ用紙
評価方法 (EV)	実験の理解、実験態度、レポートによって採点する。かたづけ不良は減点する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	<p>物理実験では、「何を知るための操作か」「何を」「どのように」測定し「何が分かったか」を常に考えながら、自分の手で実験し、生きた知識として身につけることに意義があるので、間違いを恐れず、主体的で積極的な態度が望まれる。</p> <p>物理学教室のホームページに講義内容について載せていきます。 http://www2.mascat.nihon-u.ac.jp/physics/</p>

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/30 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/02 (木) 3時限 13:00~14:30 B	ガイダンス、測定値の取り扱い	<p>【授業の一般目標】 物理学実験の進め方を説明する。 測定値の取り扱い、有効数字を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 測定器の目盛を正しく読むことができる。 2. 有効数字を理解し、計算が正しくできる。</p> <p>【準備学習項目】 国際単位系</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/09/30 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/02 (木) 4時限 14:40~16:10 B	ガイダンス、測定値の取り扱い	<p>【授業の一般目標】 物理学実験の進め方を説明する。 測定値の取り扱い、有効数字を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 測定器の目盛を正しく読むことができる。 2. 有効数字を理解し、計算が正しくできる。</p> <p>【準備学習項目】 国際単位系</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/10/07 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/09 (木) 3時限 13:00~14:30 B	液体の流れ	<p>【授業の一般目標】 ハーゲン・ポアズイユの実験から、水の粘性率を測定する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 水の粘性率を求める。 2. 液体の粘性について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をレポートにまとめる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/07 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/09 (木) 3時限 13:00~14:30 B	液体の流れ	【場所(教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/10/07 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/09 (木) 4時限 14:40~16:10 B	液体の流れ	【授業の一般目標】 ハーゲン・ポアズイユの実験から、水の粘性率を測定する。 【行動目標(SBOs)】 1. 水の粘性率を求める。 2. 液体の粘性について説明できる。 【準備学習項目】 実験目的と実験原理をレポートにまとめる。 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/10/14 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/16 (木) 3時限 13:00~14:30 B	運動量保存則	【授業の一般目標】 台車の衝突実験から、運動量が保存されていることを確かめる。 【行動目標(SBOs)】 1. 運動量保存則を理解する。 【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめる。 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/10/14 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/16 (木) 4時限 14:40~16:10 B	運動量保存則	【授業の一般目標】 台車の衝突実験から、運動量が保存されていることを確かめる。 【行動目標(SBOs)】 1. 運動量保存則を理解する。 【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめる。 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/10/21 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/23 (木) 3時限 13:00~14:30 B	電流・電圧の測定	【授業の一般目標】 抵抗体にかかる電圧と電流の測定から抵抗率を求め、抵抗体の物質を特定する。 【行動目標(SBOs)】 1. 抵抗率を計算する。 【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめる。 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/10/21 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/23 (木) 4時限 14:40~16:10 B	電流・電圧の測定	【授業の一般目標】 抵抗体にかかる電圧と電流の測定から抵抗率を求め、抵抗体の物質を特定する。 【行動目標(SBOs)】 1. 抵抗率を計算する。 【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめる。	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/21 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/23 (木) 4時限 14:40~16:10 B	電流・電圧の測定	<p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/10/28 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/30 (木) 3時限 13:00~14:30 B	固体の密度	<p>【授業の一般目標】 水中で物質が受ける浮力から密度を求め、物質を特定する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. アルキメデスの原理を理解する。 2. 固体試料の材質を密度の測定から推定する。</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/10/28 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/30 (木) 4時限 14:40~16:10 B	固体の密度	<p>【授業の一般目標】 水中で物質が受ける浮力から密度を求め、物質を特定する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. アルキメデスの原理を理解する。 2. 固体試料の材質を密度の測定から推定する。</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/11/04 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/06 (木) 3時限 13:00~14:30 B	等電位線	<p>【授業の一般目標】 紙面上に与えられた正負電荷間に流れる電流の様子を調べる。また穴のまわりの電流の様子を調べる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 平面上を流れる電流の様子を知る。 2. 穴のあいた平面に流れる電流の様子を知る。</p> <p>【準備学習項目】 実験原理と実験原理をまとめてくる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/11/04 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/06 (木) 4時限 14:40~16:10 B	等電位線	<p>【授業の一般目標】 紙面上に与えられた正負電荷間に流れる電流の様子を調べる。また穴のまわりの電流の様子を調べる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 平面上を流れる電流の様子を知る。 2. 穴のあいた平面に流れる電流の様子を知る。</p> <p>【準備学習項目】 実験原理と実験原理をまとめてくる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/11/11 (火) 3時限	応力分布	<p>【授業の一般目標】 物体の加えられた力による等傾線から引張応力と圧縮応力を描く。</p>	小倉 昭弘 中島 基樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
13:00~14:30 A 2014/11/13 (木) 3時限 13:00~14:30 B	応力分布	<p>【行動目標 (SBOs)】 1. 力が加わった物体に働く引張応力と圧縮応力の様子を知る.</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる.</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2014/11/11 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/13 (木) 4時限 14:40~16:10 B	応力分布	<p>【授業の一般目標】 物体の加えられた力による等傾線から引張応力と圧縮応力を描く.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 力が加わった物体に働く引張応力と圧縮応力の様子を知る.</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる.</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/11/18 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/20 (木) 3時限 13:00~14:30 B	光の干渉	<p>【授業の一般目標】 回折格子を通したレーザー光の干渉縞を測定し, レーザー光の波長を特定する.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. レーザーの波長を測定し, レーザーの種類を推定する.</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる.</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/11/18 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/20 (木) 4時限 14:40~16:10 B	光の干渉	<p>【授業の一般目標】 回折格子を通したレーザー光の干渉縞を測定し, レーザー光の波長を特定する.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. レーザーの波長を測定し, レーザーの種類を推定する.</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる.</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/11/25 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/27 (木) 3時限 13:00~14:30 B	確率試行	<p>【授業の一般目標】 サイコロによる確率試行実験を行い, 半減期を特定する. 片対数グラフの使い方を習得する.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 放射性壊変の法則を説明できる. 2. 半減期を説明できる.</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる.</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/25 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/27 (木) 3時限 13:00~14:30 B	確率試行		小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/11/25 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/27 (木) 4時限 14:40~16:10 B	確率試行	<p>【授業の一般目標】 サイコロによる確率試行実験を行い、半減期を特定する。 片対数グラフの使い方を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 放射性壊変の法則を説明できる。 2. 半減期を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/12/02 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/04 (木) 3時限 13:00~14:30 B	音の波形	<p>【授業の一般目標】 音声の波形を観察し、波長を求める。 フーリエ級数を理解し、波の合成をすることができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 音声の波形の波長を求める。 2. 3つの波形の合成波を求める。</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/12/02 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/04 (木) 4時限 14:40~16:10 B	音の波形	<p>【授業の一般目標】 音声の波形を観察し、波長を求める。 フーリエ級数を理解し、波の合成をすることができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 音声の波形の波長を求める。 2. 3つの波形の合成波を求める。</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/12/09 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/11 (木) 3時限 13:00~14:30 B	ヤング率	<p>【授業の一般目標】 荷重を付加した金属のたわみからヤング率を求め、金属の材質を特定する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ヤング率を求め、金属材料の材質を推定する。</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/12/09 (火) 4時限 14:40~16:10 A	ヤング率	<p>【授業の一般目標】 荷重を付加した金属のたわみからヤング率を求め、金属の材質を特定する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/11 (木) 4時限 14:40～16:10 B	ヤング率	1. ヤング率を求め、金属材料の材質を推定する。 【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/12/16 (火) 3時限 13:00～14:30 A 2014/12/18 (木) 3時限 13:00～14:30 B	電流の磁場	【授業の一般目標】 電流の作る磁場の大きさを測定する。磁場の大きさと電流の大きさ、距離の関係を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 電流と磁場の大きさの関係を知る。 2. 距離と磁場の大きさの関係を知る。 【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2014/12/16 (火) 4時限 14:40～16:10 A 2014/12/18 (木) 4時限 14:40～16:10 B	電流の磁場	【授業の一般目標】 電流の作る磁場の大きさを測定する。磁場の大きさと電流の大きさ、距離の関係を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 電流と磁場の大きさの関係を知る。 2. 距離と磁場の大きさの関係を知る。 【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2015/01/13 (火) 3時限 13:00～14:30 A 2015/01/08 (木) 3時限 13:00～14:30 B	プランク定数	【授業の一般目標】 3種の発光ダイオードの発光電圧を測定し、プランク定数を求める。 【行動目標 (SBOs)】 1. プランク定数を求め、理科年表の値と比較する。 【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2015/01/13 (火) 4時限 14:40～16:10 A 2015/01/08 (木) 4時限 14:40～16:10 B	プランク定数	【授業の一般目標】 3種の発光ダイオードの発光電圧を測定し、プランク定数を求める。 【行動目標 (SBOs)】 1. プランク定数を求め、理科年表の値と比較する。 【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/13 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/08 (木) 4時限 14:40~16:10 B	プランク定数		小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2015/01/20 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/15 (木) 3時限 13:00~14:30 B	実験講義	<p>【授業の一般目標】 実験の測定値から如何に法則性をもとめるかを体験する。 両対数グラフの使い方を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 測定値から法則性を導くプロセスを体験する。</p> <p>【準備学習項目】 両対数グラフの使い方を復習してくる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2015/01/20 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/15 (木) 4時限 14:40~16:10 B	実験講義	<p>【授業の一般目標】 実験の測定値から如何に法則性をもとめるかを体験する。 両対数グラフの使い方を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 測定値から法則性を導くプロセスを体験する。</p> <p>【準備学習項目】 両対数グラフの使い方を復習してくる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2015/01/27 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/22 (木) 3時限 13:00~14:30 B	補充実験	<p>【授業の一般目標】 実験欠席者のための補充実験</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. なし</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2015/01/27 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/22 (木) 4時限 14:40~16:10 B	補充実験	<p>【授業の一般目標】 実験欠席者のための補充実験</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. なし</p> <p>【準備学習項目】 実験目的と実験原理をまとめてくる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2015/02/03 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/29 (木) 3時限 13:00~14:30 B	まとめ	<p>【授業の一般目標】 最終レポート提出</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. なし</p> <p>【準備学習項目】 なし</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/02/03 (火) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/29 (木) 3時限 13:00~14:30 B	まとめ	<p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡
2015/02/03 (火) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/29 (木) 4時限 14:40~16:10 B	まとめ	<p>【授業の一般目標】 最終レポート提出</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. なし</p> <p>【準備学習項目】 なし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹 堀畑 聡

保健体育

年次	学期	学則科目責任者
1年次	通年	鈴木 典 (健康スポーツ科学)

学習目標 (GIO)	<p>大学体育の重要な目的の一つに生涯スポーツに対する動機づけを高めることがあげられ、学科目の特性上、そのための学習方略として、実技実習による「身体知の獲得」と講義による「科学知の獲得」を融和させて教育する演習の授業形態が多く、本学部の「保健体育1」、「保健体育2」でも、全授業時間数の3分の2を実技実習、3分の1を講義とする演習形態を採り入れている。</p> <p>また、自然科学系の学部では仮説の構築から実験や測定による仮説の検証、さらに得られた結果の実践場面への適用に至る「自然科学の方法」を習得することが重要な教育課題とされる。これらを踏まえ、本授業では形態、運動機能、運動能力の測定、また心理的側面から運動意欲検査を実施し、身体的、心理的レディネスを客観的に評価する資料を得る。さらに、実技実習では身体的レディネスと無酸素性、有酸素性の運動機能向上のためのトレーニング方法を関連付けて学習する。これらの測定・検査結果（身体知）とスポーツ科学（科学知/運動生理学やスポーツ心理学）との融和を図り、健康の保持・増進に寄与するトレーニングやメンタルコンディショニングの実践方法を習得する。</p> <p>球技種目では基本的なルールやフォーメーションを理解すること、生涯スポーツへの動機づけが飛躍的に向上すること、また、チームスポーツと社会性 (Social skill) の関連深さを踏まえ、フォーメーションでの役割分担やルールを厳守する必要性を体験的に学習する。</p>
評価方法 (EV)	<p>実習と講義を総合的に評価するが、下記項目に基づき、各々60%以上を合格とし、何れかが60%未満の場合、総合評価は60点未満とする。なお、授業の1/5以上を欠席した場合、総合評価は0～60点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習の評価：出席状況、授業態度、運動能力や運動技能（ボールスキルテスト等）の評価、各種測定手順と結果に係る提出物 ・講義の評価：出席状況、授業態度、講義と準備学習に係るレポート提出、講義毎に行なう小テスト、平常試験（平常試験の再試験は実施しない） <p>保健体育の最終評価は保健体育1（50%）、保健体育2（50%）によって行う。</p>

保健体育 1

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	前学期	鈴木 典 (健康スポーツ科学)

学習ユニット 学習目標 (GIO)	<p>形態、運動機能、運動能力の測定により、体力レベルを客観的に把握し、全国標準値と比較することで、自己の体力面の特徴や劣っている部分を知り、今後のスポーツ活動や健康管理のための基礎的資料とする。さらに、球技種目（バレーボール、バスケットボール、ソフトボール等）のレクリエーション的な特性を取り入れながら、測定結果と無酸素性、有酸素性運動能力を向上させるトレーニング方法を関連づけて学習する。講義では健康スポーツと体力の関係について、3大栄養素と筋収縮のエネルギー獲得代謝、ウェイトコントロールの留意点と実施方法、外部環境の変化に対する生体の適応過程等を中心に種々の測定機器を利用した演習も含め、理解を深める。</p>
担当教員	鈴木 典、橋口 泰一
教科書	教科書は使用しないが、講義内容に関連した資料を配布する
参考図書	最新スポーツ心理学—その軌跡と展望— 日本スポーツ心理学会編 大修館書店 運動適応の科学—トレーニングの科学的アプローチ— 竹宮隆他編 杏林書院 エネルギー代謝を活かしたスポーツトレーニング 八田秀雄著 講談社
評価方法 (EV)	<p>実習と講義を総合的に評価するが、下記項目に基づき、各々60%以上を合格とし、何れかが60%未満の場合、総合評価は60点未満とする。なお、授業の1/5以上を欠席した場合、総合評価は0～60点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習の評価：出席状況、授業態度、運動能力や運動技能（ボールスキルテスト等）の評価、各種測定手順と結果に係る提出物 ・講義の評価：出席状況、授業態度、講義と準備学習に係るレポート提出、講義毎に行なう小テスト、平常試験（平常試験の再試験は実施しない）
学生への メッセージ オフィスアワー	<p>健康な時は健康について、あまり配慮する気にならないが、年齢を経て、健康保持と身体運動の関連深さを痛感した時、本授業の内容が再認識される。</p> <p>オフィスアワーは、授業後随時実施する。</p> <p>解らないことがあれば、どんどん質問して下さい。</p>

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/14 (月) 3時限 13:00～14:30 A	授業のガイダンス (1) 履修の目的 (2) 履修方法 (3) レディネスチェック (身体面・心理面)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康と身体運動やスポーツ活動との関係に係る基礎的知識を得ること <p>で、大学体育の目的と具体的成果を知る</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 心身の健康、および身体運動やスポーツ活動と身体的・心理的レディネスの</p>	鈴木 典 橋口 泰一
2014/04/14 (月) 4時限 14:40～16:10			

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
B	授業のガイダンス (1) 授業の目的 (2) 履修方法 (3) レディネスチェック (身体面・心理面)	関係について説明できる 2. 大学体育の目的と期待される成果を説明できる 【準備学習項目】 文部科学省の「文部科学白書」による「生涯スポーツの実施」、「保健体育審議会」による「大学体育における体育・スポーツ」の概要が説明できる。 【学習場所・媒体等】 101教室・レディネスチェック用紙 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/04/21 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/04/21 (月) 4時限 14:40~16:10 B	測定① (1) ウォーミングアップ (2) 形態と身体組成測定 (3) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・形態測定 (身長等12 種目)、身体組成測定 (体脂肪率等) を実施し、自己の形態的特長を認識すると共に、正しい測定方法を理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 形態測定の項目をあげ、測定方法を説明できる 2. 身体組成の測定方法を説明できる 【準備学習項目】 ・ウォーミングアップとクーリングダウンの必要性と効果について説明できる 【学習場所・媒体等】 体育館 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室、グラウンド 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/04/28 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/04/28 (月) 4時限 14:40~16:10 B	測定② (1) ウォーミングアップ (2) 形態と運動機能測定 (3) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・形態測定 (身長等12 種目)、運動機能測定 (握力等10種目) を実施し、自己の形態的特長や体力レベルを認識すると共に、正しい測定方法を理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 形態測定の項目をあげ、測定方法を説明できる 2. 運動機能測定の項目をあげ、測定方法を説明できる 【準備学習項目】 ・形態および体力要素の中の運動機能測定の目的と期待される成果を説明できる 【学習場所・媒体等】 体育館 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 体育館 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/05/12 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/12 (月) 4時限 14:40~16:10 B	測定③ (1) ウォーミングアップ (2) 運動機能測定 (3) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・運動機能測定 (握力等10 種目) を実施し、自己の形態的特長や体力レベルを認識すると共に、正しい測定方法を理解する ・運動量や運動強度と心拍数の関係を理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 運動機能測定の項目をあげ、測定方法を説明できる 2. 運動量や運動強度と心拍数の関係について説明できる 3. 心拍数の測定方法を説明できる 【準備学習項目】 ・運動量や運動強度を評価する目的と期待される成果を説明できる 【学習場所・媒体等】 体育館 心拍計、運動量計 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 体育館 【国家試験出題基準 (主)】	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/12 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/12 (月) 4時限 14:40~16:10 B	測定③ (1) ウォーミングアップ (2) 運動機能測定 (3) クーリングダウン	【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/05/19 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/19 (月) 4時限 14:40~16:10 B	測定④ (1) ウォーミングアップ (2) 運動能力測定 (3) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・運動能力測定 (50m 走、走り幅跳び等4 種目) を実施し、自己の運動能力レベルを認識すると共に走、跳、投といった基礎的運動技能と体力の関係について理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 運動能力と基礎的運動技能との関係について説明できる 2. 運動能力の測定方法を説明できる 【準備学習項目】 ・体力要素の中の運動能力測定の目的と期待される成果を説明できる 【学習場所・媒体等】 グラウンド 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 グラウンド 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/05/26 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/26 (月) 4時限 14:40~16:10 B	有酸素性運動のトレーニング方法 (1) ウォーミングアップ (2) エアロビックエクササイズの理論と方法 (3) 持久走 (4) クーリングダウン	【授業の一般目標】 ・エアロビックエクササイズの理論と方法を理解する ・男子4km、女子3km の持久走における心拍変動、Mets、エネルギー消費量等から、自己の体力レベルに適した有酸素性運動の方法を学習する 【行動目標 (SBOs)】 1. エアロビックエクササイズの理論と方法を説明できる 2. 心拍変動、Mets、エネルギー消費量を正確に測定できる 【準備学習項目】 ・健康スポーツにおける有酸素性運動の目的と期待される成果を説明できる 【学習場所・媒体等】 グラウンド 心拍計、運動量計 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 グラウンド 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/06/02 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/02 (月) 4時限 14:40~16:10 B	講義① (1) レディネスチェックおよび測定結果のフィードバック (2) 健康スポーツと体力	【授業の一般目標】 ・測定結果 (形態、運動技能、運動能力、運動強度や運動量と心拍数の関係) からみた自己の体力レベルを全国標準値との比較を通して把握する ・体力の概念と筋収縮のエネルギー獲得代謝に基づく分類を理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 測定結果からみた自己の体力レベルを客観的に説明できる 2. 筋収縮のエネルギー獲得代謝に基づく行動体力の分類を説明できる 【準備学習項目】 ・運動不足や過度なスポーツ活動が心身の健康に及ぼす弊害例を示すことができる 【学習場所・媒体等】 101教室 講義の理解度を確認するための小テスト 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/06/09 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/09 (月) 4時限 14:40~16:10 B	球技① バレーボールの基礎的な技術、およびゲーム形式の練習	【授業の一般目標】 ・バレーボールの基礎的な技能やフォーメーションを習得することで、ゲームの楽しさが増すことを体験的に理解する ・簡単なゲーム形式の練習で人数や技能レベルに応じたルールの変更、および安全な楽しみ方を習得する 【行動目標 (SBOs)】 1. 基礎的な技能やフォーメーションを説明できる	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/09 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/09 (月) 4時限 14:40~16:10 B	球技① バレーボールの基礎的な技術、およびゲーム形式の練習	2. 技能レベルや人数に応じた安全な試合運営の要点を説明できる 【準備学習項目】 ・バレーボールの沿革と基本的なルールについて説明できる 【学習場所・媒体等】 体育館 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 体育館 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/06/16 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/16 (月) 4時限 14:40~16:10 B	球技② バスケットボールの基礎的な技術、およびゲーム形式の練習	【授業の一般目標】 ・バスケットボールの基礎的な技能やフォーメーションを習得することで、ゲームの楽しさが増すことを体験的に理解する ・簡単なゲーム形式の練習で人数や技能レベルに応じたルールの変更や安全な楽しみ方を習得する 【行動目標 (SBOs)】 1. 基礎的な技能やフォーメーションを説明できる 2. 技能レベルや人数に応じた安全な試合運営の要点を説明できる 【準備学習項目】 ・バスケットボールの沿革と基本的なルールについて説明できる 【学習場所・媒体等】 体育館 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 体育館 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/06/23 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/23 (月) 4時限 14:40~16:10 B	球技③ 基礎的な運動技能の評価 (ボールスキルテスト) 多人数による球技種目の基礎的な技術とゲーム形式の練習	【授業の一般目標】 ・実施した球技種目の基礎的なボールスキルテストにより、現状の技能レベルを把握すると共にスポーツ技能レベルを評価する目的、方法、成果を体験的に理解する ・ソフトボール、キックベースボールの基礎的な技術や連係プレーを習得することで、ゲームの楽しさが倍増することを体験的に理解する ・ゲーム形式の練習 (審判法を含む) で基本的ルールに則した安全な楽しみ方を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. ボールスキルテストの方法と現状の技能レベルを客観的に説明できる 2. 基礎的な技術や連係プレーの種類および練習方法を説明できる 3. 多人数の球技種目における円滑な試合運営 (審判法含む) の要点を説明することができる 【準備学習項目】 ・スポーツ技能レベルを評価する目的や期待される成果について説明できる ・ソフトボール、キックベースボールの沿革と基本的なルールについて説明できる 【学習場所・媒体等】 体育館・グラウンド 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 体育館 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/06/30 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/30 (月) 4時限 14:40~16:10 B	講義② 3 大栄養素とエネルギー獲得代謝	【授業の一般目標】 ・3大栄養素と筋収縮のエネルギー獲得代謝の関係を理解する ・健康を損なわないウエイトコントロールの理論的知識を習得する 【行動目標 (SBOs)】 1. 筋収縮のエネルギー獲得代謝 (ATP-PCr系、解糖系、酸化系) を説明できる 2. 3大栄養素と筋収縮のエネルギー獲得代謝の関係を説明できる 3. スポーツ科学に基づくウエイトコントロールの方法を説明できる 【準備学習項目】 ・3大栄養素の種類、各々を含む食物、サプリメントについて説明できる 【学習場所・媒体等】 101教室 講義の理解度を確認するための小テスト 【学習方略 (LS)】 講義	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/30 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/06/30 (月) 4時限 14:40~16:10 B	講義② 3 大栄養素とエネルギー獲得代謝	【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/07/07 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/07 (月) 4時限 14:40~16:10 B	講義③ 健康スポーツにおけるトレーニング理論と方法	【授業の一般目標】 ・無酸素性、有酸素性トレーニング効果にかかわる生理的根拠を理解する ・健康との関連からみた筋力トレーニング、持久性トレーニングの具体的な実施方法と期待される効果を理解する 【行動目標(SBOs)】 1. スポーツ科学に基づく無酸素性、有酸素性トレーニングの方法と効果を説明できる 2. 筋力トレーニング、持久性トレーニング効果の生理的評価指標を説明できる 【準備学習項目】 ・有酸素性運動と無酸素性運動の具体例を示すことができる 【学習場所・媒体等】 101教室 講義の理解度を確認するための小テスト 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/07/14 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/14 (月) 4時限 14:40~16:10 B	講義④ 外部環境の変化に対する生体の適応 【講義の総括と平常試験に係わる説明】	【授業の一般目標】 ・外部環境の変化に対する生体の適応過程と具体的なコンディショニング方法を理解する ・トップアスリートを対象とした競技力向上とスポーツ科学の融和について理解する 【行動目標(SBOs)】 1. 外部環境の変化に対する生体の適応過程の評価指標を説明できる 2. アスリートを対象とした競技力向上に対するスポーツ科学の貢献について具体例に基づき説明できる 【準備学習項目】 ・スポーツパフォーマンスに影響する外部環境の変化について例示することができる ・スポーツ科学がスポーツパフォーマンス向上に役立った例を示すことができる 【学習場所・媒体等】 101教室 講義の理解度を確認するための小テスト 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/07/24 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/24 (木) 4時限 14:40~16:10 B	平常試験	【授業の一般目標】 ・講義①~④の内容に対する理解度を平常試験により確認する 【行動目標(SBOs)】 1. 講義①~④の内容について理解し、説明することができる 【準備学習項目】 講義①~④の資料を確認する 【学習場所・媒体等】 101教室 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/09/08 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/09/08 (月)	まとめ 実習と講義の融和	【授業の一般目標】 ・球技種目のトレーニング効果(心拍数、Mets、エネルギー消費量等の生理的変化)を評価する目的や期待される成果を体験的に再認識し、講義や準備学習との融和を図る ・ボールスキルテスト(基礎的運動技能の評価)の結果と平常試験(講義の評	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
4時限 14:40～16:10 B	まとめ 実習と講義の融和	<p>価) のフィードバックに基づき、今後のスポーツ活動や健康管理のための学習課題を明確化する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 球技種目のトレーニングによる生理的变化を説明できる 2. 基礎的運動技能と講義の評価に基づき、今後のスポーツ活動や健康管理のための課題を説明できる</p> <p>【準備学習項目】 ・球技種目のトレーニング方法を例示し、目的や方法、成果について、講義や測定で習得した知識と対応づけて (体力要素とトレーニング方法の関係等) 説明できる</p> <p>【学習場所・媒体等】 体育館</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 体育館</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一

保健体育 2

年次	学期	学習ユニット責任者
1年次	後学期	鈴木 典 (健康スポーツ科学)

学習ユニット 学習目標 (GIO)	<p>少人数での実施が可能なラケットスポーツ (ショートテニス、卓球) やレクリエーション性が高い軽スポーツ種</p> <p>目を対象に、正確なルールやゲームにおける効果的なポジショニング等を理解することで、種目に対する興味を深め、生涯スポーツとして継続していくための動機づけを高める。また、健康との関連が指摘されている有酸素性運動能力向上のトレーニングに、ラケットスポーツのレクリエーション的な要素を取り入れた方法を学習する。</p> <p>チームスポーツ種目 (サッカー、フットサル等) ではチームプレーを通し、責任をもって個人の役割を果たすこと、他者を信頼すること、ルールを厳守すること等の社会性を身につけ、民主社会における行動基準の発展を目指す。</p> <p>講義では運動と発育発達、生涯スポーツやレクリエーションスポーツの概念、身体運動やスポーツ活動が心の健康に及ぼす影響、実践的なメンタルトレーニングの方法、アダプテッドスポーツの概念、障がい者スポーツの現状等について学習する。</p>
担当教員	鈴木 典、橋口 泰一
教科書	教科書は使用しないが、講義内容に関連した資料を配布する。
参考図書	<p>運動と免疫 Bente Klarlund Pedersen 著・山崎元監訳 NAP</p> <p>健康・体力のための運動生理学 石河利寛 杏林書院</p> <p>健康スポーツの心理学 竹中晃二 大修館書店</p> <p>アダプテッドスポーツの科学 矢部京之助、草野勝彦、中田英雄編著 市村出版</p>
評価方法 (EV)	<p>実習と講義を総合的に評価するが、下記項目に基づき、各々60% 以上を合格とし、何れかが60% 未満の場合、総合評価は60 点未満とする。なお、授業の1/5 以上を欠席した場合、総合評価は0 ～ 60 点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習の評価：出席状況、授業態度、運動能力や運動技能 (ボールスキルテスト等) の評価、各種測定手順と結果に係る提出物 ・講義の評価：出席状況、授業態度、講義と準備学習に係るレポート提出、講義毎に行なう小テスト、平常試験 (平常試験の再試験は実施しない)
学生への メッセージ オフィスアワー	<p>球技①～④と⑤～⑧は班を交替して実施する。</p> <p>基礎的運動技能のみならず、戦略やゲームの運営方法を理解することで、ラケットスポーツやチームスポーツの楽しさは増し、生涯スポーツに対する貴重な動機づけとなる。</p> <p>オフィスアワーは、授業後随時実施する。</p> <p>わからないことがあれば、どんどん質問して下さい。</p>

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/03 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2014/10/03 (金) 3時限 13:00～14:30 B	授業のガイダンス (1) 授業の目的 (2) 履修方法 (3) レディネスチェック (身体面・心理面)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツと現在のスポーツ活動環境やスポーツキャリアとの関係を検討することで、今後のスポーツ活動に対する指針を得る ・実技実習を安全に楽しく進めるため、運動に対するレディネスを把握する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在のスポーツ活動に対するスポーツキャリアの影響に基づき、今後の活動方針を説明できる 2. 運動に対するレディネスを調査票と運動意欲検査結果から客観的に分析することができる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツの意義および自身のスポーツキャリアとの関係についてプラス面、マイナス面を例示して説明できる <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>101教室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一
2014/10/10 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2014/10/10 (金) 3時限 13:00～14:30 B	球技① 1班：ショートテニスの基礎的技術練習 2班：サッカーとフットサルの基礎的技術練習	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲームに支障のない環境を自ら整え、運営する方法を学習する ・ショートテニス (ストローク、ボレー等)、サッカーとフットサル (パス、ドリブル等) の基礎的技術を習得する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 球技種目のゲームを実施する際の安全対策と運営方法を説明できる 2. ショートテニス、サッカーとフットサルの基礎的技術と練習方法を説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ショートテニス、サッカーとフットサルの沿革と基本的なルールについて説明できる 	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/10 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/10 (金) 3時限 13:00~14:30 B	球技① 1班: ショートテニスの基礎的技術練習 2班: サッカーとフットサルの基礎的技術練習	【学習場所・媒体等】 体育館、グラウンド 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/10/17 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/17 (金) 3時限 13:00~14:30 B	球技② 1班: ショートテニスのポジショニングとゲーム 2班: サッカーとフットサルのフォーメーションとゲーム	【授業の一般目標】 ・サッカーとフットサルのフォーメーションや、ショートテニスのコートカバー(ダブルス)の練習を通し、有効な戦略を習得する ・審判法の学習も含め、正しいルールやゲームの運営方法を習得する 【行動目標 (SBOs)】 1. サッカーとフットサル、ショートテニスの基本的、応用的戦略とフォーメーションを説明できる 2. サッカーとフットサル、ショートテニスにおけるフォーメーションの練習方法を説明できる 3. 審判のポジショニングや判定と指示方法を説明できる 【準備学習項目】 ・ショートテニス、サッカーとフットサルの基本的なフォーメーションと審判方法について説明できる 【学習場所・媒体等】 体育館、グラウンド 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/10/24 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/31 (金) 3時限 13:00~14:30 B	講義① レディネスチェックのフィードバック 運動と発育発達	【授業の一般目標】 ・運動意欲検査の縦断的検討(4月と9月の比較)や基準値、平均値との比較に基づき、今後のスポーツ種目や活動環境を選択する指針を得る ・ライフステージに沿った身体面・心理面の発育発達について理解する ・生涯スポーツ、レクリエーションスポーツ等の概念と、重要性について理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 運動意欲検査の縦断的検討から、自身に適したスポーツ種目や活動環境を選択する方針を説明できる 2. ライフステージに沿った発育発達における形態面、機能面、心理面の特徴を説明できる 3. レクリエーションスポーツが生涯スポーツに及ぼす効果について説明できる 【準備学習項目】 ・レディネスチェックと運動意欲検査についてレポートを作成する ・生涯スポーツの社会的現状と問題点を示すことができる 【学習場所・媒体等】 101教室 講義の理解度を確保するための小テスト 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/10/31 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/07 (金) 3時限 13:00~14:30 B	球技③ 1班: 卓球の基礎的技術練習 2班: 軽スポーツ(タグラグビー、ソフトバレーボール等)の基礎的技術練習	【授業の一般目標】 ・球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲームに支障のない環境を自ら整え、運営する方法を学習する ・卓球(ストローク、スマッシュ等)、軽スポーツ(タグラグビー、ソフトバレーボール等)の基礎的技術を習得する 【行動目標 (SBOs)】 1. 球技種目を実施する際の安全対策と運営方法を説明できる 2. 卓球、軽スポーツの基礎的技術と練習方法を説明できる 【準備学習項目】 ・卓球と軽スポーツ(タグラグビー、ソフトバレーボール等)の沿革と基本的なルールについて説明できる 【学習場所・媒体等】 体育館 【学習方略 (LS)】 演習	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/31 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2014/11/07 (金) 3時限 13:00～14:30 B	球技③ 1班：卓球の基礎的技術練習 2班：軽スポーツ（タグラグビー、ソフトバレーボール等）の基礎的技術練習	【場所（教室/実習室）】 体育館 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/11/07 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2014/11/14 (金) 3時限 13:00～14:30 B	球技④ 1班：卓球の実戦的技術練習とゲーム 2班：軽スポーツ（タグラグビー、ソフトバレーボール等）の実戦的技術練習とゲーム	【授業の一般目標】 ・卓球（ダブルス、シングルス）と軽スポーツ（タグラグビー、ソフトバレーボール等）の実戦的技術の練習を通し、有効な連係プレーやチームプレー、戦略を習得する ・審判法の学習も含め、正しいルールやゲームの運営方法を習得する 【行動目標（SBOs）】 1.卓球と軽スポーツの基本的、応用的戦略とフォーメーション、および練習方法を説明できる 2.卓球と軽スポーツの審判の判定と指示方法を説明できる 【準備学習項目】 ・卓球と軽スポーツ（タグラグビー、ソフトバレーボール等）の基本的なフォーメーションと審判方法について説明できる 【学習場所・媒体等】 体育館 【学習方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/11/14 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2014/11/21 (金) 3時限 13:00～14:30 B	球技⑤ 1班：サッカーとフットサルの基礎的技術練習 2班：ショートテニスの基礎的技術練習	【授業の一般目標】 ・球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲームに支障のない環境を自ら整え、運営する方法を学習する ・ショートテニス（ストローク、ボレー等）、サッカーとフットサル（パス、ドリブル等）の基礎的技術を習得する 【行動目標（SBOs）】 1.球技種目のゲームを実施する際の安全対策と運営方法を説明できる 2.ショートテニス、サッカーとフットサルの基礎的技術と練習方法を説明できる 【準備学習項目】 ・ショートテニス、サッカーとフットサルの沿革と基本的なルールについて説明できる 【学習場所・媒体等】 体育館、グラウンド 【学習方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/11/21 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2014/11/28 (金) 3時限 13:00～14:30 B	球技⑥ 1班：サッカーとフットサルのフォーメーションとゲーム 2班：ショートテニスのポジショニングとゲーム	【授業の一般目標】 ・サッカーとフットサルのフォーメーションや、ショートテニスのコートカバー（ダブルス）の練習を通し、有効な戦略を習得する ・審判法の学習も含め、正しいルールやゲームの運営方法を習得する 【行動目標（SBOs）】 1.サッカーとフットサル、ショートテニスの基本的、応用的戦略とフォーメーションを説明できる 2.サッカーとフットサル、ショートテニスにおけるフォーメーションの練習方法を説明できる 3.審判のポジショニングや判定と指示方法を説明できる 【準備学習項目】 ・ショートテニス、サッカーとフットサルの基本的なフォーメーションと審判方法について説明できる 【学習場所・媒体等】 体育館、グラウンド 【学習方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館、グラウンド 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/11/28 (金)	球技⑦	【授業の一般目標】	鈴木 典

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2時限 10:40～12:10 A 2014/12/05 (金) 3時限 13:00～14:30 B	1班：軽スポーツ（タグラグビー、ソフトバレーボール等）の基礎的技術練習 2班：卓球の基礎的技術練習	<ul style="list-style-type: none"> 球技種目を実施する際の安全対策を理解し、ゲームに支障のない環境を自ら整え、運営する方法を学習する 卓球（ストローク、スマッシュ等）、軽スポーツ（タグラグビー、ソフトバレーボール等）の基礎的技術を習得する <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 球技種目を実施する際の安全対策と運営方法を説明できる 卓球、軽スポーツの基礎的技術と練習方法を説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 卓球と軽スポーツ（タグラグビー、ソフトバレーボール等）の沿革と基本的なルールについて説明できる <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>体育館、グラウンド</p> <p>【学習方略（LS）】</p> <p>演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>体育館、グラウンド</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	橋口 泰一
2014/12/05 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2014/12/12 (金) 3時限 13:00～14:30 B	球技⑧ 1班：軽スポーツ（タグラグビー、ソフトバレーボール等）の実戦的技術練習とゲーム 2班：卓球の実戦的技術練習とゲーム	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 卓球（ダブルス、シングルス）と軽スポーツ（タグラグビー、ソフトバレーボール等）の実戦的技術の練習を通し、有効な連係プレーやチームプレー、戦略を習得する 審判法の学習も含め、正しいルールやゲームの運営方法を習得する <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 卓球と軽スポーツの基本的、応用的戦略とフォーメーション、および練習方法を説明できる 卓球と軽スポーツの審判の判定と指示方法を説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 卓球と軽スポーツ（タグラグビー、ソフトバレーボール等）の基本的なフォーメーションと審判方法について説明できる <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>体育館</p> <p>【学習方略（LS）】</p> <p>演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>体育館</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一
2014/12/12 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2014/12/19 (金) 3時限 13:00～14:30 B	基礎的運動技能の評価 （ラケットスポーツのレイティングテスト、サッカーのボールスキルテスト）	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎的運動技能レベル評価の一環として、ラケットスポーツ（卓球、ショートテニス）のレイティング・テスト、サッカーのボールスキル・テストを実施し、技能レベルの現状と練習課題を明確に把握する <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ラケットスポーツのレイティング・テスト、サッカーのボールスキル・テストの方法を説明できる 技能レベルの現状と練習課題を客観的に説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツ技能レベルを評価する目的や期待される成果について説明できる <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>体育館</p> <p>【学習方略（LS）】</p> <p>演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>体育館</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一
2014/12/19 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2015/01/09 (金) 3時限 13:00～14:30 B	講義② 心の健康（ストレスと健康）	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 動機づけと学習性無力感のメカニズムについて理解する 現代社会に蔓延するストレスのメカニズムについて理解する 運動・スポーツが心理面におよぼす影響を知り、ストレス社会における心理的健康の保持・増進の方法を習得する <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 動機づけの種類および変容過程について説明できる 運動量とストレス度、健康度の関係について説明できる 運動・スポーツによる心理的効果（感情のコントロール、自身の高揚等）について説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ストレスによる健康障害について説明できる 余暇における運動・スポーツ活動の意義について説明できる 	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/19 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2015/01/09 (金) 3時限 13:00~14:30 B	講義② 心の健康 (ストレスと健康)	【学習場所・媒体等】 101教室 講義の理解度を確認するための小テスト 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2015/01/09 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2015/01/16 (金) 3時限 13:00~14:30 B	講義③ 運動・スポーツの 心理的効果	【授業の一般目標】 ・運動ストレスにかかわるコーピングについて理解する ・運動・スポーツを継続させるための心理的要因について理解する ・スポーツ選手におけるバーンアウトの心理的症狀について理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 運動ストレスに対する効果的なコーピングを行うために必要な種類や方法、資源について説明できる 2. 運動・スポーツを継続させるための行動変容過程について説明できる 3. 運動による心理的効果を向上させる具体的な方法を説明できる 4. スポーツ選手におけるバーンアウトのプロセスについて説明できる 【準備学習項目】 ・運動・スポーツ活動の継続に対する問題点を示すことができる ・トップアスリートにおける心理的問題について例示することができる 【学習場所・媒体等】 101教室 講義の理解度を確認するための小テスト 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2015/01/16 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2015/01/23 (金) 3時限 13:00~14:30 B	講義④ スポーツにおける 精神力 障がい者スポーツ 【講義の総括と平常試験に係わる説明】	【授業の一般目標】 ・競技力向上のために行われるスポーツメンタルトレーニングの方法、およびその重要性について理解する ・トップアスリートや障がいを持つトップアスリートへのメンタルサポートの事例を学習する ・メンタルトレーニング技法であるリラクゼーションやイメージ等を体験し、自ら実践できるようにする ・アダプテッドスポーツの概念と障がい者スポーツの現状を理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. アスリートの実力発揮やパフォーマンス向上に資する心理的スキルの理論と方法が説明できる 2. アスリートやチームが遭遇する心理的現象について説明できる 3. 国内外の障がい者スポーツの歴史や現状について説明できる 4. 障がい者スポーツの果たす役割、意義や効果について説明できる 【準備学習項目】 ・スポーツパフォーマンスを向上させるために行われているスポーツメンタルトレーニングの実施例を示すことができる ・障がい者を対象としたスポーツ種目について説明することができる 【学習場所・媒体等】 101教室 講義の理解度を確認するための小テスト 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2015/01/23 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2015/01/30 (金) 3時限 13:00~14:30 B	平常試験	【授業の一般目標】 ・講義①~④の内容に対する理解度を平常試験により確認する 【行動目標 (SBOs)】 1. 講義①~④の内容について理解し、説明することができる 【準備学習項目】 ・講義①~④の資料を確認する 【学習場所・媒体等】 101教室 【学習方略 (LS)】 講義	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/23 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2015/01/30 (金) 3時限 13:00~14:30 B	平常試験	【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2015/01/30 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2015/02/06 (金) 1時限 09:00~10:30 B	実習の統括 (ラケットスポーツおよびフットサルの班対抗によるゲーム)	【授業の一般目標】 ・生涯スポーツの実践を見据え、班対抗による試合を通して、安全に留意した試合運営および審判を实践し、自主性の高いレクリエーション活動の楽しさを体験的に学習する 【行動目標（SBOs）】 1.安全に留意した試合運営および審判方法を各班毎に提示、説明できる 【準備学習項目】 ・ラケットスポーツ及びフットサルの班対抗ゲームを実施するための班分け表やトーナメント表の作成、ルールの検討等について事前に準備する 【学習場所・媒体等】 体育館 【学習方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 体育館 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一

医療行動科学 1

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	渋谷 鑛 (歯科麻酔学)

学習目標 (G I O)	<p>歯科医学を学び、6年間の学習を終えて歯科医師になろうとする学生に対し、将来の歯科医師としての自覚を醸成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歯科学生たる自覚を持ち、自らが目指す歯科医学・歯科医療の概略を理解する。 2. 本学における教育理念に基づいた6年間の学習の到達目標を理解する。 3. これから学習する歯科医学・医療がどのような意味を持つか、その概略を提示し学習の動機付けを図る。 4. 歯科医師としてのあるべき姿と社会的責任の重みを知り、その自覚を形成する。 5. 自己の歯科医師としての将来像を考える契機として、本学付属病院や開業医での見学体験から歯科医療の一端を認識する。
担当教員	<p>渋谷 鑛、和田 守康、川良 美佐雄、加藤 仁夫、伊藤 孝訓、葛西 一貴、近藤 壽郎、松島 潔、河相 安彦、清水 武彦、野本 たかと、山口 秀紀、卯田 昭夫、下坂 典立、鈴木 正敏、※清野 宏、※渡部 幹夫、※江口 正尊</p>
教科書	講義内容に関連した資料を配布する
実習器材	グループワークではパソコンを使用する。
評価方法 (E V)	<p>講義：授業時間内に行う平常試験・小テスト (60%)、制作物・体験学習レポート (30%)、受講態度 (10%) をもって総合評価 (最終評価) する。</p> <p>平常試験の結果に応じて、補講または再試験等の措置を講じることがある。</p> <p>受講態度は出席することが前提として与えられ、講義・演習参加への積極性を評価対象とする。</p> <p>授業時間数の1/5以上を欠席した場合、成績評価は0～60点とする。</p>
学生へのメッセージ オフィシアワー	本授業は、知識の暗記でなく、講義を通じて提示・示唆されたものを自分なりに考え会得するものである。将来の歯科医師像を心に描き、目的意識を持って学習に励むこと。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/09 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/04/09 (水) 1時限 09:00～10:30 B	オリエンテーション 松戸歯学部教育理念、教育概要	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、歯学の教育理念を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学の教育理念を説明できる。 2. 本科目の学習目標を説明できる。 3. 日本大学並びに松戸歯学部の歴史を概説できる。 4. 歯科医学教育機関の歴史を説明できる。 5. 歯科医学教育のゴールを説明できる。 <p>【準備学習項目】 歯科医学について自習し説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 17 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文、社会科学、自然科学、芸術などに関連する一般教養的知識や考え方</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 ②歯科医学・医療に関連する情報を客観的・批判的に統合整理することができる。 ③医療の改善のために不断の評価・検証と倫理的および患者の利益と安全に配慮した科学研究が必要であることの重要性を説明できる。</p>	渋谷 鑛
2014/04/16 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/04/16 (水) 1時限 09:00～10:30 B	プロフェッショナルリズム①	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、プロフェッショナルリズムを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療を専門とする職業人の理念を説明できる。 2. 医療職プロフェッションを説明できる。 3. 信頼できる社会人、医療人について説明できる。 4. 歯科医師の責務を説明できる。 <p>【準備学習項目】 自己の活動を振り返る大切さを説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	渋谷 鑛 伊藤 孝訓

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/16 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/04/16 (水) 1時限 09:00～10:30 B	プロフェッショナル リズム①	<p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナルリズム ア 医の倫理、生命倫理 a 患者の人権と医療</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 A-7 対人関係能力 A-7-1) コミュニケーション *①コミュニケーションの目的と技法（言語的と非言語的）を説明できる。【患者本人、保護者および介護者への説明を含む。】 *②信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明できる。 *③コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。</p>	渋谷 鏡 伊藤 孝訓
2014/04/23 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/04/23 (水) 1時限 09:00～10:30 B	プロフェッショナル リズム②	<p>【授業の一般目標】 プロフェッショナルとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、プロフェッショナルリズムを理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 医療を専門とする職業人の理念を説明できる。 2. 医療職プロフェッションを説明できる。 3. 信頼できる社会人、医療人について説明できる。 4. 歯科医師の責務を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 自己の活動を振り返る大切さを説明できる。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナルリズム ア 医の倫理、生命倫理 a 患者の人権と医療</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 A-7 対人関係能力 A-7-1) コミュニケーション *①コミュニケーションの目的と技法（言語的と非言語的）を説明できる。【患者本人、保護者および介護者への説明を含む。】 *②信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明できる。 *③コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。</p>	渋谷 鏡 伊藤 孝訓
2014/05/07 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/07 (水) 1時限 09:00～10:30 B	歯科医学・医療の 専門性①	<p>【授業の一般目標】 プロフェッショナルとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、歯科医学の専門性を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医学の専門分科について説明できる。 2. 臨床歯科医学の歯科保存学、歯科補綴学、口腔外科学、インプラント学について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 医学の専門について説明できる。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 15 治療の基礎・基本手技 イ 種類、特性 b 保存療法、根治療法</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-3 歯科医師の責務 *④患者に最も適した医療を説明できる。</p>	渋谷 鏡 松島 潔 河相 安彦 近藤 壽郎 加藤 仁夫
2014/05/14 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/14 (水) 1時限 09:00～10:30 B	歯科医学・医療の 専門性②	<p>【授業の一般目標】 プロフェッショナルとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、歯科医学の専門性を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医学の専門分化について説明できる。 2. 臨床歯学の歯科矯正学、小児歯科学、高齢者歯科学、障害者歯科学を説明できる。</p>	渋谷 鏡 葛西 一貴 川良 美佐雄 清水 武彦 野本 たかと

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/14 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/14 (水) 1時限 09:00～10:30 B	歯科医学・医療の 専門性②	<p>【準備学習項目】 医学の専門について説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 15 治療の基礎・基本手技 イ 種類, 特性 b 保存療法、根治療法</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-3 歯科医師の責務 *④患者に最も適した医療を説明できる。</p>	渋谷 鏡 葛西 一貴 川良 美佐雄 清水 武彦 野本 たかと
2014/05/21 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/21 (水) 1時限 09:00～10:30 B	体験学習①附属病 院見学	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、学部の特 属病院医学の特徴を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 病院見学における適切なマナー・態度を実施できる。 2. 患者中心の病院の構造やシステムを説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 病院の基本的な構造を説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 16 チーム歯科医療 ア 医療機関でのチームワーク c 多職種連携</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-7 対人関係能力 A-7-3) 患者中心のチーム医療 *①患者中心のチーム医療の意義を説明できる。 *②医療チームや各構成員 (歯科医師、医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士、 歯科技工士、その他の医療職) の役割分担と連携・責任体制について説明し、 チームの一員として参加できる。</p>	渋谷 鏡 和田 守康 伊藤 孝訓 山口 秀紀 卯田 昭夫 下坂 典立 鈴木 正敏
2014/05/28 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/28 (水) 1時限 09:00～10:30 B	歯科医学における 研究	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、歯科医学 の研究マインドを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 研究は患者に施行する治療の根拠となることを説明できる。 2. 研究は歯学の発展と患者の利益になることを説明できる。 3. 研究は患者を対象とした場合、同意を得ることの必要性を説明できる。 4. EBD (エビデンスベースデンティストリー) を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 歯学における研究のもたらす役割を説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 エ 臨床試験・治験と倫理 b 臨床研究、疾学研究の倫理指針</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-2) 研究マインドの涵養 ①研究は、医学・医療の発展や患者の利益の増進を目的として行われるべき ことを説明できる。 ②生命科学の講義・実習で得た知識をもとに、診療で経験した病態の解析がで きる。 ③患者や疾患の分析をもとに、教科書・論文などから最新の情報を検索・整理 統合し、疾患の理解・診断・治療の進化につなげることができる。 ④検索・検出した医学・医療情報から新たな課題・仮説を設定し、解決に向け て科学的研究 (臨床研究、疫学研究、生命科学研究等) に参加することができる。</p>	渋谷 鏡 清水 宏
2014/06/04 (水) 1時限 09:00～10:30	日本人の死生観	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、日本人の 特性を理解する。</p>	江口 正尊 渋谷 鏡 伊藤 孝訓

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2014/06/04 (水) 1時限 09:00～10:30 B	日本人の死生観	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「人間とは」について説明できる。 2. 日本人と宗教について概説できる。 3. 死生観、生死観について説明できる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>日本の社会的特徴を説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム <p>ア 医の倫理、生命倫理</p> <ol style="list-style-type: none"> a 患者の人権と医療 <p>【コアカリキュラム】</p> <p>A 基本事項</p> <p>A-1 患者の尊厳</p> <p>*①患者の権利を説明できる。</p> <p>A-2 医の倫理</p> <p>*①医の倫理と生命倫理の歴史経過と諸問題を概説できる。</p> <p>*③生と死に関わる倫理的問題を説明できる。</p>	江口 正尊 渋谷 鏡 伊藤 孝訓
2014/06/11 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/11 (水) 1時限 09:00～10:30 B	プロフェッショナリズム③	<p>【授業の一般目標】</p> <p>プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、プロフェッショナリズムを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 信頼できる社会人・医療人について説明できる。 2. 専門職プロフェッションを説明できる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>プロフェッショナリズムを概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム <p>ア 医の倫理、生命倫理</p> <ol style="list-style-type: none"> a 患者の人権と医療 <p>【コアカリキュラム】</p> <p>A 基本事項</p> <p>A-6 生涯学習</p> <p>A-6-1) 生涯学習への準備</p> <p>①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p> <p>②歯科医学・医療に関連する情報を客観的・批判的に統合整理することができる。</p> <p>③医療の改善のために不断の評価・検証と倫理のおよび患者の利益と安全に配慮した科学研究が必要であることの重要性を説明できる。</p>	渋谷 鏡 伊藤 孝訓
2014/06/18 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/18 (水) 1時限 09:00～10:30 B	プロフェッショナリズム④	<p>【授業の一般目標】</p> <p>プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、プロフェッショナリズムを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 信頼できる社会人・医療人について説明できる。 2. 専門職プロフェッションを説明できる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>プロフェッショナリズムを概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム <p>ア 医の倫理、生命倫理</p> <ol style="list-style-type: none"> a 患者の人権と医療 <p>【コアカリキュラム】</p> <p>A 基本事項</p> <p>A-6 生涯学習</p> <p>A-6-1) 生涯学習への準備</p> <p>①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p> <p>②歯科医学・医療に関連する情報を客観的・批判的に統合整理することができる。</p> <p>③医療の改善のために不断の評価・検証と倫理のおよび患者の利益と安全に配慮した科学研究が必要であることの重要性を説明できる。</p>	渋谷 鏡 伊藤 孝訓

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/25 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/25 (水) 1時限 09:00～10:30 B	感染症序説	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、感染症に対する基本的事項を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 感染と免疫について概説できる。 2. 健康管理と予防法を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 感染症について概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 1 1 感染症対策 ア 感染症の疫学</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 感染と免疫 C-3-1) 感染 *③清潔と不潔の区分および滅菌と消毒の意義、原理および代表的な方法を説明できる。 *⑤新興・再興感染症について説明できる。 *⑥院内感染について、原因、予防法について説明できる。</p>	渋谷 鑛 渡部 幹夫
2014/07/02 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/02 (水) 1時限 09:00～10:30 B	体験学習③開業歯 科見学の準備	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、開業歯科医の役割を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 社会人としてのマナーと態度を実施できる。 2. 診療室におけるマナーと態度を実施できる。 3. 医療スタッフ、患者と良好な関係がつけられる。 4. 見学活動の振り返りができる。</p> <p>【準備学習項目】 社会人としての対応ができる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 歯科医療の社会的背景 a 健康意識、疾病構造</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 A-7 対人関係能力 A-7-1) コミュニケーション *①コミュニケーションの目的と技法 (言語的と非言語的) を説明できる。【患者本人、保護者および介護者への説明を含む。】 *②信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明できる。 *③コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-7-3) 患者中心のチーム医療 *①患者中心のチーム医療の意義を説明できる。</p>	渋谷 鑛 伊藤 孝訓 山口 秀紀 下坂 昭夫 鈴木 典立 正敏
2014/07/09 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/09 (水) 1時限 09:00～10:30 B	平常試験 4月26日 (土) 9:30～11:30体験学習 ②患者体験・歯科 検診	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、患者としての立場から受診の心理を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 受診時の患者としての心理を体験する。 2. 受診時の検査の苦痛を体験する。</p> <p>【準備学習項目】 患者と医師の関係について概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 1 検査の基本 イ 検査の安全 b 実施 (必要性) の説明</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項</p>	渋谷 鑛 和田 守康 川良 美佐雄 伊藤 孝訓 山口 秀紀 卯田 昭夫 下坂 典立 鈴木 正敏

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/09 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/09 (水) 1時限 09:00～10:30 B	平常試験 4月26日(土) 9:30～11:30体験学習 ②患者体験・歯科検診	A-4 インフォームドコンセント *①インフォームドコンセントの意義と重要性を説明できる。 ②必要な情報を整理し、わかりやすい口頭説明と文書を準備できる。 ④説明を受ける患者の心理状態や理解度に配慮できる。	渋谷 鏡 和田 守康 川良 美佐雄 伊藤 孝訓 山口 秀紀 卯田 昭夫 下坂 典立 鈴木 正敏
2014/07/16 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/16 (水) 1時限 09:00～10:30 B	社会人マナー／松戸警察による講話 体験学習③開業歯科見学の説明	【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、社会人としてのマナーを理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 社会人としてのマナーを説明できる。 【準備学習項目】 大人の意味を説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 歯科医療の社会的背景 a 健康意識、疾病構造 【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	渋谷 鏡 伊藤 孝訓 山口 秀紀 卯田 昭夫
2014/09/10 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/09/10 (水) 1時限 09:00～10:30 B	体験学習③開業歯科見学の共有化・まとめ	【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、開業歯科医の役割を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 開業歯科医師の特徴を説明できる。 2. 開業医での見学内容を客観的・批判的に統合整理することができる。 3. 開業医でのデンタルスタッフの役割を説明できる。 【準備学習項目】 開業医を見学したポートフォリオをまとめる。 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 歯科医療の社会的背景 a 健康意識、疾病構造 【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ②歯科医学・医療に関連する情報を客観的・批判的に統合整理することができる。 A-7 対人関係能力 A-7-1) コミュニケーション *③コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-7-3) 患者中心のチーム医療 *②医療チームや各構成員 (歯科医師、医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士、歯科技工士、その他の医療職) の役割分担と連携・責任体制について説明し、チームの一員として参加できる。 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 ②歯科医学・医療に関連する情報を客観的・批判的に統合整理することができる。 ③医療の改善のために不断の評価・検証と倫理的および患者の利益と安全に配慮した科学研究が必要であることの重要性を説明できる。	渋谷 鏡 伊藤 孝訓 山口 秀紀 卯田 昭夫 下坂 典立 鈴木 正敏

自主創造の基礎 1

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	三枝 禎 (薬理学)

学習目標 (G I O)	学士課程の講義・実習・演習において共通して求められる学修の技法の基本を身につける。さらに、医療人の前提である社会人としての学びの在り方について理解する。
担当教員	三枝 禎、伊藤 孝訓、堀畑 聡、久山 佳代、末光 正昌、卯田 昭夫、小林 良喜、渡邊 徳明、橋口 泰一、松根 健介
教科書	なせば成る！ スタートアップセミナー 学習マニュアル 山形大学基盤教育員 山形大学出版
参考図書	必要に応じてプリント配付
評価方法 (E V)	課題設定、問題探求、グループ内における議論、成果のまとめ等を総合的に判断して評価を行う。本教科の最終評価は評価基礎点に基づき、成績評価表示 (S, A, B, C) で判定する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	演習科目のため全出席を原則とする。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/11 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/04/11 (金) 2時限 10:40~12:10 B	ガイダンス	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生相互の円滑化を図るためのコミュニケーションゲームを体験する。 高校までの受動的学習と異なる大学における能動的学習の意義を説明する。 教養過程はリベラルアーツという意味を説明する。 授業計画 (シラバス) に記載された内容を説明する。 振り返りを基本とした能動的学習を説明する。(ポートフォリオ) <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 大学における能動的学習の意義を説明できる。 リベラルアーツという意味を説明できる。 授業計画 (シラバス) に記載された項目の意味を説明できる。 振り返りを基本とした能動的学習について説明できる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>シラバスにより、授業全体の内容を確認しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/04/18 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/04/18 (金) 2時限 10:40~12:10 B	教育を知る	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 専門職大学でのカリキュラムの重要性を説明する。 教育目標や行動目標、学修方略、評価などの教育用語を説明する。 日本大学の教育理念、自主創造について知る。 松戸歯学部概要、歯科医師へのロードマップについて知る。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 大学でのカリキュラムの重要性を説明できる。 教育目標や行動目標、学修方略、評価などの教育用語を説明できる。 日本大学の教育理念、自主創造について説明することができる。 松戸歯学部概要、歯科医師へのロードマップについて説明することができる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>教科書の「大学における学び」の部分を読んでおくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/04/25 (金) 2時限 10:40~12:10 A	教育評価を知る	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 評価と振り返り/フィードバックの関係を知る。 教育評価の原則として「目標に基づく評価」を目指すことを知る。 目標に応じた評価の方法を列挙する。 	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/25 (金) 2時限 10:40~12:10 B	教育評価を知る	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価と同僚評価（ピアレビュー）を説明する。 自己評価シートを用いて、本講義の振り返りを体験する。 <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 評価と振り返り／フィードバックの関係を説明できる。 「目標に基づく評価」について説明できる。 目標に応じた評価の方法を列挙できる。 自己評価と同僚評価（ピアレビュー）について説明できる。 「講義の振り返り」の必要性を説明できる。 <p>【準備学習項目】 教科書の「スタートアップセミナー」を読んでおくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/05/09 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/09 (金) 2時限 10:40~12:10 B	授業ノートの取り方	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ノートの作り方に用いられる手法を実践する。 グループ内で授業ノートを使って講義内容の再現を行い、ノートの取り方の重要性について説明する。 学習の効果的な時間の使い方を説明する。 <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ノートの作り方に用いられる手法について説明できる。 ノートの取り方の重要性を説明できる。 学習の効果的な時間の使い方について説明できる。 <p>【準備学習項目】 教科書の「学びの技法」を読んでおくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/05/16 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/16 (金) 2時限 10:40~12:10 B	レポートの作成	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> レポートと論文の違いを説明する。 レポートの構成と採点基準を説明する。 グループ内でレポートについて相互確認し、レポートで実践したポイントの記載内容をグループ内で相互確認して、評価する。 批判的思考（critical thinking）の概念を説明する。 <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> レポートと論文の違いを説明できる。 レポートの構成と採点基準を説明できる。 批判的思考（critical thinking）の概念を説明できる。 <p>【準備学習項目】 教科書の「レポートを書く」を読んでおくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/05/23 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/23 (金) 2時限 10:40~12:10 B	情報リテラシー① コンピュータの構造と情報倫理	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> コンピュータの基本構造を学ぶ。 コンピュータのソフトを効率的に使用する。 自ら調べることの重要性を知り、情報やデータを取り扱う上での基本的な知識を説明する。 インターネットや電子メールに関わる情報倫理を説明する。 <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> コンピュータの基本構造を説明できる。 コンピュータのソフトを効率的に使用することができる。 	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/23 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2014/05/23 (金) 2時限 10:40～12:10 B	情報リテラシー① コンピュータの構造と情報倫理	3. 情報やデータの取り扱う上での基本的な知識を説明することができる。 4. インターネットや電子メールに関わる情報倫理を説明することができる。 【準備学習項目】 教科書の情報倫理の部分を読んでおくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 光正 昌 末昭 夫 卯田 良喜 小林 喜明 小渡 泰一 渡邊 一 橋口 健 松根 健
2014/05/30 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2014/05/30 (金) 2時限 10:40～12:10 B	情報リテラシー② 図書館・インターネットによる情報収集	【授業の一般目標】 ・図書館やインターネットを使った情報収集の重要性を学ぶ。 ・情報の検索・収集・整理・分析・表現・発信に関する技能を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 図書館やインターネットの必要性が説明できる。 2. 情報の検索・収集・整理・分析・表現・発信を行うことができる。 【準備学習項目】 教科書の「調査・情報収集の方法」を読んでおくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 光正 昌 末昭 夫 卯田 良喜 小林 喜明 小渡 泰一 渡邊 一 橋口 健 松根 健
2014/06/06 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2014/06/06 (金) 2時限 10:40～12:10 B	情報リテラシー③ プレゼンテーション資料の作成	【授業の一般目標】 ・プレゼンテーションに求められる基礎知識を説明する。 ・効果的なプレゼンのデザインを説明する。 ・パワーポイントのデザインを実践する。 ・パワーポイントを用いた資料の作成を実践する。 【行動目標 (SBOs)】 1. プレゼンテーションに求められる基礎知識を説明する。 2. 効果的なプレゼンのデザインを説明できる。 【準備学習項目】 教科書の「プレゼンテーションを学ぶ」を読んでおくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 光正 昌 末昭 夫 卯田 良喜 小林 喜明 小渡 泰一 渡邊 一 橋口 健 松根 健
2014/06/13 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2014/06/13 (金) 2時限 10:40～12:10 B	コミュニケーションとは	【授業の一般目標】 ・コミュニケーションの基礎を説明する。 ・コミュニケーションの種類、方法を説明する。 ・ゲームを通してコミュニケーションの目的を体験する。 【行動目標 (SBOs)】 1. コミュニケーションの基礎を説明できる。 2. コミュニケーションの種類、方法を説明できる。 【準備学習項目】 コミュニケーションについて調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第6実習室 【国家試験出題基準 (主)】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 光正 昌 末昭 夫 卯田 良喜 小林 喜明 小渡 泰一 渡邊 一 橋口 健 松根 健

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/13 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/13 (金) 2時限 10:40~12:10 B	コミュニケーションとは	【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 小渡 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/06/20 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/20 (金) 2時限 10:40~12:10 B	SGD:ワークショップとは	【授業の一般目標】 ・協働作業を通じたグループワークの研修法(ワークショップ)を知る。 ・小グループ討論(SGD: small group discussion)と全体討論の技法を知る。 ・グループワークにおけるグループダイナミックス・相互作用を知る。 ・グループの構成・役割について知る。 ・身近なテーマで討論を体験する。 【行動目標(SBOs)】 1. グループワークの研修法(ワークショップ)について説明できる。 2. 小グループや全体討論の技法を説明できる。 3. グループダイナミックス・相互作用について説明できる。 【準備学習項目】 教科書の「グループで学ぶ」を読んでおくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室、第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 小渡 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/06/27 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/27 (金) 2時限 10:40~12:10 B	SGD:問題解決・整理の技法(図解化)	【授業の一般目標】 ・問題解決・整理の技法(図解化)を体験する。 ・図解化の目的・特徴・技法を説明する。 ・プレゼンテーションの資料を作成する。 【行動目標(SBOs)】 1. 図解化の目的・特徴・技法を説明できる。 2. 図解化によりプレゼンテーションの資料を作成できる。 【準備学習項目】 問題解決・整理の技法である図解化について調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室、第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 小渡 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/07/04 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/04 (金) 2時限 10:40~12:10 B	SGD:問題解決・整理の技法(KJ法)	【授業の一般目標】 ・問題解決・整理の技法(KJ法)を体験する。 ・KJ法の目的・特徴・技法を説明する。 ・プレゼンテーションの資料を作成する。 【行動目標(SBOs)】 1. KJ法の目的・特徴・技法を説明できる。 2. KJ法により・プレゼンテーションの資料を作成できる。 【準備学習項目】 問題解決・整理の技法であるKJ法について調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室、第6実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 小渡 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/07/11 (金) 2時限 10:40~12:10	SGD:問題解決・整理の技法(2次元展開法)	【授業の一般目標】 ・問題解決・整理の技法(2次元展開法)を体験する。 ・2次元展開法の目的・特徴・技法を説明する。	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2014/07/11 (金) 2時限 10:40~12:10 B	SGD:問題解決・整理の技法(2次元展開法)	<p>・プレゼンテーションの資料を作成する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1.2次元展開法の目的・特徴・技法を説明できる。 2.2次元展開法によりプレゼンテーションの資料を作成できる。</p> <p>【準備学習項目】 問題解決・整理の技法である2次元展開法について調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	久山 末光 卯田 小林 渡邊 橋口 松根 佳代 正昌 昭夫 良喜 徳明 泰一 健介
2014/07/18 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/18 (金) 2時限 10:40~12:10 B	平常試験	<p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室、第6実習室</p>	三枝 伊藤 堀畑 久山 末光 卯田 小林 渡邊 橋口 松根 禎 孝訓 聡 代昌 正昌 昭夫 良喜 徳明 泰一 健介
2014/09/12 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/09/12 (金) 2時限 10:40~12:10 B	SGD:発表	<p>【授業の一般目標】 ・考えをまとめ、発表のための原稿を文章化する。 ・プレゼンテーションを体験する。 ・プレゼンテーションの評価を体験する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1.考えをまとめ、発表のための原稿を文章化できる。</p> <p>【準備学習項目】 発表の準備をしておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 伊藤 堀畑 久山 末光 卯田 小林 渡邊 橋口 松根 禎 孝訓 聡 代昌 正昌 昭夫 良喜 徳明 泰一 健介

歯の解剖学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	近藤 信太郎 (解剖学 I)

学習目標 (G I O)	歯科医師としてより良い診療を行うために、歯の構造を理解する。 解剖学は身体の構造と形、すなわち身体の仕組みの形態的基礎を学ぶ学問である。歯の解剖学はその中でも特に歯科医学を学ぶものにとって必須の知識である歯の形態について詳細に学ぶ科目である。また、同時に進行する歯の解剖学実習では、歯のスケッチ・彫刻を通して、歯の形態、構造を三次元的に復元し、その形態の知識をより深いものにする。歯を彫刻して彫り出す技術を習得することは必須で、この過程を修得することによって初めて臨床科目が理解できる。
担当教員	近藤 信太郎、佐々木 佳世子、松野 昌展、山下 由里子、會田 雅啓、松島 潔、※赤井 淳二、※伊藤 哉江、※伊藤 泰司、※上明戸 芳光、※川崎 泰一郎、※川崎 泰右、※櫻田 弘行、※野木 隆久、※馬島 敦、※網野 重人
教科書	歯の解剖学 近藤信太郎、中村雅典、松野昌展 編 わかば出版 イラスト顎顔面解剖学 松村譲児、島田和幸 中外医学社 口腔解剖学実習書 解剖学 I 講座 編
参考図書	図説・歯の解剖学 高橋和人ほか 医歯薬出版 歯科に役立つ人類学 金澤英作、葛西一貴 編 わかば出版 歯の解剖学 藤田恒太郎原著・桐野忠大、山下靖雄改訂 金原出版
実習器材	歯根付永久歯模型、歯根付乳歯模型、ノギス、保存修復実習用顎歯模型、頭蓋骨模型
評価方法 (E V)	【講義】 2回の平常試験 (各50%) の合計によって評価する。平常試験の1回目は6月上旬、2回目は9月中旬に実施する。日程は掲示によって周知する。 【実習】 歯の彫刻 (40%)、スケッチ (40%)、鑑別 (20%) の実習試験の合計によって評価する。ただし、課題の未提出や遅提出、欠席を含む実習態度の不良が認められた場合は減点する。 講義と実習の評価を各50%として総合評価をする。講義・実習それぞれ1/5以上を欠席した場合、評価点は0-60点とする。なお、講義および実習それぞれについて合格点 (60点) に達しない者に対し、再試験を行うが、講義・実習を1/5以上欠席した場合、再試験の受験資格を与えない。また、講義・実習のいずれかが合格点に達しない場合、評価点は60点未満とする。
学生へのメッセージ オフィスアワー	歯の解剖学は皆さんが松戸歯学部に入學して最初の専門科目となる。歯および歯列の形態、あるいは咬合は歯科医師を目指す皆さんにとって必須の知識となる。また、実習では歯の形態を紙上に再現するスケッチ、三次元的に再現する彫刻のほか、歯種を鑑別する実習を行う。これらの知識・技術は臨床に直結するので、しっかりと学習して欲しい。歯科医学の入門の意味も兼ねて一部は臨床系の先生方に講義・実習を担当いただく。基礎科目の臨床での重要性を学びとって欲しい。 オフィスアワーは講義・実習の行われた日の授業後とする。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/09 (水) 2時限 10:40~12:10 A	総論	【授業の一般目標】 歯とは何か、歯の構造を学ぶための決まりを習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の構造を学ぶための背景、歯科解剖学用語などを説明できる。 2. 歯の機能を説明できる。 3. 歯の種類と名称を説明できる。 4. 歯の記号と歯式を説明できる。 5. 方向用語を説明できる。 【準備学習項目】 動物の歯や歯の用語を説明できる。 【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 イ 歯式 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *①歯の発生、発育および交換の過程を説明できる。【構成成分とその変化を含む。】 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎
2014/04/09 (水) 2時限 10:40~12:10 B			

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/09 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/04/09 (水) 2時限 10:40～12:10 B	総論	<p>*③歯（乳歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】</p> <p>*④歯髓の構造と機能を説明できる。</p> <p>*⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/04/09 (水) 3時限 13:00～14:30 A 2014/04/09 (水) 3時限 13:00～14:30 B	総論	<p>【授業の一般目標】 歯とは何か、歯の構造を学ぶための決まりを習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯の構造を学ぶための背景、歯科解剖学用語などを説明できる。 2. 歯の機能を説明できる。 3. 歯の種類と名称を説明できる。 4. 歯の記号と歯式を説明できる。 5. 方向用語を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 動物の歯や歯の用語を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 イ 歯式</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *①歯の発生、発育および交換の過程を説明できる。【構成成分とその変化を含む。】 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯（乳歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *④歯髓の構造と機能を説明できる。 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/04/09 (水) 4時限 14:40～16:10 A 2014/04/09 (水) 4時限 14:40～16:10 B	実習ガイダンス	<p>【授業の一般目標】 歯の解剖学の実習を行うための準備として、歯の計測方法を習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 実習器具の使い方を説明できる。 2. 歯牙記号を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 歯の名称を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第4実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 c 歯の構造・組成</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 イ 歯式</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/04/16 (水) 2時限	切歯 1	<p>【授業の一般目標】 上顎中切歯の構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
10:40~12:10 A 2014/04/16 (水) 2時限 10:40~12:10 B	切歯 1	<p>【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎中切歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/04/16 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/04/16 (水) 3時限 13:00~14:30 B	切歯実習 (スケッチ)	<p>【授業の一般目標】 上顎中切歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎中切歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 赤井 淳二
2014/04/16 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/04/16 (水) 4時限 14:40~16:10 B	切歯実習 (カービング)	<p>【授業の一般目標】 上顎中切歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎中切歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 赤井 淳二

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/16 (水) 4時限 14:40～16:10 A 2014/04/16 (水) 4時限 14:40～16:10 B	切歯実習 (カービング)	6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 赤井 淳二
2014/04/23 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/04/23 (水) 2時限 10:40～12:10 B	切歯 2	【授業の一般目標】 上顎側切歯、下顎切歯の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯の形態的特徴を説明できる。 【準備学習項目】 上顎側切歯、下顎切歯の大きさを説明できる。 【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎
2014/04/23 (水) 3時限 13:00～14:30 A 2014/04/23 (水) 3時限 13:00～14:30 B	切歯実習 (スケッチ)	【授業の一般目標】 上顎中切歯の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯の形態的特徴を説明できる。 【準備学習項目】 上顎中切歯の大きさを説明できる。 【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 伊藤 哉江
2014/04/23 (水) 4時限 14:40～16:10	切歯実習 (カービング)	【授業の一般目標】 上顎中切歯の構造を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2014/04/23 (水) 4時限 14:40~16:10 B	切歯実習 (カービング)	<p>【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎中切歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	山下 由里子 伊藤 哉江
2014/05/07 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/07 (水) 2時限 10:40~12:10 B	犬歯	<p>【授業の一般目標】 上顎犬歯、下顎犬歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 犬歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上下顎犬歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/05/07 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/07 (水) 3時限 13:00~14:30 B	犬歯実習 (スケッチ)	<p>【授業の一般目標】 上顎犬歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 犬歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎犬歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 伊藤 泰司

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/07 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/05/07 (水) 3時限 13:00~14:30 B	犬歯実習 (スケッチ)	6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 伊藤 泰司
2014/05/07 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/07 (水) 4時限 14:40~16:10 B	切歯実習 (カービング)	【授業の一般目標】 上顎中切歯の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯の形態的特徴を説明できる。 【準備学習項目】 上顎中切歯の大きさを説明できる。 【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 伊藤 泰司
2014/05/14 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/14 (水) 2時限 10:40~12:10 B	小白歯	【授業の一般目標】 上顎小白歯、下顎小白歯の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 小白歯の形態的特徴を説明できる。 【準備学習項目】 小白歯の大きさを説明できる。 【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎
2014/05/14 (水) 3時限 13:00~14:30	上顎犬歯実習 (スケッチ)	【授業の一般目標】 上顎犬歯の構造を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2014/05/14 (水) 3時限 13:00~14:30 B	上顎犬歯実習 (スケッチ)	<p>【行動目標 (SBOs)】 1. 犬歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎犬歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第4実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	山下 由里子 上明戸 芳光
2014/05/14 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/05/14 (水) 4時限 14:40~16:10 B	上顎小白歯実習 (スケッチ)	<p>【授業の一般目標】 上顎第一小白歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 上顎小白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎第一小白歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第4実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 上明戸 芳光
2014/05/21 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/21 (水) 2時限 10:40~12:10 B	大白歯 1	<p>【授業の一般目標】 上顎大白歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 上顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎第一大白歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/21 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/05/21 (水) 2時限 10:40～12:10 B	大白歯 1	<p>a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/05/21 (水) 3時限 13:00～14:30 A 2014/05/21 (水) 3時限 13:00～14:30 B	上顎小臼歯実習 (スケッチ)	<p>【授業の一般目標】 上顎第一小臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 上顎小臼歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎第一小臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 川崎 泰一郎
2014/05/21 (水) 4時限 14:40～16:10 A 2014/05/21 (水) 4時限 14:40～16:10 B	上顎大白歯実習 (スケッチ)	<p>【授業の一般目標】 上顎第一大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 上顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎第一大臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 川崎 泰一郎
2014/05/28 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/05/28 (水)	大白歯 2	<p>【授業の一般目標】 下顎大白歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2時限 10:40～12:10 B	大白歯 2	<p>【準備学習項目】 下顎第一大臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態（歯種の鑑別）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2014/05/28（水） 3時限 13:00～14:30 A 2014/05/28（水） 3時限 13:00～14:30 B	上顎大白歯実習 （スケッチ）	<p>【授業の一般目標】 上顎第一大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 上顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎第一大臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態（歯種の鑑別）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 川崎 泰右
2014/05/28（水） 4時限 14:40～16:10 A 2014/05/28（水） 4時限 14:40～16:10 B	上顎大白歯実習 （カービング）	<p>【授業の一般目標】 上顎第一大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 上顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎第一大臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態（歯種の鑑別）</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 川崎 泰右 網野 重人

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/28 (水) 4時限 14:40～16:10 A 2014/05/28 (水) 4時限 14:40～16:10 B	上顎大臼歯実習 (カービング)	<p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 川崎 泰右 網野 重人
2014/06/04 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/06/04 (水) 2時限 10:40～12:10 B	乳歯 1	<p>【授業の一般目標】 永久歯と乳歯の一般構造の比較と乳前歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 乳歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 乳歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯 (乳歯、幼若永久歯を含む) の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】</p>	佐々木 佳世子
2014/06/04 (水) 3時限 13:00～14:30 A 2014/06/04 (水) 3時限 13:00～14:30 B	下顎大臼歯実習 (スケッチ)	<p>【授業の一般目標】 下顎第一大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎大臼歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 下顎第一大臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 櫻田 弘行
2014/06/04 (水) 4時限	上顎大臼歯実習 (カービング)	<p>【授業の一般目標】 上顎第一大臼歯の構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
14:40～16:10 A 2014/06/04 (水) 4時限 14:40～16:10 B	上顎大白歯実習 (カービング)	<p>【行動目標 (SBOs)】 1. 上顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 上顎第一大臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	松野 昌展 山下 由里子 櫻田 弘行
2014/06/11 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/06/11 (水) 2時限 10:40～12:10 B	乳歯2	<p>【授業の一般目標】 乳臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 乳歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 乳臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	佐々木 佳世子
2014/06/11 (水) 3時限 13:00～14:30 A 2014/06/11 (水) 3時限 13:00～14:30 B	下顎大白歯実習 (スケッチ)	<p>【授業の一般目標】 下顎第一大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 下顎第一大臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 野木 隆久

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/11 (水) 3時限 13:00～14:30 A 2014/06/11 (水) 3時限 13:00～14:30 B	下顎大白歯実習 (スケッチ)	必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 野木 隆久
2014/06/11 (水) 4時限 14:40～16:10 A 2014/06/11 (水) 4時限 14:40～16:10 B	下顎大白歯実習 (カービング)	【授業の一般目標】 下顎第一大臼歯の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎大白歯の形態的特徴を説明できる。 【準備学習項目】 下顎第一大臼歯の大きさを説明できる。 【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 野木 隆久
2014/06/18 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/06/18 (水) 2時限 10:40～12:10 B	鑑別	【授業の一般目標】 各歯の特徴の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の鑑別方法について説明できる。 【準備学習項目】 これまで学んだ各歯群の形態を再確認する。 【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎
2014/06/18 (水) 3時限 13:00～14:30	鑑別実習	【授業の一般目標】 各歯の特徴の構造を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2014/06/18 (水) 3時限 13:00~14:30 B	鑑別実習	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 歯の鑑別方法について説明できる。 2. 模型を観察して各歯の特徴を説明することができる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>これまで学んだ各歯群の形態を再確認する。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>第四実習室、101教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>第4実習室、101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	山下 由里子 馬島 敦 網野 重人
2014/06/18 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/06/18 (水) 4時限 14:40~16:10 B	下顎大白歯実習 (カービング)	<p>【授業の一般目標】</p> <p>下顎第一大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 下顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>下顎第一大臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 馬島 敦
2014/06/25 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/25 (水) 2時限 10:40~12:10 B	歯髄と根管の形態	<p>【授業の一般目標】</p> <p>各歯の歯髄腔の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 歯根内の歯髄、歯髄腔の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>各歯の歯根の形態を説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>101教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能</p>	松島 潔

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/25 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/06/25 (水) 2時限 10:40～12:10 B	歯髄と根管の形態	ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *④歯髄の構造と機能を説明できる。	松島 潔
2014/06/25 (水) 3時限 13:00～14:30 A 2014/06/25 (水) 3時限 13:00～14:30 B	歯髄実習 (スケッチ)	【授業の一般目標】 各歯の歯髄腔の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯根内の歯髄、歯髄腔の形態的特徴を説明できる。 【準備学習項目】 各歯の歯根の形態を説明できる。 【学習場所・媒体等】 第4実習室、マルチメディアの併用 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *④歯髄の構造と機能を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/06/25 (水) 4時限 14:40～16:10 A 2014/06/25 (水) 4時限 14:40～16:10 B	上顎切歯実習 (カービング) 上顎大臼歯実習 (カービング)	【授業の一般目標】 上顎中切歯、上顎第一大臼歯の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯の形態的特徴を説明できる。 2. 上顎大臼歯の形態的特徴を説明できる。 【準備学習項目】 上顎中切歯の大きさを説明できる。 上顎大臼歯の大きさを説明できる。 【学習場所・媒体等】 第4実習室、マルチメディアの併用 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/02 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/02 (水) 2時限 10:40~12:10 B	歯の形態と歯列、 咬合	<p>【授業の一般目標】 大臼歯の咬合を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 永久歯の歯列、咬合、歯の植立等について説明できる。 2. 接触点について説明できる。 3. 歯間鼓形空隙について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 これまで学んだ各歯群の形態を再確認する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 b 口腔の機能 (咬合、咀嚼、嚥下、呼吸、発音と構音、消化、皮膚・粘膜の体性感覚、味覚)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 3 口腔・顎・顔面・頭頸部の機能 イ 咬合接触、咬合様式 4 歯・歯周組織の構造と機能 ケ 歯・歯列の機能</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *③歯列と咬合について説明できる。</p>	會田 雅啓
2014/07/02 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/02 (水) 3時限 13:00~14:30 B	下顎大臼歯実習 (臨床)	<p>【授業の一般目標】 下顎第一大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 下顎第一大臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 會田 雅啓
2014/07/02 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/07/02 (水) 4時限 14:40~16:10 B	下顎大臼歯実習 (臨床)	<p>【授業の一般目標】 下顎第一大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 下顎第一大臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 會田 雅啓

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/02 (水) 4時限 14:40～16:10 A 2014/07/02 (水) 4時限 14:40～16:10 B	下顎大白歯実習 (臨床)	実習 【場所(教室/実習室)】 第4実習室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子 會田 雅啓
2014/07/09 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/07/09 (水) 2時限 10:40～12:10 B	歯の異常・変異 歯列・咬合・植立	【授業の一般目標】 歯の特徴、口腔機能としての歯の特徴を説明できる。 【行動目標(SBOs)】 1.各歯に現れる異常形質を説明できる。 2.歯列弓、咬合、歯の植立等について説明できる。 【準備学習項目】 これまで学んだ異常形質を再確認する。 歯列弓、咬合、歯の植立等について説明できる。 【学習場所・媒体等】 101教室、マルチメディアの併用 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 3 口腔・顎・顔面・頭頸部の機能 イ 咬合接触、咬合様式 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *③歯列と咬合について説明できる。	近藤 信太郎
2014/07/09 (水) 3時限 13:00～14:30 A 2014/07/09 (水) 3時限 13:00～14:30 B	鑑別実習	【授業の一般目標】 各歯の特徴を説明できる。 【行動目標(SBOs)】 1.歯の鑑別を体験することにより、各歯の特徴を説明できる。 2.模型を観察して各歯の異常形態を説明することができる。 【準備学習項目】 各歯の特徴を説明できる。 【学習場所・媒体等】 第4実習室、101教室、マルチメディアの併用 【学習方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第4実習室、101教室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準(副)】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/09 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/09 (水) 3時限 13:00~14:30 B	鑑別実習	<p>歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/07/09 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/07/09 (水) 4時限 14:40~16:10 B	下顎大白歯実習 (カービング)	<p>【授業の一般目標】 下顎第一大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 下顎第一大臼歯の大きさを説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、マルチメディアの併用</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/07/16 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/16 (水) 2時限 10:40~12:10 B	カービング試験	<p>【授業の一般目標】 歯の特徴を再現する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 これまで学んだ各歯群の形態を再確認する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、カービング</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/07/16 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/16 (水) 3時限 13:00~14:30 B	鑑別試験	<p>【授業の一般目標】 歯の特徴を再現する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 これまで学んだ各歯群の形態を再確認する。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/16 (水) 3時限 13:00~14:30 A 2014/07/16 (水) 3時限 13:00~14:30 B	鑑別試験	<p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、鑑別</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/07/16 (水) 4時限 14:40~16:10 A 2014/07/16 (水) 4時限 14:40~16:10 B	カービング試験 (再)	<p>【授業の一般目標】 歯の特徴を再現する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 これまで学んだ各歯群の形態を再確認する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 第四実習室、カービング</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/09/10 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2014/09/10 (水) 2時限 10:40~12:10 B	平常試験	<p>【授業の一般目標】 歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 これまで学んだ各歯群の形態を再確認する。</p> <p>【学習場所・媒体等】 101教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/10 (水) 2時限 10:40～12:10 A 2014/09/10 (水) 2時限 10:40～12:10 B	平常試験	4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/09/10 (水) 3時限 13:00～14:30 A 2014/09/10 (水) 3時限 13:00～14:30 B	スケッチ試験	【授業の一般目標】 各歯の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態を説明できる。 【準備学習項目】 これまで学んだ各歯群の形態を再確認する。 【学習場所・媒体等】 101教室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子
2014/09/10 (水) 4時限 14:40～16:10 A 2014/09/10 (水) 4時限 14:40～16:10 B	スケッチ試験	【授業の一般目標】 各歯の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態を説明できる。 【準備学習項目】 これまで学んだ各歯群の形態を再確認する。 【学習場所・媒体等】 101教室 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論IV 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 山下 由里子

社会学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	服部 慶亘 (社会学)

学習目標 (G I O)	日本の社会は、諸外国と比べて異質性に満ちている。日本で医療活動を志すのであれば、日本社会や日本人について知る必要もあると思われる。本講義は、社会学的な方法論を理解しつつ、「人間とは?」「社会とは?」「日本(人)とは?」「医療とは?」という問いについて客観的な考察が出来るよう配慮して展開される。
担当教員	※服部 慶亘
教科書	『補強版ストレス・スパイラル—悩める時代の社会学』 服部慶亘 人間の科学社
評価方法 (E V)	最終試験 (70%) と平常点 (受講態度20%や小テスト10%) により、総合的な評価をする。なお、規定以上の出席実績が無い者は、基本的に最終試験の受験資格が与えられない (公欠や病欠については考慮対象とするので、申し出ること)。
学生へのメッセージ オフィスアワー	截拳道の創始者とされる李小龍は、「Don't think. Feel!」 (考えるな。感じるのだ!) という名言を残している。この講義も、その感覚で参加してほしい。 なお、学生との連絡にはEメールおよびホームページを使用する (担当者の出講日は、前学期の木曜日1時限目のみ)。 Eメール : hattori.yoshinobu@nihon-u.ac.jp HP : http://nihon-u.bewith.ac

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/10 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/10 (木) 1時限 09:00~10:30 B	シラバス授業 (ガイダンス)	<p>【授業の一般目標】 講義の方針、展開方法、基本概念、目標などを確認する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 講義の目的・科目の目標を理解する。</p> <p>【準備学習項目】 テキストを入手の上、「プロローグ」に目を通しておく。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘
2014/04/17 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/17 (木) 1時限 09:00~10:30 B	状況(情況)判断 (1)	<p>【授業の一般目標】 某生活情報番組で「データねつ造」が発覚したが、実際に情報はいくらかでも操作できる。そこで、社会現象をとらえる方法 (留意点) をいくつか紹介する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 知識と技術の連鎖について理解する。</p> <p>【準備学習項目】 前回の講義内容を確認しておく。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘
2014/04/24 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/24 (木) 1時限 09:00~10:30 B	状況(情況)判断 (2)	<p>【授業の一般目標】 誰一人としてこの地球に同じ人間がいないように、人間にはそれぞれの価値観の違いがある。この現実をふまえた上で、社会生活について考える。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 絶対的 な現象と「相対的」な現象の違いを理解する。</p> <p>【準備学習項目】 前回までの講義内容を確認しておく。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p>	服部 慶亘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/24 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/04/24 (木) 1時限 09:00～10:30 B	状況(情況)判断 (2)	【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2014/05/08 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/08 (木) 1時限 09:00～10:30 B	社会的動物としての 人間 (1)	【授業の一般目標】 「社会学」という学問の基本的思考方法、研究対象などを確認する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 「社会」の定義を理解する。 【準備学習項目】 これまでの講義内容をふまえて、「日常生活」を解説できるようにしておく。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2014/05/15 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/15 (木) 1時限 09:00～10:30 B	社会的動物としての 人間 (2)	【授業の一般目標】 人間は他の動物とは“かなり”異なる存在であり、そして社会なしには決して 生きられない存在である。そのような「人間と社会の関わり」の重要性につい て述べる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 「福祉」という語の本質的な意味を理解する。 【準備学習項目】 これまでの講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2014/05/22 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/22 (木) 1時限 09:00～10:30 B	社会的動物としての 人間 (3)	【授業の一般目標】 人間は他の動物とは“かなり”異なる存在であり、そして社会なしには決して 生きられない存在である。そのような「人間と社会の関わり」の重要性につい て述べる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 「生理的早産」について理解する。 【準備学習項目】 これまでの講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2014/05/29 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/29 (木) 1時限 09:00～10:30 B	日本(人)的行動と 思考 (1)	【授業の一般目標】 本来的な日本(人)の「愛」は、諸外国(特に西洋)の「愛」とはかなり異な る性質を持っている。このことから生じていた日本社会の特徴について考えて ゆく。 【行動目標 (SBOs)】 1. 純度の高い「日本人」の行動様式を理解する。 【準備学習項目】 これまでの(特に5月8日の)講義内容を、テキストやノート、プリントを読 んで再確認しておく。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】	服部 慶亘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/29 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/05/29 (木) 1時限 09:00~10:30 B	日本(人)的行動と 思考 (1)	【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2014/06/05 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/05 (木) 1時限 09:00~10:30 B	日本(人)的行動と 思考 (2)	【授業の一般目標】 本来的な日本(人)の「共感性」は、諸外国(特に西洋)の「共感性」とはかなり異なる性質を持っている。このことから生じていた日本社会の特徴について考えてゆく。 【行動目標 (SBOs)】 1. 純度の高い「日本人」の行動様式を理解する。 【準備学習項目】 これまでの(特に5月8日の)講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2014/06/12 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/12 (木) 1時限 09:00~10:30 B	日本(人)的行動と 思考 (3)	【授業の一般目標】 本来的な日本(人)の「和合」は、諸外国(特に西洋)の「和合」とはかなり異なる性質を持っている。このことから生じていた日本社会の特徴について考えてゆく。 【行動目標 (SBOs)】 1. 純度の高い「日本人」の行動様式を理解する。 【準備学習項目】 これまでの(特に5月8日の)講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2014/06/19 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/19 (木) 1時限 09:00~10:30 B	日本(人)的行動と 思考 (4)	【授業の一般目標】 多くの外国人が、「日本人は何を考えているのか、よくわからない」という意識を持っている。その根本的な部分である「私(わたくし)」について考えることで、日本社会の成因を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 純度の高い「日本人」の行動様式を理解する。 【準備学習項目】 これまでの(特に5月8日の)講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2014/06/26 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/26 (木) 1時限 09:00~10:30 B	人間関係の諸相と 構造 (1)	【授業の一般目標】 我々は、自分が人間であることを何ら疑問も感じずに受け容れていることが多い。では、「人間」とは一体どのような存在をいうのか? あなたは本当に「人間」として認められているのか? それらの点について考える機会を見つけてみたい。 【行動目標 (SBOs)】 1. 「Human Being」の本質について理解する。 【準備学習項目】 4月17日~5月8日の講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【学習方略 (LS)】	服部 慶亘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/26 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/26 (木) 1時限 09:00～10:30 B	人間関係の諸相と構造 (1)	講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2014/07/03 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/03 (木) 1時限 09:00～10:30 B	人間関係の諸相と構造 (2)	【授業の一般目標】 我々は、自分が人間であることを何ら疑問も感じずに受け容れていることが多い。では、「人間」とは一体どのような存在をいうのか？ あなたは本当に「人間」として認められているのか？ それらの点について考える機会を見つけてみたい。 【行動目標 (SBOs)】 1. 「Human Being」の本質について理解する。 2. 「地位」「役割」について理解する。 【準備学習項目】 前回の講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2014/07/10 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/10 (木) 1時限 09:00～10:30 B	人間関係の諸相と構造 (3)	【授業の一般目標】 よく「医者はエライ」などと言われるが、この世に病気というものがある存在しないとしても「医師」という職業は成り立つのだろうか？ ここでは、医療スタッフと患者の関わりを分析する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 「Human Being」の本質について理解する。 2. 「地位」「役割」について理解する。 3. 「医療」に必要な人間関係を理解する。 【準備学習項目】 これまでの講義内容を復習しておくのと同時に、自分が歯科医師として何を目指すのか整理しておく。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2014/07/17 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/17 (木) 1時限 09:00～10:30 B	まとめ	【授業の一般目標】 これまでの講義で「社会的想像力」(分析方法)を十分に解説したとは言えないが、ここまで述べてきたことを振り返り、その中にある共通項を見つけ出し、終講としたい。 【行動目標 (SBOs)】 1. 社会的に自分の日常生活を見つめられるようにする。 【準備学習項目】 今までの講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2014/09/11 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/09/11 (木) 1時限 09:00～10:30 B	終講試験	【授業の一般目標】 終講試験 【準備学習項目】 テキストやノート、プリントを念入りに読んでおく。 【学習方略 (LS)】 講義	服部 慶亘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/11 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/09/11 (木) 1時限 09:00～10:30 B	終講試験	【場所（教室/実習室）】 408教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘

心理学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	池見 正剛 (人の行動と心理)

学習目標 (G I O)	心理学は人間と社会を理解する上で欠かせない膨大な知見をこれまで蓄積してきた。本講義の第一のねらいは、人と社会に関わる様々な問題について、常識、偏見、偏った報道などに惑わされない独自の見識を構築してもらうことである。そのため本講義では、心理学科の学生が習得すべき心理学研究のための専門知識よりも、人間と社会の生々しい本質を理解する為の心理学的トピックスを特に重視して紹介する。最終的に、幅広い専門知識やデータを、その時々話題に合わせて適切に引用して、説得力ある主張を展開する知性の一助にしてもらいたい。 知識は人を大きく見せる。主張内容に効果的に埋め込まれた知識は見識となり、主張者に説得力とイニシアチブ、信頼性とリーダーシップを付与する。リベラル・アーツ (一般教養科目) はそのためにある。目の前の問題を解決するだけの実務的知識とスキルだけが重要ではない事を理解してほしい。
担当教員	※池見 正剛
教科書	使用しない
参考図書	クリティカルシンキング入門編・実践編 E.B.ゼックミスタ、J.E.ジョンソン 北大路書房 ユーザーイリュージョン -意識という幻想- T.ノーレットランダーシュ 紀伊国屋書店
評価方法 (E V)	授業内小テスト (70%)、授業態度：私語や居眠り (30%) 2 回遅刻で1 回欠席、4 回欠席で単位認定資格喪失。 授業態度の悪さが目立つ学生は試験成績に関係なく不合格とする。
学生へのメッセージ オフィスアワー	メッセージ：原因よりも結果を重視する人は知的好奇心を感じない。「なぜか？」を意識して授業に参加して下さい。 オフィスアワー：授業終了後20 分、教室または講師室にて

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/10 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/10 (木) 1時限 09:00~10:30 B	授業ガイダンス	<p>【授業の一般目標】 ガイダンスのため特になし</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ガイダンスのため特になし</p> <p>【準備学習項目】 本シラバスをよく読む</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・配布資料</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	池見 正剛
2014/04/17 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/17 (木) 1時限 09:00~10:30 B	自分に嘘をついて 自らを守ろうとする脳	<p>【授業の一般目標】 自己欺瞞に関する心理学的諸理論を理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 防衛機制、自己ハンディキャッピング、認知的不協和理論について説明できる 2. 自己奉仕バイアス、自己防衛バイアスについて説明できる 3. 以上の理論的観点から、自らの行動の意味を分析できる</p> <p>【準備学習項目】 どんな些細な事でもいいので自分に嘘をついた経験がないか、どんなタイプの嘘をついたか、と問われた時に自分なりの考えを述べる事ができる。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・配布資料</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	池見 正剛
2014/04/24 (木) 1時限 09:00~10:30	他人に嘘をついて 繁栄してきた人類	<p>【授業の一般目標】 他者欺瞞に関する心理学的諸理論を理解する</p>	池見 正剛

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2014/04/24 (木) 1時限 09:00～10:30 B	他人に嘘をついて 繁栄してきた人類	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 他者欺瞞行為の発達心理学的意義を説明できる 2. 他者欺瞞行為と関連の深い人格障害の類型を説明できる 3. 他者欺瞞行為と社会的適応および生存確率の関係を説明できる <p>【準備学習項目】</p> <p>あらゆる意味で他人を巧みに騙せるという特性が、その人にどのような恩恵を与えるか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・配布資料</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	池見 正剛
2014/05/08 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/08 (木) 1時限 09:00～10:30 B	壁を乗り越えられ る人間とそうでな い人間	<p>【授業の一般目標】</p> <p>希望を持ち続けるための「健全な楽観性」の意味を理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 失敗の原因帰属に関する3類型を説明できる 2. 動機づけに関する心理学的諸理論を説明できる 3. 以上の理論的観点から、自らの行動を内省または修正できる <p>【準備学習項目】</p> <p>食欲に成長する建設的な人間は、失敗したとき、その原因をどう解釈しているのか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・配布資料</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	池見 正剛
2014/05/15 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/15 (木) 1時限 09:00～10:30 B	誰もがもっている —他人を見下す心 理的メカニズム—	<p>【授業の一般目標】</p> <p>他者に対する否定的・無関心的態度のメカニズムを理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的帰属錯誤、究極的帰属錯誤、平均以上効果について説明できる 2. 都会人の冷淡な行動様式の原因、および傍観者効果を説明できる 3. 以上の理論的観点から、自らの行動を内省または修正できる <p>【準備学習項目】</p> <p>友人が何かで失敗したとき、その原因をあなたはどうか考えるか、またはその考えにどういった傾向があるか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・配布資料</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	池見 正剛
2014/05/22 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/22 (木) 1時限 09:00～10:30 B	自分をも見下して しまう奇妙な人間 心理	<p>【授業の一般目標】</p> <p>うつ病の症状、類型、メカニズムなどを理解する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. うつ病の昨今の傾向と特徴について説明できる 2. うつ病のメカニズムに関して説明できる <p>【準備学習項目】</p> <p>うつ傾向のある人は、健常者よりも自分を正確に評価する。この点から考えて、なぜ彼らはうつになったのか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・配布資料</p>	池見 正剛

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/22 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/22 (木) 1時限 09:00～10:30 B	自分をも見下して しまう奇妙な人間 心理	【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	池見 正剛
2014/05/29 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/29 (木) 1時限 09:00～10:30 B	マインドコントロー ルのメカニズム —教育と何が違う のか—	【授業の一般目標】 マインドコントロールという観点から我々の信念形成過程について科学的に理 解する 【行動目標 (SBOs)】 1. マインドコントロールの基本的技術について説明できる 2. 思想を強制されたという印象を与えずに信念を操作する方法について説明で きる 3. 主張に対して疑問を抱かせない方法について説明できる 4. 誘導された信念が定着する過程を説明できる 【準備学習項目】 信念というものは真実にとってウソ以上に危険な敵である (ニーチェ)。なぜ 危険なのか、と問われた時に自分なりの考えを述べるができる。 【学習場所・媒体等】 教室・配布資料 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	池見 正剛
2014/06/05 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/05 (木) 1時限 09:00～10:30 B	科学者も間違える原因の推定 —社会科学データの 欺瞞—	【授業の一般目標】 物事の原因、すなわち因果関係の推定に関する誤った方法を広く理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 因果関係と相関関係の違いについて説明できる。 2. 前後関係即因果の誤謬について説明できる 3. 相関の錯覚について説明できる 4. 利用可能性ヒューリスティックスについて説明できる 5. 以上の理論的観点から、物事の原因を正しく推測できる 【準備学習項目】 アイスクリームの売り上げが増えると、犯罪件数も増える。この見せかけの相 関を成立させている原因は何か、と問われた時に自分なりの考えを述べること ができる。 【学習場所・媒体等】 教室・配布資料 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	池見 正剛
2014/06/12 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/12 (木) 1時限 09:00～10:30 B	エリート集団がなぜ ミスを犯すのか	【授業の一般目標】 個人的心理特性からは予測できない集団のダイナミクスを現実の諸事例とともに に理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 集団凝集性と集団の硬直化について説明できる。 2. 同調圧力、集団思考、リスクシフトなどについて説明できる。 3. 以上の理論的観点から、現実の組織の集団力学について分析できる 【準備学習項目】 仲間たちと一緒にいる時、一人でいる時に比べ、行動や判断がどう変わるか、 と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【学習場所・媒体等】 教室・配布資料 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室	池見 正剛

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/12 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/12 (木) 1時限 09:00~10:30 B	エリート集団がなぜミスを犯すのか	【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	池見 正剛
2014/06/19 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/19 (木) 1時限 09:00~10:30 B	人はどこまで残酷になれるか? —役割の内面化と権威への服従—	【授業の一般目標】 ジンバルドの模擬刑務所実験、ミルグラムのアイヒマン実験などで観察された心理現象について理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 服従のプロセスを説明できる 2. 同調のメカニズムを説明できる 3. 同一視の効果を説明できる 4. 以上の理論的観点から、他者や組織に対する自分の振る舞いや態度を内省できる 【準備学習項目】 湾岸戦争で米兵は民間人をためらいもなく殺害した。彼らは自分達とは違う異常な人格の持ち主か、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【学習場所・媒体等】 教室・配布資料 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	池見 正剛
2014/06/26 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/26 (木) 1時限 09:00~10:30 B	感情は進化の過程で何の役に立ってきたか?	【授業の一般目標】 理性にはない感情の機能、感情理論の概観、互惠的利他主義などについて理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 感情は進化の過程で果たした役割を説明できる 2. 理性にはない感情の機能を説明できる 【準備学習項目】 日常生活において感情という存在が自分にどう役立ったか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる。 【学習場所・媒体等】 教室・配布資料 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	池見 正剛
2014/07/03 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/07/03 (木) 1時限 09:00~10:30 B	普段、意識されることのない高度な視覚情報処理	【授業の一般目標】 人間の視知覚のメカニズムに基づいて、物が見えるということの本質を理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 非感性的完結化、大きさ距離不変の法則、奥行き知覚のメカニズムについて説明できる。 2. 逆さ眼鏡の実験の意義、視知覚の恒常性の概要について説明できる。 【準備学習項目】 カメラは世界を見ているか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる 【学習場所・媒体等】 教室・配布資料 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	池見 正剛
2014/07/10 (木)	意識よりも前に無	【授業の一般目標】	池見 正剛

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
1時限 09:00～10:30 A 2014/07/10 (木) 1時限 09:00～10:30 B	意識が判断している —B. リベットの実験—	無意識という概念の再評価に関する最近の動向、準備電位、意識の本質などについて説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 無意識という概念の再評価に関する最近の動向について説明できる。 2. 準備電位の実験と、この実験が提起する「意識の本質に関する問題」について説明できる。 【準備学習項目】 この授業を選択したのは、本当に自分の意識だと断言できるか、と問われた時に自分なりの考えを述べることができる 【学習場所・媒体等】 教室・配布資料 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	池見 正剛
2014/07/17 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/17 (木) 1時限 09:00～10:30 B	昔、人類は意識を持っていなかったのか —J. ジェインズの主張—	【授業の一般目標】 ジェインズの学説を支持する間接的証拠を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 左脳に言語野がない事の異常性をいくつかの点から説明できる 2. 知覚と反応、学習、記憶、言語活動などに必ずしも意識が必要ないことを説明できる 3. 統合失調症の概要と、当該疾患に関するジェインズ独自の解釈を説明できる 【準備学習項目】 意識とは何かと問われた時に自分なりの考えを述べることができる 【学習場所・媒体等】 教室・配布資料 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	池見 正剛
2014/09/11 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/09/11 (木) 1時限 09:00～10:30 B	総括	【授業の一般目標】 小テストの提出状況を各学生個別に確認 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 これまでの授業で得た主要な知見と、新たに生まれた疑問を自らの言葉で述べる ことができる 【学習場所・媒体等】 教室・配布資料 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	池見 正剛

人類学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	河野 礼子 (人類学)

学習目標 (G I O)	本講義では、人類進化全般について総合的な理解を目指す。前半は進化そのものの理解や、進化過程を研究する方法、またヒトの生物としての位置付けなど、人類進化を学ぶ上で必要となる基礎的な知識を習得する。後半は実際の人類進化の過程をみていく。特に歯や骨の機能形態学的な考察を中心とし、人類進化史解明にかかわる関連諸分野の知見と合わせて紹介する。
担当教員	※河野 礼子
教科書	『歯科に役立つ人類学』 金澤英作・葛西一貴ほか わかば出版
参考図書	「ヒトの進化 —シリーズ進化学⑤—」 斎藤成也ほか 岩波書店 「絵でわかる人類の進化」 斎藤成也ほか 講談社 「人間史をたどる —自然人類学入門—」 片山一道ほか 朝倉書店 「日本人の歯とそのルーツ」 金澤英作 わかば出版
評価方法 (E V)	・平常試験を実施し、その結果によって評価する。 ・試験には全講義の内容から満遍なく出題する予定である。
学生へのメッセージ オフィスアワー	数多くのトピックスを紹介するが、個別の専門用語などをやみくもに暗記せよというのではなく、それぞれのつながりやその意味などを考え、全体像として理解してもらいたいことを望む。そのためにも講義中は質問・意見など積極的な発言を歓迎する。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/15 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/15 (火) 1時限 09:00~10:30 B	生物の一員としてのヒト	<p>【授業の一般目標】 人間も多様な生物世界の一員であり、基本的には特別な存在ではない。生物としてのヒトの位置付けを、「分類」の基礎的な仕組みとともに理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 生物としてのヒトの位置付けを説明できる</p> <p>【準備学習項目】 生物としての自分自身について考える。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	河野 礼子
2014/04/22 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/22 (火) 1時限 09:00~10:30 B	進化のメカニズム	<p>【授業の一般目標】 ヒトに限らず生物について学ぶ上で欠くことのできない、進化に関する理解を身につける。生物の進化は物理法則などによって完全に説明できるものではないが、ある程度のルール・原理にもとづいたものである。これらの原理や一般的な進化の仕組みについて学習する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 生物の進化の仕組みを理解する。</p> <p>【準備学習項目】 生物の進化について具体例を調べる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	河野 礼子
2014/05/13 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/05/13 (火) 1時限 09:00~10:30 B	実際の進化過程を明らかにする方法	<p>【授業の一般目標】 ルールや原理とは別に、実際の進化の過程は言わば「歴史」であり、偶然の要素による部分も大きい。したがって、実際に起こった進化過程を明らかにするためには、過去をさぐる多様なアプローチが必要である。各種アプローチについて具体例をあげながら学習する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 実際の進化の過程を明らかにする方法について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 進化史を解明する方法について考える。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p>	河野 礼子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/13 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/05/13 (火) 1時限 09:00~10:30 B	実際の進化過程を明らかにする方法	【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子
2014/05/20 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/05/20 (火) 1時限 09:00~10:30 B	歯や骨からわかること (1) 機能と形態	【授業の一般目標】 生物進化の歴史をたどる際に、もっとも重要な材料となるのが、その生物の歯や骨などの遺残物である。人類進化研究においても、数百万年におよぶ進化史も、日本人の数千年の道のりも、いずれも主として歯や骨の研究を通じて理解されてきた。歯や骨からどのように進化の歴史を解明していくのかを二回にわたって学ぶ。一回目は主に骨や歯の形と機能の関係に着目する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 骨や歯の形と機能の関係について説明できる。 【準備学習項目】 ヒトの全身の骨について調べる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子
2014/05/27 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/05/27 (火) 1時限 09:00~10:30 B	歯や骨からわかること (2) 生活史と小進化	【授業の一般目標】 二回目は人骨資料を対象とした研究方法について学習する。個体のアイデンティティや暮らしぶりから、集団としての特徴、移動の歴史まで、様々な情報がどのように得られるのかを学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. 人骨資料から個体についてどんな情報が得られるのか説明できる。 【準備学習項目】 人骨資料から得られる情報について考える。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子
2014/06/03 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/03 (火) 1時限 09:00~10:30 B	霊長類の一員としてのヒト (1) ヒトの位置づけ	【授業の一般目標】 ヒトは霊長類の一員である。ヒトはこの霊長類というグループの一般的な特徴と、このグループ内でも特異なヒト特有の特徴とを併せ持っている。このあとのヒトの進化史を学ぶための基礎として、霊長類としての特徴・ヒトの独自性について学ぶ。さらに類人猿と比較した場合の、ヒトの形態的な特徴とその意義を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 霊長類としてのヒトの、特徴と独自性を説明できる。 【準備学習項目】 霊長類について調べる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子
2014/06/10 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/10 (火) 1時限 09:00~10:30 B	霊長類の一員としてのヒト (2) 現生霊長類に学ぶ	【授業の一般目標】 現生の霊長類、特に現生大型類人猿の社会性や行動・生態などを調査する比較行動学的研究が、ヒトの進化研究のモデルケースとしてなぜ重要なのかを理解し、実際の研究の現状をみる。 【行動目標 (SBOs)】 1. ヒトの進化のモデルケースとしてなぜ現生霊長類を知ることが重要なのか説明できる。 【準備学習項目】 現生大型類人猿の社会・行動・生態などについてどんなことがわかっているか調べる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404 教室	河野 礼子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/10 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/10 (火) 1時限 09:00～10:30 B	霊長類の一員としてのヒト (2) 現生霊長類に学ぶ	【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子
2014/06/17 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/17 (火) 1時限 09:00～10:30 B	人類の進化 (1) 霊長類の進化とヒト科の出現へ	【授業の一般目標】 以降5回にわたってヒトの進化史をたどる。1回目は霊長類出現以降の霊長類の進化史を概観し、ヒト科出現前夜までを追う。 【行動目標 (SBOs)】 1. 霊長類の進化史の概略が説明できる。 【準備学習項目】 霊長類の進化史に関連する最近の話題を探す。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子
2014/06/24 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/24 (火) 1時限 09:00～10:30 B	人類の進化 (2) 猿人	【授業の一般目標】 ヒト科の最初の生き物である猿人について、これまでにわかってきたことを学ぶ。彼らをヒトとする根拠となる形態特徴等について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 猿人の特徴を説明できる。 【準備学習項目】 猿人について調べる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子
2014/07/01 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/01 (火) 1時限 09:00～10:30 B	人類の進化 (3) ホモ属の誕生と発展	【授業の一般目標】 出アフリカをはじめて果したホモ属の人類について、猿人との身体的違いを理解し、その出現の背景と発展の様相を学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. ホモ属の人類と猿人との違いを説明できる。 【準備学習項目】 ホモ属の人類の特徴を調べる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子
2014/07/08 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/08 (火) 1時限 09:00～10:30 B	人類の進化 (4) ホモ・サピエンスの起源と拡散	【授業の一般目標】 全世界中へ居住域を広げて今日へとつながるホモ・サピエンスの進化史を学ぶ。現在の世界各地に見られる地域集団の特徴とその形成の意義を調べる。 【行動目標 (SBOs)】 1. ホモ・サピエンスの起源について説明できる。 【準備学習項目】 各地の現代人の地域集団の特徴を調べる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子
2014/07/15 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/15 (火) 1時限	人類の進化 (5) 日本列島のヒトの進化	【授業の一般目標】 日本人の起源と現在の日本人集団へ至る道のりについて、これまでに明らかになってきたことを、関連するさまざまな具体的研究例の紹介をまじえて概観する。 【行動目標 (SBOs)】	河野 礼子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
09:00～10:30 B	人類の進化 (5) 日本列島のヒトの進化	1. 日本人集団の形成史について説明できる。 【準備学習項目】 日本人集団の形成史を調べる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子
2014/07/22 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/22 (火) 1時限 09:00～10:30 B	歯の人類学	【授業の一般目標】 人類進化の研究において、歯という存在がこれまでに果たしてきた役割は非常に大きい。最近でも、歯の形態や機能を評価する新しい視点や手法の提案がしばしばなされ、新たな理解につながっている。歯を題材としたさまざまな研究やそこから得られた解釈などを紹介する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 人類進化の研究において、歯がどのような対象となってきたか、実例を紹介できる。 【準備学習項目】 歯を題材にした人類進化研究の実例を調べる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子
2014/07/23 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/23 (水) 1時限 09:00～10:30 B	平常試験	【授業の一般目標】 平常試験を行なう。 【行動目標 (SBOs)】 1. 人類の進化史について自分なりの理解がもてる。 【準備学習項目】 これまで学習したことを復習する。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子
2014/09/09 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/09/09 (火) 1時限 09:00～10:30 B	まとめ	【授業の一般目標】 これまで学習したことをまとめ、発展的学習へとつなげる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 人類進化について自分なりの考えを説明できる。 【準備学習項目】 人類進化について自身の考えをまとめる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	河野 礼子

哲学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	高島 明 (哲学・倫理学)

学習目標 (G I O)	哲学では次の三つの問題を中心にして授業を進める。 ① 哲学と哲学教育のあり方 今までの哲学のあり方を振り返り、日本の精神風土にあった「優しい」哲学を模索する。 ② 労働観について 働くことの意義を問い、これが時代とともにどのように変化してきたのかを考察する。 ③ 自己実現 哲学を学ぶことはどのような意味があり、これが自己実現にどのように役立つのかを考える。 ライフスタイルがたてられるようになること。
担当教員	※高島 明
教科書	『生きることと愛すること』(手作りのテキスト) 高島明 誠文社
評価方法 (E V)	試験の結果(6割程度)と授業への貢献度(4割程度)を総合的に判断して評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	授業の終わりに、次週行う箇所をいうので前もって予習しておくこと。学んだ箇所は復習すること。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/15 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/15 (火) 1時限 09:00~10:30 B	哲学を学ぶにあたって	【授業の一般目標】 一般教育と専門教育の違い。 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/04/22 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/22 (火) 1時限 09:00~10:30 B	哲学理解を妨げている三つの原因	【授業の一般目標】 哲学理解にとって何が必要なのかを考える。 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/05/13 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/05/13 (火) 1時限 09:00~10:30 B	哲学のあり方をめぐって	【授業の一般目標】 哲学的問題・科学的問題・宗教的問題の違いを考える。 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/05/20 (火) 1時限 09:00~10:30	哲学の歴史性 (1)	【授業の一般目標】 時代ごとの哲学の主題の変化を知ること。	高島 明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2014/05/20 (火) 1時限 09:00～10:30 B	哲学の歴史性 (1)	【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/05/27 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/27 (火) 1時限 09:00～10:30 B	哲学の歴史性 (2)	【授業の一般目標】 古代ギリシャの哲学：ソクラテスとプラトン 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/06/03 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/03 (火) 1時限 09:00～10:30 B	哲学の歴史性 (3)	【授業の一般目標】 アリストテレスの論理学：演繹推理・帰納推理・アナロージ。 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/06/10 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/10 (火) 1時限 09:00～10:30 B	働くことの意味	【授業の一般目標】 働くことが個人と社会にどのような意味があるのか。 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/06/17 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/17 (火) 1時限 09:00～10:30 B	労働観 (1)	【授業の一般目標】 旧約聖書・アリストテレス・ルター・カルヴァンの労働観 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/06/24 (火) 1時限	労働観 (2)	【授業の一般目標】 ヘーゲルの「奴隷と主人」の労働観とマルクスの疎外論。	高島 明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
09:00～10:30 A 2014/06/24 (火) 1時限 09:00～10:30 B	労働観 (2)	<p>【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 407教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	高島 明
2014/07/01 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/01 (火) 1時限 09:00～10:30 B	清貧の思想	<p>【授業の一般目標】 清く・美しく・貧しく生きること。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 407教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	高島 明
2014/07/08 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/08 (火) 1時限 09:00～10:30 B	ハイデッガーの哲学 (1)	<p>【授業の一般目標】 考えるとは「回想」である。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 407教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	高島 明
2014/07/15 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/15 (火) 1時限 09:00～10:30 B	ハイデッガーの哲学 (2)	<p>【授業の一般目標】 「貧しさ」とは何か。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 407教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	高島 明
2014/07/22 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/22 (火) 1時限 09:00～10:30 B	「脱工業社会」のライフスタイル	<p>【授業の一般目標】 「前工業社会」「工業社会」「脱工業社会」の価値観の変遷。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 407教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	高島 明
2014/07/23 (水)	自己実現	<p>【授業の一般目標】</p>	高島 明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
1時限 09:00～10:30 A 2014/07/23 (水) 1時限 09:00～10:30 B	自己実現	自己と一致するということは、どのようなことなのか。 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/09/09 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/09/09 (火) 1時限 09:00～10:30 B	試験・まとめ	【授業の一般目標】 授業を終えるにあたっての補足 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明

ドイツ文学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	渡邊 徳明（ドイツ語）

学習目標 (G I O)	<p>テーマ： 毒々しい独文学</p> <p>ドイツ文学といえば、ゲーテやトーマス・マン、ヘッセなどを思い浮かべるかもしれない。これらの作家は人間の成長や社会の中での役割を問題とした作品を数多く残した。そこには人間性に対する肯定的な視点がある。</p> <p>けれども、ドイツ文学には別の特徴もある。ときに多分にアイロニカルな(皮肉な)視点が含まれていることである。いや、むしろ「残酷な」と言った方が正確であるかもしれない。特にドイツの映画を見ているとそのような場面が多いような印象を受ける。</p> <p>言い換えれば登場人物を突き放して描く手法である。決して心温まる展開にはならないそれらの作品が意外にも人気を博しているのは、そういったものの中に人々が密かに自分の心の中に抱えている闇が表現されているからではないか。</p> <p>心の闇はキリスト教の伝統においては悪魔として表現され、また19世紀末以降にフロイトが開拓した精神分析学の伝統においては無意識における情動として理解された。本授業ではそのような「心の闇」が文学作品の中でどのように表現されているのかについて共に考えてゆきたい。</p>
担当教員	渡邊 徳明
教科書	なし なし なし
評価方法 (E V)	定期試験は実施しません。授業での参加状況などによる平常点(60パーセント)、最終レポート(40パーセント)にて評価します。レポートは授業で扱った作品、もしくは担当教員が推薦する授業関連の作品の一つを選択して、それを読んで内容要約と感想を書いてもらう、というものを求めます。
学生への メッセージ オフィスアワー	出席を重視します。文学や歴史についての予備知識は特に求めません。適宜、画像や映像なども取り入れ視覚・聴覚的にヨーロッパ文化に親んでもらえればと思います。またこの授業を通じて、一冊で良いですから気に入った文学作品を見つけてもらえればと思います。知識の習得よりも、文学作品をどのように鑑賞するか、という方法・態度をみんなで作ってゆく、という授業にしたいと思っています。なお、授業前にシラバスをよく読んでおいてください。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/15 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/15 (火) 1時限 09:00~10:30 B	授業についての全体的説明	<p>【授業の一般目標】 ドイツ文学のスパイスとも言えるアイロニカルな視点について理解する。感情移入しながら作品を読む姿勢に対し、登場人物と距離を置くのがアイロニカルな視点である。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる</p> <p>【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/04/22 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/22 (火) 1時限 09:00~10:30 B	「ニーベルンゲンの歌」	<p>【授業の一般目標】 13世紀に書かれたいわゆる英雄叙事詩で、当時の宮廷文学の一つでありながら、残忍でシニカルな描写も散見される。その筆致に迫る。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる</p> <p>【準備学習項目】 配布物に目を通してくる</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/05/13 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/05/13 (火) 1時限 09:00~10:30	フリッツ・ラング「ニーベルンゲン」前篇	<p>【授業の一般目標】 1920年代にドイツで作られた映画で、戦前のドイツ映画の黄金期を代表する傑作のひとつである。いわゆる表現主義的な演出・撮影手法に注目したい。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる</p>	渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
B	フリッツ・ラング 「ニーベルンゲン」 前篇	【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/05/20（火） 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/20（火） 1時限 09:00～10:30 B	ティル・オイレン シュピーゲル	【授業の一般目標】 近世ドイツの町に現れては人を喰ったいたずらを繰り返したティル・オイレンシュピーゲル。それにしても、憎めないのは何故だろう？ 【行動目標（SBOs）】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる 【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/05/27（火） 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/27（火） 1時限 09:00～10:30 B	「ハーメルンの笛 吹き男」	【授業の一般目標】 中世ドイツのハーメルンの街で、子供たちが集団で「笛吹き男」の笛の音に誘われて山の中へと入って行き、二度と帰ってこなかった・・・。 【行動目標（SBOs）】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる 【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/06/03（火） 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/03（火） 1時限 09:00～10:30 B	「ほらふき男爵」	【授業の一般目標】 トルコ軍との戦いで、砲弾に飛び乗って敵陣に乗り込み、敵の砲弾に飛び乗って自陣に戻って来た、などと吹聴するこの貴族将校は、自分の来歴をほら話で飾る冒険家である。 【行動目標（SBOs）】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる 【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/06/10（火） 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/10（火） 1時限 09:00～10:30 B	ホフマン「砂男」	【授業の一般目標】 主人公の少年は、夕飯の時刻に家に訪ねて来る父の客人が、子供の目に砂をまいて眠らせる砂男であると聞かされて、その正体を確かめようとする。客は弁護士コッペリウス。客は父と錬金術を駆使して人工生命を作ろうとしているのであり、そのために少年の目を必要とする・・・。現実と妄想の交差に注目したい。 【行動目標（SBOs）】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる 【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室	渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/10 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/10 (火) 1時限 09:00~10:30 B	ホフマン「砂男」	【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/06/17 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/17 (火) 1時限 09:00~10:30 B	吸血鬼ノスフェラトゥ	【授業の一般目標】 ドイツ無声映画の傑作。いわゆるドラキュラ伯爵。ホラーの先駆的作品だが、初期の映画の素朴さと、表現主義的人物描写・世界観に裏打ちされた芸術性の高さに注目したい。 【行動目標 (SBOs)】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる 【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/06/24 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/06/24 (火) 1時限 09:00~10:30 B	カフカ「変身」	【授業の一般目標】 グレゴール・ザムザはある朝目覚めると巨大な虫になっていた。平凡な日常に突如おとつれた異変に対し、なぜか本人も家族もその事態をやむなく受け入れる不気味さ。 【行動目標 (SBOs)】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる 【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/07/01 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/07/01 (火) 1時限 09:00~10:30 B	トーマス・マン「ヴェニスに死す」	【授業の一般目標】 貴族にまで列せられたドイツの国民的作家は、イタリアの水の都ヴェニスに滞在する。彼がポーランド貴族の少年に恋をし命を落とすまでの、ある意味で喜劇的と言えるかもしれない悲劇。 【行動目標 (SBOs)】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる 【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/07/08 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/07/08 (火) 1時限 09:00~10:30 B	「嘆きの天使」	【授業の一般目標】 マレーネ・ディートリヒの歌とともに世界的に有名になった白黒映画である。ギムナージウム(高等学校)の教授が旅の一座の踊り子と結婚して、やがて役立たずと侮辱されてゆく。 【行動目標 (SBOs)】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる 【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/07/15 (火) 1時限	ギュンター・グラス「ブリキの太鼓」	【授業の一般目標】 3歳の誕生日に成長を止めたオスカル物語。ドイツ文学の伝統のひとつに主	渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
09:00～10:30 A 2014/07/15 (火) 1時限 09:00～10:30 B	ギュンター・グラス「ブリキの太鼓」	<p>人公の成長を描く教養小説というジャンルがあるが、その流れに見事に逆行する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる</p> <p>【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/07/22 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/22 (火) 1時限 09:00～10:30 B	ギュンター・グラス「ブリキの太鼓」	<p>【授業の一般目標】 「ブリキの太鼓」の映画を見る。オスカルが金切り声を上げて泣き叫ぶとガラスが割れる場面は有名で他作品でパロディー化されている。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる</p> <p>【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/07/23 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/23 (水) 1時限 09:00～10:30 B	ドイツ文化における「不気味なもの」	<p>【授業の一般目標】 日常の中に突如あらわれる非日常的世界について。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる</p> <p>【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/09/09 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/09/09 (火) 1時限 09:00～10:30 B	前期のまとめ	<p>【授業の一般目標】 前期の授業を振り返りディスカッションを行う。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 文学におけるアイロニーについて説明できる</p> <p>【準備学習項目】 シラバス・配布物を読んでくる</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明

美学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	矢吹 委子 (美学)

学習目標 (G I O)	<p>古代ギリシャから20世紀までの美術を概観します。神話やキリスト教説話に基づく彫像や絵画、人々の日常の生活や風景、空想や思想を表現した彫刻、絵画などを見ていきながら、造形芸術の歴史をたどります。それらは、いずれも、単なる事物の再現にとどまりません。しばしば、メッセージを内包していたり、より高いもの、目に見えないものを表わそうとしています。毎回、ひとつの作品を詳しく観察し、それぞれの特徴や意味を考察し、その全体的歩みを理解することを目標とします。また、芸術をテーマにした映画を手がかりに、私たちにとって芸術とはどのような意味をもつのかについても考える予定です。</p> <p>【到達目標】 代表的作品について基礎的な知識を得るとともに、その全体の流れを理解する。美醜を越えたものの見方を学び、広く芸術に触れ理解すること。</p>
担当教員	※矢吹 委子
教科書	毎回、資料を授業時に配布します ー ー
参考図書	『不朽の名画を読み解く一見しておきたい西洋絵画70選』 宮下規久朗 ナツメ社 『西洋美術史』 高階秀爾 監修 美術出版社 『鑑賞のための西洋美術史入門』 早坂優子 視覚デザイン研究所
評価方法 (E V)	定期試験 (70%) 授業態度、提出物等による平常点 (30%) によって総合的に評価します。
学生へのメッセージ オフィスアワー	学生時代は、新しいことに興味を持ち関心を広げるのによい時だと思います。 毎回、カラーで図像を投影するので、よく見るようにして下さい。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/15 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/15 (火) 1時限 09:00~10:30 B	授業のねらいと進め方	<p>【授業の一般目標】 美学について。毎回の授業の進め方について。配布資料への記入の仕方について。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 適宜指示します</p> <p>【準備学習項目】 特になし。</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	矢吹 委子
2014/04/22 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/22 (火) 1時限 09:00~10:30 B	ギリシャの美術 《サモトラケのニケ》	<p>【授業の一般目標】 ギリシャ彫刻の一つを考察する。作品の特徴を知り、ギリシャ彫刻の歴史の中でとらえるとともに、その思想的背景について学ぶ。ギリシャ神話について知識を得る。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. ギリシャ彫刻の歴史を知る</p> <p>【準備学習項目】 特になし。</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	矢吹 委子
2014/05/13 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/05/13 (火) 1時限 09:00~10:30 B	初期キリスト教美術 《よき羊飼ひ》	<p>【授業の一般目標】 初期キリスト教時代の美術を考察する。ごく初期のキリスト教美術がどのようなものであったか、イエス・キリストはどのように表されたかを学ぶ。キリスト教の聖像否定の思想を理解し、キリスト教の世界観とこの像の関連を考える。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. キリストの図像について知識を得る</p> <p>【準備学習項目】 キリスト像について一つ例示する。</p>	矢吹 委子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/13 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/13 (火) 1時限 09:00～10:30 B	初期キリスト教美術 《よき羊飼い》	【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2014/05/20 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/20 (火) 1時限 09:00～10:30 B	キリスト教美術 レオナルド・ダ・ヴィンチ 《最後の晩餐》	【授業の一般目標】 ルネッサンスの美術を考察する。ルネッサンス絵画の特徴を知るとともに、レオナルドの《最後の晩餐》が表す内容について知る。 レオナルド自身の芸術論との関係について学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. ルネッサンス美術の特徴について知る。 【準備学習項目】 レオナルド・ダ・ヴィンチの作品一つを例示する。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2014/05/27 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/27 (火) 1時限 09:00～10:30 B	17世紀の美術 1 ルーベンス 《パリスの審判》	【授業の一般目標】 バロック美術を考察する。ルーベンスの作品に見られるバロック美術の特徴を知る。 神話主題とその表現の変遷について知る。工房制作について知識を持つ。 【行動目標 (SBOs)】 1. バロック美術と社会との関係について理解する。 【準備学習項目】 特になし。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2014/06/03 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/03 (火) 1時限 09:00～10:30 B	17世紀の美術 2 フェルメール 《デルフトの眺望》	【授業の一般目標】 17世紀の風景画を考察する。この時代実際の風景を描いた風景画が描かれ始めるが、画家はさまざまに現実の風景を変えて表現している。それはどのような理由によるのか。当時の地図やカメラとの関係についても知識を得る。 【行動目標 (SBOs)】 1. 日常世界を描写することの思想的背景について理解する。 【準備学習項目】 特になし。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2014/06/10 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/10 (火) 1時限 09:00～10:30 B	18世紀の美術 ヴァトー 《ジェルサンの看板》	【授業の一般目標】 18世紀の美術、とくに風俗画について学ぶ。フランスの宮廷や貴族の姿の中に、画家は何を表そうとしたのかについて理解する。 画家自身の「肖像」について特徴を知る。 【行動目標 (SBOs)】 1. ロココ美術について知る 【準備学習項目】 18世紀の美術を一点例示する。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室	矢吹 委子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/10 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/10 (火) 1時限 09:00～10:30 B	18世紀の美術 ヴァトー 《 ジェルサンの 看板 》	【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2014/06/17 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/17 (火) 1時限 09:00～10:30 B	近代の美術 1 モネ 《 印象、日の出 》	【授業の一般目標】 19世紀の美術の一つとしてモネの作品を考察する。画家の表現の特徴を知る。 印象派の美術について知る。 印象派の画家たちの日本美術への関心について知る。 【行動目標 (SBOs)】 1. 印象派の美術について知る。 【準備学習項目】 日本にあるモネの作品一点を例示する。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2014/06/24 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/24 (火) 1時限 09:00～10:30 B	近代の美術 2 ファン・ゴッホ 《 アルルの寝室 》	【授業の一般目標】 ファン・ゴッホの作品を考察する。《 アルルの寝室 》に見られる構図上の特徴とその意味を理解する。 ゴッホの書簡を読み、作品の意図を知る手がかりとする。 ゴッホと日本美術との関係について考える。 【行動目標 (SBOs)】 1. ファン・ゴッホの美術について理解する。 【準備学習項目】 ファン・ゴッホの作品一点を例示する。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2014/07/01 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/01 (火) 1時限 09:00～10:30 B	20世紀の美術 1 クレー 《 R 荘 》	【授業の一般目標】 20世紀の美術を考察する。子どもの作品と民族芸術の影響について知る。画家の理論を知るとともに、社会とのかかわりについて考える。 【行動目標 (SBOs)】 1. クレーの作品について知識を得る。 【準備学習項目】 特になし。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2014/07/08 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/08 (火) 1時限 09:00～10:30 B	20世紀の美術 2 ブランクーシ 《 空間の鳥 》	【授業の一般目標】 20世紀の彫刻を考察する。抽象彫刻の誕生とその理論について知る。芸術の「模倣性」について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 抽象美術について理解する。 【準備学習項目】 彫刻作品一点を例示する。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】	矢吹 委子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/08 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/08 (火) 1時限 09:00～10:30 B	20世紀の美術2 プランクーン 《空間の鳥》	【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2014/07/15 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/15 (火) 1時限 09:00～10:30 B	映画	【授業の一般目標】 映画を鑑賞し、芸術の役割について考える。 【行動目標 (SBOs)】 1. 広く芸術の役割について考える 【準備学習項目】 特になし。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2014/07/22 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/22 (火) 1時限 09:00～10:30 B	20世紀の美術3 プランクーン 《トゥルグ・ジュの彫刻群》	【授業の一般目標】 《トゥルグ・ジュの彫刻群》について学ぶ。複数の彫刻が表わす内容について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 屋外彫刻について知識を得る。 【準備学習項目】 特になし。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2014/07/23 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/23 (水) 1時限 09:00～10:30 B	平常試験	【授業の一般目標】 平常試験実施 【行動目標 (SBOs)】 1. なし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	矢吹 委子
2014/09/09 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/09/09 (火) 1時限 09:00～10:30 B	まとめ	【授業の一般目標】 授業のまとめ 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	矢吹 委子

法学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	土釜 惟次 (法学)

学習目標 (GIO)	<p>「社会あるところに法あり」といわれる如く、如何なる社会にあってもその構成員が守らなければならない規範が存在します。そして、人間が社会生活を営む限り、法に対する正しい知識が必要となり、それを基礎的に理解させる。また、法学を学ぶにあたっての基本的なこと、即ち法と道徳の区別、習俗との関係、法の基本原則、法と権利、法規範と国家権力、実定法の構造、法の形成、法の実現、法の理念、実定法の効力の限界、法と法学、法の解釈等を理解させる。そして、法を支える原理、そこから派生する諸々の理論・制度について理解させ、諸問題に対し法的な論理的判断の構成能力及び応用力を身につけさせる。そのため毎回毎に具体的判例を示しつつ授業を行う。特に、最近の最高裁判所の判例も紹介する。</p> <p>また、法の法であり、国家の基本法である日本国憲法の原理・原則を具体的に理解させ最近の憲法判断並びに現実の政治の場で論議されている憲法論について検討・対応できる能力を身につけさせる。将来歯科医師として活動するため、歯科医師法、医療法、歯科医師法施行令及び歯科治療行為における法律上の問題についても一部概観する。</p> <p>【到達目標】 社会に生きる人は、意識するとしないとを問わず、法的な関係に立ち入ることになる。例えば、日用品を買ったり、交通機関を利用したりするのもすべて法的な面をもっている。そこで、社会における基本的な法的構造を理解させる。</p>
担当教員	※土釜 惟次
教科書	「現代法学入門」 伊藤正巳・加藤一郎編 有斐閣双書 「模範六法」 判例六法編集委員会 三省堂
参考図書	「法律学概論」 井上茂、福田平、渡辺洋三 青林書院新社
評価方法 (EV)	<p>【試験方法】 前学期 筆記試験</p> <p>【成績評価】 前学期 70% 小レポート 30%</p>
学生へのメッセージ オフィスアワー	<p>社会に生きる人は、意識するとしないとを問わず、法的な関係に立ち入ることになります。例えば、日用品を買ったり、交通機関を利用したりするのも全て法的な面をもってあります。そこで、社会における基本的な法的構造を理解してもらいます。</p> <p>一般教養として、法について市民として持つべき知識を与える法学は、学ぶ価値ある学問です。そして、法を一般人の常識を持って正しく理解することが大切です。</p> <p>【履修上の注意】 具体的事例(各授業項目に関連する判例)を示しつつ講義するので必ず出席すること。</p>

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/10 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/10 (木) 1時限 09:00~10:30 B	社会規範としての法 (1)法の社会性 (2)法と道徳の区別	<p>【授業の一般目標】 法の社会性、法と社会規範、法と道徳との関係、法の外面性、道徳の内面性等を具体的な判例(最高裁昭和48年4月4日大法院判決)の尊属殺人及び尊属傷害各事件(平成7年立法改正により削除)で理解してみる。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 法と道徳の概念、要件及び基準などが区別できる。</p> <p>【準備学習項目】 法と道徳について説明できる。</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 407教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【国家試験出題基準(副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	土釜 惟次
2014/04/17 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/17 (木) 1時限 09:00~10:30 B	(1)法の社会倫理、習俗 (2)道徳・習俗と法を区別する要素	<p>【授業の一般目標】 道徳・倫理・道義・地鎮祭と習俗を通じて理解する。神道式地鎮祭政教分離の原則(最高裁昭和52年7月13日大法院判決 検討)について検討してみる。また、最近の玉串料事件についても、参考資料として講義する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 法と習俗、倫理の概念、要件及び基準などが区別できる。</p> <p>【準備学習項目】 法と習俗、倫理について説明できる。</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】</p>	土釜 惟次

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/17 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/04/17 (木) 1時限 09:00～10:30 B	(1)法の社会倫理、 習俗 (2)道徳・習俗と 法を区別する要素	407教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	土釜 惟次
2014/04/24 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/04/24 (木) 1時限 09:00～10:30 B	家族生活と法（婚 姻、離婚、親子、 相続等）、財産関 係と法（取引の主 体、取引の客体及 び取引手段として の各契約）	【授業の一般目標】 古くローマの時代に「法は家に入らず」の格言があるが、家族は社会生活 上の重要な単位であるから、家族法（身分法）の基本原則、婚姻、離婚、夫婦、 親子、扶養、相続について説明する。そして、最近の実務の動向についても講 義する。特に、嫡出子でない子の法定相続分を法律上の夫婦の子の2分の1と する民法900条4号但書前段の規定が憲法14条1項に違反しているとの決 定（最高裁平成25年9月4日大法廷決定） 【行動目標（SBOs）】 1. 身分法と財産法の基本的原理の相異の概念及び基準などが区別できる。 【準備学習項目】 身分法と財産法の基本的原理の相異について説明できる。 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 407教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	土釜 惟次
2014/05/08 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/08 (木) 1時限 09:00～10:30 B	本人の意識不明の 間に受理された婚 姻届の効力、女性 の再婚禁止期間の 合憲性、等の判例 で婚姻の要件、効 果等を基本的に説 明する。	【授業の一般目標】 A男は入院中Y女に対し、婚姻届を出すことを求め、A男の実兄BがA名を 代書してその実印を押捺し、3月15日午前9時早々婚姻届を提出されたが、Aは 同日午前10時30分死亡した。この婚姻は有効か。その際、婚姻に関する諸問題 を説明する。 女性は男性の氏を称する婚姻をしたが、その後協議離婚し、そのまま男性の 氏を称していたが、婚姻前の氏を称するにはどのような事情が必要か。 離婚一般についても説明する。特に、最高裁昭和62年9月2日大法廷判決 の事案を検討しつつ、有責配偶者の離婚について考えてみる。 【行動目標（SBOs）】 1. 身分行為における意思表示の概念及び基準などが区別できる。 【準備学習項目】 身分行為における意思表示について説明できる。 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 407教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	土釜 惟次
2014/05/15 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/15 (木) 1時限 09:00～10:30 B	法の解釈 (1)解釈の対象た る法規範 (2)制定法の解釈 －論理的解釈 (3)制定法の解釈 －利益較量 (4)制定法の解釈 －立法事実及び立 法過程	【授業の一般目標】 法の解釈は、法規範の規範的な意味内容を突き止めることであり、特に重要 なのは制定法の規定の解釈であるから、その解釈の方法、手段、種類（文理解 釈、拡張解釈、縮小解釈、類推解釈、反対解釈、勿論解釈、利益較量、立法者 の意思解釈、目的論的解釈、公定的解釈）について理解させる。 【行動目標（SBOs）】 1. 法解釈の種類、その内容の概念及び基準などが区別できる。 【準備学習項目】 法解釈の種類、その内容について説明できる。 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 407教室 【国家試験出題基準（主）】 【国家試験出題基準（副）】 【コアカリキュラム】	土釜 惟次
2014/05/22 (木) 1時限 09:00～10:30 A	国民の基本的人権 (1)基本的人権の 概念 (2)基本的人権の	【授業の一般目標】 基本的人権の体系、基本的人権の原則規定、自由権の基本権（精神的自由権、 身体的自由権、経済的自由権）、社会権の基本権、参政権、受益権、国民の基 本的義務、公共の福祉について説明する。	土釜 惟次

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/22 (木) 1時限 09:00～10:30 B	種類と体系 (3) 基本的人権の 限界 (4) 外国人の政治 活動の自由	【行動目標 (SBOs)】 1. 基本的人権の種類、内容の概念及び基準などが区別できる。 【準備学習項目】 基本的人権の種類、内容について説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	土釜 惟次
2014/05/29 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/29 (木) 1時限 09:00～10:30 B	法の下での平等 (1) 平等の原則 (2) 平等の原則の 具体化 (3) 特に、法の下 の平等と議員定数 の不均衡を中心に	【授業の一般目標】 自由と平等、法の下に平等の意味、内容、具体化(憲法14条2項以下、憲法24条、憲法26条)、平等選挙の原則(選挙に関する憲法上の原則)特に、議定 定数不均衡訴訟(最高裁平成25年11月20日大法廷判決)について説明す る。 【行動目標 (SBOs)】 1. 法の下での平等の原理、応用の概念及び基準などが区別できる。 【準備学習項目】 法の下での平等の原理、応用について説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	土釜 惟次
2014/06/05 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/05 (木) 1時限 09:00～10:30 B	新しい人権につ いて (1) 新しい人権 (環境権等)の内 容と必要性 (2) 憲法上の権利 性、いかなる憲法 条項によるべきか (3) 裁判主張にお ける問題点—憲法 13条、憲法25条の 裁	【授業の一般目標】 新しい人権にはどのようなものがあるか、特に環境権の意義、内容、対象、環 境権の憲法上の根拠、その条文、環境権の法的効果等について延べ、理解させ る。 【行動目標 (SBOs)】 1. 新しい人権の種類、内容の概念及び基準などが区別できる。 【準備学習項目】 新しい人権の種類、内容について説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	土釜 惟次
2014/06/12 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/12 (木) 1時限 09:00～10:30 B	精神的自由 (1) 思想・良心・ 学問の自由 (2) 信教の自由 (3) 集会・結社・ 言論・出版その他 表現の自由 (4) 言論の自由と 名誉毀損における 真実性の証明—夕 刊和歌山時事事件	【授業の一般目標】 各自由を一般的に説明した後、特に集会・結社・言論・出版その他の表現の 自由が民主主義の基礎であることを理解させる。具体的な判例を事例として、 良心の自由と謝罪広告の強制、プライバシーと表現の自由を挙げて説明する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 精神的事由が民主主義の基準であり、その具体的応用の概念及び基準などが 区別できる。 【準備学習項目】 精神的事由が民主主義の基準であり、その具体的応用について説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	土釜 惟次
2014/06/19 (木) 1時限 09:00～10:30	経済的自由 (1) 居住、移転、 職業選択の自由	【授業の一般目標】 経済的自由の内容、歴史的背景、居住・移転の自由と伝染病予防法等による 患者の強制隔離、受刑者の刑務所収用、職業選択の自由と公共の福祉、営業の	土釜 惟次

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2014/06/19 (木) 1時限 09:00～10:30 B	(2)財産権 (3)市販薬ネット 販売訴訟と職業活 動の自由 (最高裁 判所平成25年1 月11日判決)	自由の形態、財産権の保障等の内容とその制限について理解させる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 経済的自由と職業選択の自由、営業の自由の概念及び基準などが区別できる。 【準備学習項目】 経済的自由と職業選択の自由、営業の自由について説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	土釜 惟次
2014/06/26 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/26 (木) 1時限 09:00～10:30 B	生存的基本権－生 存権の法的性格を 中心に具体例を検 討。各種の生存権 的基本権とその保 障 生存権の性格－朝 日訴訟 老人福祉施設上の 具体的判例	【授業の一般目標】 憲法25条の生存権的基本権の意義、内容、法的性格、特に生存権の性格につ いての朝日訴訟、障害福祉年金と児童扶養手当との併合禁止についての堀木訴 訟について説明する。 軽費老人ホーム、介護老人保険施設上の現在における法律上の問題点につ いて説明する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 生存権の内容、社会保障の概念及び基準などが区別できる。 【準備学習項目】 生存権の内容、社会保障について説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	土釜 惟次
2014/07/03 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/03 (木) 1時限 09:00～10:30 B	裁判所と司法 (1)裁判所の地位 (2)裁判所の機能 と責任 (3)司法権の範囲 (4)司法権の独立 (5)司法権の限界	【授業の一般目標】 裁判所の種類、司法権の概念、範囲、司法権の限界（自由裁量、いわゆるプ ログラム規定、国会・内閣の自律的判断に委ねられる事項、統治行為）につ いて具体的事例を示して説明する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 司法権の範囲、限界及び独立の概念及び基準などが区別できる。 【準備学習項目】 司法権の範囲、限界及び独立について説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	土釜 惟次
2014/07/10 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/10 (木) 1時限 09:00～10:30 B	1 (1)違憲立法審 査権の意味、その 性格 (2)違憲審査の 対象 (3)統治行為 (4)立法の不作 為に対する違憲訴 訟 (5)違憲判断の 効力 2 (1)歯科医師法、	【授業の一般目標】 1 違憲立法審査権の意義、内容、性格（抽象的違憲審査権か、前提的違憲審 査権か等）、その効果について具体的に説明し理解させる。例えば、議員定数 不均等についての最高裁判所平成24年10月17日判決を中心に講義する。 2 これらの法の基本的枠組みを理解してもらい、歯科医療行為における法律 上の問題点を考える。 【行動目標 (SBOs)】 1. 司法権の範囲、限界及び違憲立法審査権の概念、要件及び基準などが区別 できる。 【準備学習項目】 1 違憲立法審査権の性格、内容及び効力等について説明できる。 2 歯科医療行為上の法律的問題点についての基本が説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 407教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	土釜 惟次
2014/07/17 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/17 (木)	平常試験	【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 407教室	土釜 惟次

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
1時限 09:00～10:30 B	平常試験		土釜 惟次
2014/09/11 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/09/11 (木) 1時限 09:00～10:30 B	まとめ	<p>【授業の一般目標】 前期講義重要部分の総括</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 前期講義により、法が社会、日常生活との関係でいかに密接に関係しているかを理解させる。</p> <p>【準備学習項目】 行動目標を理解させたうえ、真の法治国家、社会のあり方の基礎を説明できるようにする。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 407教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	土釜 惟次

倫理学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	高島 明 (哲学・倫理学)

学習目標 (G I O)	倫理学では次の三つの問題を中心にして授業を進める。 ① 個人主義と家族主義 日本人の行動の規範になっている儒教について学ぶ。 ② 愛について E. フロムとS. キルケゴールをとりあげ、愛の本質について考える。 ③ 生きがいについて 宗教は幻想なのか、救いなのかという問題について考える。
担当教員	※高島 明
教科書	『生きることと愛すること』(手作りのテキスト) 高島明 誠文社
評価方法 (E V)	試験の結果(6割程度)と授業への貢献度(3割程度)を総合的に判断して評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	授業の終わりに、次週行うことをいうので前もって予習しておくこと。学んだ箇所は復習すること。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/10 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/10 (木) 1時限 09:00~10:30 B	倫理学を学ぶにあたって	【授業の一般目標】 倫理学を学ぶ意味。 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/04/17 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/17 (木) 1時限 09:00~10:30 B	愛は「アイ」か (1)	【授業の一般目標】 日本人の生き方に影響を与えている儒教について学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/04/24 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/04/24 (木) 1時限 09:00~10:30 B	愛は「アイ」か (2)	【授業の一般目標】 キリスト教の個人主義と儒教の家族主義について学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/05/08 (木) 1時限 09:00~10:30	父性の条件	【授業の一般目標】 父性とは何か：客観的・全体的視点の必要性。	高島 明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2014/05/08 (木) 1時限 09:00～10:30 B	父性の条件	【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/05/15 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/15 (木) 1時限 09:00～10:30 B	父性と母性	【授業の一般目標】 父性と母性の違い：母性原理からの「家庭教育」と父性原理からの「道徳教育」 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/05/22 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/22 (木) 1時限 09:00～10:30 B	倫理的基準の重層性	【授業の一般目標】 社会には迷惑にならなくてもしてはいけないことがある。 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/05/29 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/29 (木) 1時限 09:00～10:30 B	フロムの愛	【授業の一般目標】 愛は技術である。 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/06/05 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/05 (木) 1時限 09:00～10:30 B	偽りの宗教と本当の宗教 (1)	【授業の一般目標】 「信教の自由」について 【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし 【準備学習項目】 特になし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	高島 明
2014/06/12 (木) 1時限	偽りの宗教と本当の宗教 (2)	【授業の一般目標】 伝統的宗教・新宗教・新新宗教。	高島 明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
09:00～10:30 A 2014/06/12 (木) 1時限 09:00～10:30 B	偽りの宗教と本当の宗教 (2)	<p>【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	高島 明
2014/06/19 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/19 (木) 1時限 09:00～10:30 B	キルケゴールの実存思想 (1)	<p>【授業の一般目標】 「主体性は真理である」「愛の三段階」の説明。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	高島 明
2014/06/26 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/26 (木) 1時限 09:00～10:30 B	キルケゴールの実存思想 (2)	<p>【授業の一般目標】 「パラドクス」{あれかこれか}の説明。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	高島 明
2014/07/03 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/03 (木) 1時限 09:00～10:30 B	民主主義とは何か (1)	<p>【授業の一般目標】 ホッブス・ルソー・カントの民衆主義の思想。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	高島 明
2014/07/10 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/10 (木) 1時限 09:00～10:30 B	民主主義とは何か (2)	<p>【授業の一般目標】 生命倫理の問題 (例えば、「不妊治療」「ガン告知」など)を民主主義の観点から考える。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	高島 明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/17 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/07/17 (木) 1時限 09:00~10:30 B	男女の自立の問題	<p>【授業の一般目標】 自立のためには何が求められるのか。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	高島 明
2014/09/11 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/09/11 (木) 1時限 09:00~10:30 B	試験・まとめ	<p>【授業の一般目標】 授業を終えるにあたっての補足</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 特になし</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	高島 明

医療行動科学 2

年次	学期	学則科目責任者
1年次	後学期	渋谷 鑛 (歯科麻酔学)

学習目標 (G I O)	「医学は、他のどんな自然科学よりも歴史上の知識を必要とする」(Rudolf Virchow 1821~1902)とあるように、医学・歯科医学は継承の学問である。先人の努力の積み重ねがあってこそ現在が成り立っていることを忘れてはならない。 本講義の目標は、歯科医学に関する資(史)料を通し、過去から現在への考証とともに未来を予想することにある。歯科医学を志す人、全ての根底にある学科目である。歯科医学に関係した代表的な人物史の理解、歯科医学教育・歯科医事衛生史についても学ぶ。
担当教員	渋谷 鑛、山口 秀紀、石橋 肇、卯田 昭夫、※田中 晃伸、那須 郁夫
教科書	スタンダード歯科医学史 石井拓男・渋谷 鈺・西巻明彦 学建書院
参考図書	歯学史資料図鑑 谷津三雄 医歯薬出版 医歯薬史資料図鑑 谷津三雄 医歯薬出版 図説歯科医学の歴史 谷津三雄 他 西村書店
実習器材	なし
評価方法 (E V)	講義時間内に行う平常試験 (60%)、レポート作成 (30%) および受講態度 (10%) によって総合評価 (最終評価) する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	とかく歴史の学問は古いもの、趣味にしかないという考え方が多い。しかし、全ての学問にはその歴史があり、年表的な理解ではなくその背景を学習することでさらに理解度と興味が深まるのであり、医学・歯科医学(歴)史に興味をもってほしい。 オフィスアワー：木曜日 16:30~17:30

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/29 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/09/29 (月) 2時限 10:40~12:10 B	医学史総論と歯科医学史との関係	<p>【授業の一般目標】 医学史総論と歯科医学史との関係について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 医学史の概略を古代から近代までについて学ぶ。 2. 近代歯科医学の発展の経緯について述べられる。 3. 近代歯科医学 (明治期以降) の黎明期および発展について理解する。</p> <p>【準備学習項目】 医学史・歯科医学史の発展について説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 17 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渋谷 鑛
2014/10/06 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/06 (月) 2時限 10:40~12:10 B	義歯の歴史	<p>【授業の一般目標】 義歯の歴史について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. わが国固有の「木床義歯」の歴史的発達過程とその製造方法等について学ぶ。 2. 外国の義歯との比較について理解する。</p> <p>【準備学習項目】 木床義歯の歴史について説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 17 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渋谷 鑛
2014/10/20 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/20 (月) 2時限 10:40~12:10 B	歯磨きと楊枝の歴史	<p>【授業の一般目標】 歯磨きと楊枝の歴史について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 江戸時代から、明治、大正、昭和への歯磨きのラベルとその発達史について学ぶ。 2. 歯ブラシの原点と楊枝と江戸情緒豊かな房楊枝について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p>	渋谷 鑛

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/20 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/20 (月) 2時限 10:40~12:10 B	歯磨きと楊枝の歴史	歯磨きと楊枝の発展について説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 17 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史 【コアカリキュラム】	渋谷 鏡
2014/10/27 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/10/27 (月) 2時限 10:40~12:10 B	歯科医学教育史 (1)	【授業の一般目標】 歯科医学教育史について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯科医学教育 (機関) の発達史について学ぶ。 2. 私塾から歯科医学校・専門部歯科・歯科大学歯学部までの発達経緯について理解する。 【準備学習項目】 医学・歯科医学教育の発展について説明できる 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 17 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史 【コアカリキュラム】	渋谷 鏡
2014/11/10 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/10 (月) 2時限 10:40~12:10 B	歯科医学教育史 (2)	【授業の一般目標】 歯科医学教育史について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 医学的歯学のもつ意味について理解する。 2. 医歯一元論・二元論について理解する。 【準備学習項目】 医学・歯科医学教育の発展について説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 17 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史 【コアカリキュラム】	渋谷 鏡
2014/11/17 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/11/17 (月) 2時限 10:40~12:10 B	むし歯予防デーの 制定と口腔衛生小 史	【授業の一般目標】 むし歯予防デーの制定と口腔衛生小史について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. むし歯予防デー制定までの歴史的背景を学ぶ。 2. 口腔衛生の小史について理解する。 【準備学習項目】 口腔衛生の概念について説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 17 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史 【コアカリキュラム】	山口 秀紀
2014/12/01 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/01 (月) 2時限 10:40~12:10 B	史料のまとめ方	【授業の一般目標】 史料のまとめ方について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. グループKJ法を用いて歯科医学史料をまとめるための技法を学ぶ。 2. テーマの決め方、調査・取材の方法、まとめに用いる史料の選び方を学ぶ。 3. ラベル作り、グルーピング、表札の作り方を理解する。 【準備学習項目】	那須 郁夫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/01 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/01 (月) 2時限 10:40~12:10 B	史料のまとめ方	KJ法資料分類について説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 17 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史 【コアカリキュラム】	那須 郁夫
2014/12/08 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/08 (月) 2時限 10:40~12:10 B	歯科医学・歯科医療に貢献した人々	【授業の一般目標】 歯科医学・歯科医療黎明期の人物像について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. イーストレーキ、パーキンス、エリオットの人物像について学ぶ。 2. 小幡英之助、伊澤道盛、伊澤信平、一井正典、川上為次郎の人物像について学ぶ。 3. 高橋孝子、高山紀斎、中原市五郎、血脇守之助、島峰 徹の人物像について学ぶ。 4. 佐藤運雄、花澤 鼎、中原 実、鈴木 勝の人物像について学ぶ。 【準備学習項目】 歯科医学史の人物史について説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 17 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史 【コアカリキュラム】	渋谷 鏡
2014/12/15 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/15 (月) 2時限 10:40~12:10 B	平常試験 1	【授業の一般目標】 これまでの授業内容を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. これまでの授業内容について述べるができる。 【準備学習項目】 これまでの授業内容を復習する。 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渋谷 鏡
2014/12/22 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/22 (月) 2時限 10:40~12:10 B	歯学史資料室見学	【授業の一般目標】 歯学史資料室にある資料について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯学史資料室 (主に書籍を中心) の見学から実際の一次資料を見聞き、時代考証を加える。 【準備学習項目】 資料室展示物について説明できる。 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 17 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史 【コアカリキュラム】	渋谷 鏡
2014/12/25 (木) 2時限 10:40~12:10 A 2014/12/25 (木) 2時限 10:40~12:10 B	ドイツにおける歯科医学教育・歯科医療の歴史と現状	【授業の一般目標】 ドイツにおける歯科医学教育・歯科医療の歴史と現状について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 日本の歯科医学教育の利点・欠点を理解し論じるためにドイツの教育制度を知り、比較検討する。 2. 日本の歯科医療の利点・欠点を理解し論じるためにドイツの歴史・現状を知り、比較検討する。 【準備学習項目】	卯田 昭夫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/25 (木) 2時限 10:40～12:10 A 2014/12/25 (木) 2時限 10:40～12:10 B	ドイツにおける歯 科医学教育・歯科 医療の歴史と現状	ドイツの歯科医学事情を説明できる。 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 7 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史 【コアカリキュラム】	卯田 昭夫
2015/01/19 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2015/01/19 (月) 2時限 10:40～12:10 B	江戸文化歴史検定 について	【授業の一般目標】 江戸文化歴史検定について理解する。 【行動目標 (S B O s)】 1. 江戸文化歴史検定の概略を説明できる。 2. 江戸時代に対する歴史認識の変遷について述べることができる。 3. 一般市民の歯科医学史・医学史に関する認識について説明できる。 【準備学習項目】 江戸時代の医療史の特殊性について説明できる。 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 7 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史 【コアカリキュラム】	石橋 肇
2015/01/26 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2015/01/26 (月) 2時限 10:40～12:10 B	歯科医事衛生史	【授業の一般目標】 歯科医事衛生史について理解する。 【行動目標 (S B O s)】 1. 医制のなかにあった歯科医行政から分科独立した経緯について学ぶ。 2. 歯科医学での専門分化の必要性と専門医制度について学び、未来を考察する。 【準備学習項目】 医制について説明できる。 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 7 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史 【コアカリキュラム】	渋谷 鏡
2015/02/02 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2015/02/02 (月) 2時限 10:40～12:10 B	麻酔・口腔外科の 発達経緯	【授業の一般目標】 麻酔・口腔外科の発達経緯について理解する。 【行動目標 (S B O s)】 1. 痛みの克服および麻酔 (全身麻酔・局所麻酔) の発達史について理解する。 2. 歯科・口腔外科の発達史について理解する。 3. 医学・歯科医学の境界領域の歯科医学の未来を考察する。 【準備学習項目】 痛み治療の発展史について説明できる。 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 7 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史 【コアカリキュラム】	渋谷 鏡
2015/02/05 (木) 2時限 10:40～12:10 A 2015/02/05 (木) 2時限 10:40～12:10	江戸時代の医家に ついて	【授業の一般目標】 江戸時代の医家について理解する。 【行動目標 (S B O s)】 1. 江戸時代における著明医の人物史について学ぶ。 【準備学習項目】	田中 晃伸

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
B	江戸時代の医家について	<p>日本における蘭医・漢方医について説明できる。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 1.7 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	田中 晃伸
<p>2015/02/09（月） 2時限 10:40～12:10 A</p> <p>2015/02/09（月） 2時限 10:40～12:10 B</p>	平常試験2	<p>【授業の一般目標】 これまでの授業内容を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. これまでの授業内容について述べることができる。</p> <p>【準備学習項目】 これまでの授業内容を復習する。</p> <p>【学習方略（LS）】 その他</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渋谷 鏡

歯科医学総合講義 1

年次	学期	学則科目責任者
1年次	後学期	1年次学年教育主任

学習目標 (GIO)	<p>社会の要請に応える創造性と人間性豊かで自律する全人的な歯科医師となるため、これまでの講義や実習で学んだ内容を統合し、必要な態度・知識・技能を習得する必要がある。臨床系での診断・治療の内容を理解するためには、多くの高度な知識が必要であるが、その根幹に存在するのは物理・化学・生物などの教養科目である。従って、臨床事例を理解するためには、高等学校の物理・化学・生物などの知識がどのように必要かを理解することにある。</p> <p>本講義の目的は1年次開講科目における復習及び医学・歯学との関連性を学ぶことで歯科医学の入門としての学習を身につけることである。</p>
担当教員	堀畑 聡、小倉 昭弘、中島 基樹、楠瀬 隆生、城座 映明、鈴木 久仁博、山上 登美子、渡邊 徳明、鈴木 典、橋口 泰一、近藤 信太郎、松野 昌展、渋谷 鑑
教科書	特になし
評価方法 (EV)	定期試験により評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	本講義に対する定期試験は1年次の「まとめ試験」であり、担当教員による提示を正しく理解すること。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/29 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/09/29 (月) 1時限 09:00~10:30 B	ガイダンス	<p>【授業の一般目標】 本講義の意味と位置づけ、流れを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 講義の意味と位置づけを説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 シラバスを確認しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 授業</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2014/10/06 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/06 (月) 1時限 09:00~10:30 B	英語	<p>【授業の一般目標】 医療に用いられる英語表現を学び、応用ができる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 医療に用いられる英語表現を活用できる。</p> <p>【準備学習項目】 前期の教材を用意すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	山上 登美子
2014/10/20 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/20 (月) 1時限 09:00~10:30 B	物理学①	<p>【授業の一般目標】 動力学の復習を行い、演習問題により理解を深めることが目的である。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 動力学の問題を解くことができる。</p> <p>【準備学習項目】 前期のノート、演習問題を用意すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p>	小倉 昭弘 中島 基樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/20 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2014/10/20 (月) 1時限 09:00～10:30 B	物理学①	【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹
2014/10/27 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2014/10/27 (月) 1時限 09:00～10:30 B	物理学②	【授業の一般目標】 医療系における基礎物理学の位置づけを学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. 医療系における基礎物理学の位置づけを説明できる。 【準備学習項目】 授業で使用している資料などを用意しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹
2014/11/10 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2014/11/10 (月) 1時限 09:00～10:30 B	化学①	【授業の一般目標】 物質の極性および無機化学について復習する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 物質の極性および無機化学の概要を説明できる。 【準備学習項目】 前期の教材を用意しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/11/17 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2014/11/17 (月) 1時限 09:00～10:30 B	化学②	【授業の一般目標】 生化学・生理学・薬理学などの準備としての基礎化学の位置づけを学び、血液ガス交換および代謝などの仕組みを理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 生化学・生理学・薬理学などの準備としての基礎化学の位置づけを説明できる。 2. 血液ガス交換および代謝などの仕組みを説明できる。 【準備学習項目】 授業で使用している教材を用意しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101 教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	城座 映明
2014/12/01 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2014/12/01 (月) 1時限 09:00～10:30 B	生物学① (進化論の成立と発展)	【授業の一般目標】 生物学の根幹を成す進化学の成立過程とその後の発展を説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 進化の思想を説明できる 2. 分類学との関係を説明できる 3. ダーウィンの進化論を説明できる 4. 遺伝学との関係を説明できる 【準備学習項目】 進化論関係の著書を読む 【学習方略 (LS)】 講義	鈴木 久仁博

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/01 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/01 (月) 1時限 09:00~10:30 B	生物学① (進化論の成立と発展)	【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博
2014/12/08 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/08 (月) 1時限 09:00~10:30 B	生物学② (進化学の現状)	【授業の一般目標】 生物学の根幹をなす進化学の現状を理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 進化の事実を説明できる 2. 進化論の発展過程を説明できる 3. 現在の争点を説明できる 【準備学習項目】 進化論に関する著書を読む 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博
2014/12/15 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/15 (月) 1時限 09:00~10:30 B	歯の解剖学①	【授業の一般目標】 歯の形態について学んだ知識を復習し、歯の鑑別方法、咬合等について理解を深める。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態について学んだ知識を復習する。 2. 歯の鑑別方法、咬合等について説明できる。 【準備学習項目】 前期に使用した教科書、資料などを持参すること。 【学習場所・媒体等】 101教室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) b 歯式 c 歯の構造・組成 d 歯周組織の構造・組成 (根尖歯周組織、辺縁歯周組織) 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 イ 歯式 ケ 歯・歯列の機能 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *①歯の発生、発育および交換の過程を説明できる。【構成成分とその変化を含む。】 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯 (乳歯、幼若永久歯を含む) の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *④歯髄の構造と機能を説明できる。 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。	近藤 信太郎 松野 昌展
2014/12/22 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/22 (月) 1時限 09:00~10:30 B	歯の解剖学②	【授業の一般目標】 歯の形態について学んだ知識を総合的に、理解をより深める。歯列と歯の咬合および歯の異常など、基本的な個々の歯の形態を総括する事項を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態について学んだ知識を総合的に説明できる。 2. 歯の異常、歯列と咬合について説明できる。 【準備学習項目】 前期に使用した教科書、資料などを持参すること。	近藤 信太郎 松野 昌展

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/22 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/22 (月) 1時限 09:00~10:30 B	歯の解剖学②	<p>【学習場所・媒体等】 101教室</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) c 歯の構造・組成 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 ケ 歯・歯列の機能 歯科医学各論 各論Ⅱ 成長発育に関連した疾患・病態 3 歯の異常 エ 異常咬頭・結節 オ 歯内歯 ク タウロドント ケ 歯根の異常</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯 (乳歯、幼若永久歯を含む) の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *④歯髓の構造と機能を説明できる。 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 松野 昌展
2014/12/25 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/25 (木) 1時限 09:00~10:30 B	歯科・医学史	<p>【授業の一般目標】 歯科医学に関する資料を通し、過去から現在までの歯科医学に関係した代表的な人物史の理解、歯科医学教育・歯科医事衛生史の概要を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 過去から現在までの歯科医学に関係した代表的な人物史を説明できる。 2. 歯科医学教育・歯科医事衛生史について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 授業「医学・歯科医学史 (医療行動科学2)」の資料などを用意しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渋谷 鏡
2015/01/19 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2015/01/19 (月) 1時限 09:00~10:30 B	スポーツと健康	<p>【授業の一般目標】 前期の復習と運動負荷及び心理的ストレスに対する生理学的、生化学的、心理学的影響について学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 運動と発育発達、スポーツ活動が身体の健康および心の健康に及ぼす影響等について説明できる。 2. 運動負荷及び心理的ストレスに対する生理学的、生化学的、心理学的影響について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 前期の教材を用意しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/26 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2015/01/26 (月) 1時限 09:00～10:30 B	ドイツ語	<p>【授業の一般目標】 解剖・組織・病理の講義に用いられるヨーロッパ語系の言語について学び、その語源の成り立ちを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 解剖・組織・病理の講義に用いられるヨーロッパ語系の言語の成り立ちについて説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 授業で使用している教材などを用意しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2015/02/02 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2015/02/02 (月) 1時限 09:00～10:30 B	数学	<p>【授業の一般目標】 微分積分, 統計学の復習を行い, 理解を深める。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 微分積分の問題を解くことができる。 2. 統計学の問題を解くことができる。</p> <p>【準備学習項目】 前期の微分積分, 統計学の教科書, 演習問題プリント, 資料などを用意すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2015/02/05 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2015/02/05 (木) 1時限 09:00～10:30 B	教養問題	<p>【授業の一般目標】 理科系及び医療系における教養分野の位置づけを学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 理科系及び医療系における教養分野の位置づけを説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 特になし。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2015/02/09 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2015/02/09 (月) 1時限 09:00～10:30 B	まとめ	<p>【授業の一般目標】 これまでの講義のまとめを行う。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. まとめ</p> <p>【準備学習項目】 特になし</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡

自主創造の基礎 2

年次	学期	学則科目責任者
1年次	後学期	三枝 禎 (薬理学)

学習目標 (G I O)	前期の「自主創造の基礎 1」で学んだ学修の方法を基礎として、提供された課題から問題点を見出して解決する方法を探究する意義を学ぶ。特に少人数のグループでのテュートリアル教育において、チューターの助言や学生同士の議論を通して問題解決能力を高める。
担当教員	三枝 禎、伊藤 孝訓、堀畑 聡、久山 佳代、末光 正昌、卯田 昭夫、松根 健介、橋口 泰一、渡邊 徳明、小林 良喜
教科書	プリント配付
評価方法 (E V)	課題設定、問題探求、グループ内における議論、成果のまとめ等を総合的に判断して評価を行う。本教科の総括評価は評価基礎点に基づき、成績評価表示 (S, A, B, C) で判定する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	演習科目のため全出席を原則として以下の予定で実施する。 (1) 各班内のグループの構成人員は基本的に12名程度として、課題内容により、さらに6名程度の小グループに分ける。 (2) 各担当チューターは説明会で紹介する。 (3) 授業の実施場所は追って通知する。 (4) 成果報告書の提出期限は、授業の終了日とする。 (5) 最後の授業では成果の口頭発表を行う。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/29 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/09/29 (月) 3時限 13:00~14:30 B	PBL学習の準備 (I)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義から大学教育における問題発見・解決型学習 (PBL) の行われる教育背景について学ぶ。 ・前期で学修した学びの技法の活用方法を復習する。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学教育における問題発見・解決型学習 (PBL) の行われる教育背景を説明できる。 2. 前期で学修した学びの技法の活用方法を説明できる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>前期で学修した学びの技法を復習しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/09/29 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/09/29 (月) 4時限 14:40~16:10 B	PBL学習の準備 (II)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループでアイス・ブレイクを行なう。 ・教員が選択した事例問題の提示を受け、前期で修得した各種のSmall Group Discussion (SGD)の方法を復習する。 ・課題の背景について自由に討論する。 ・グループ内での各自の役割について認識する。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 前期で修得した各種のSGDの方法を説明することができる。 2. 課題の背景を説明できる。 3. グループ内での各自の役割を説明できる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>各種SGDの方法を復習しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/10/06 (月) 3時限 13:00~14:30	問題点の抽出 (I)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ内のSGDを通じて課題における問題点の抽出を行なう。 ・全員で問題点のリストを作成する。 	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2014/10/06 (月) 3時限 13:00~14:30 B	問題点の抽出 (I)	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. グループ内のSGDを通じて課題における問題点を説明できる。 2. 問題点のリストを作成することができる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>各自課題の問題点を考えておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	久山 末光 卯田 松根 橋口 渡邊 小林 佳代 正昌 昭夫 健介 泰一 徳明 良喜
2014/10/06 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/06 (月) 4時限 14:40~16:10 B	問題点の抽出 (II)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各問題点の関係をマインドマップにより図式化する。 課題に対するグループの取り組みを討論する。 問題点の把握等を通してグループ全体で問題解決の在り方について理解を深める。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 各問題点の関係をマインドマップに図式化できる。 2. 課題に対するグループの取り組み方を説明できる。 3. 問題点の把握等を通して問題解決の在り方を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>前回の内容をまとめておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 伊藤 堀畑 久山 末光 卯田 松根 橋口 渡邊 小林 禎 孝訓 聡 佳代 正昌 昭夫 健介 泰一 徳明 良喜
2014/10/20 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/20 (月) 3時限 13:00~14:30 B	課題目標の設定 (I)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題に含まれた問題点から、課題目標について共通認識を深める。 課題に関する仮説について討議を行なう。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 課題目標についての共通の認識を説明できる。 2. 課題に関する仮説を立てることができる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>課題の目標を考えておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 伊藤 堀畑 久山 末光 卯田 松根 橋口 渡邊 小林 禎 孝訓 聡 佳代 正昌 昭夫 健介 泰一 徳明 良喜
2014/10/20 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/20 (月) 4時限 14:40~16:10 B	課題目標の設定 (II)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教員から適切に助言や資料の提示を受けて討論のあり方について理解を深める。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 討論のあり方について自分の考えを述べることができる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>前回の内容を整理しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p>	三枝 伊藤 堀畑 久山 末光 卯田 松根 橋口 渡邊 小林 禎 孝訓 聡 佳代 正昌 昭夫 健介 泰一 徳明 良喜

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/20 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/20 (月) 4時限 14:40~16:10 B	課題目標の設定 (II)	【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/10/27 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/10/27 (月) 3時限 13:00~14:30 B	課題目標の設定 (III)	【授業の一般目標】 ・課題に含まれる問題点の解決方法について討論を行なう過程を通じてSGDの意義を学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. 問題点の解決方法についてのSGDの意義を説明できる。 【準備学習項目】 前回までの内容をまとめておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/10/27 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/27 (月) 4時限 14:40~16:10 B	課題目標の設定 (IV)	【授業の一般目標】 ・課題に対する問題解決方法について学ぶ。 ・問題解決のための情報収集を理解する。 ・問題解決のための調査計画を立案する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題に対する問題解決方法を説明できる。 2. 問題解決のための情報収集を行うことができる。 3. 問題解決のための調査計画を立案することができる。 【準備学習項目】 課題に対する問題解決方法を考えておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/11/10 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/10 (月) 3時限 13:00~14:30 B	調査活動 (I)	【授業の一般目標】 ・問題解決に必要な情報収集活動におけるインターネットや文献検索の活用方法について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 問題解決に必要な情報収集の活動ができる。 【準備学習項目】 インターネットや文献検索の活用方法について調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/11/10 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/10 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査活動 (II)	【授業の一般目標】 ・課題における問題解決に関わる各情報 (データ) について分類を行なう。 【行動目標 (SBOs)】 1. 問題解決に関わる情報を分類することができる。 【準備学習項目】 情報収集を行う項目を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/10 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/10 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査活動 (II)	<p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/11/17 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/11/17 (月) 3時限 13:00~14:30 B	調査活動 (III)	<p>【授業の一般目標】 ・課題における問題解決に関わる各データについて概要 (サマリー) をまとめる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 問題解決に関わるデータの概要を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 前回までの内容をまとめておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/11/17 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/17 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査活動 (IV)	<p>【授業の一般目標】 ・グループ内で各データの情報共有を行なう。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 各データを情報共有し、まとめることができる。</p> <p>【準備学習項目】 データの共有方法を考えておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/12/01 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/01 (月) 3時限 13:00~14:30 B	調査活動 (V)	<p>【授業の一般目標】 ・各データのもつ信頼性、科学的根拠について批判的吟味を行なう。 ・課題研究に相応しい情報を選択する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 各データのもつ信頼性、科学的根拠について評価できる。 2. 課題研究に相応しい情報を選択できる。</p> <p>【準備学習項目】 これまでまとめた情報を整理しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/12/01 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/01 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査活動 (VI)	<p>【授業の一般目標】 ・課題における問題解決に対する適切な調査結果の概要をまとめる。 ・採用したデータの引用文献リストを作成する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 課題における問題解決に対する適切な調査結果をまとめることができる。 2. 採用したデータの引用文献リストを作成することができる。</p> <p>【準備学習項目】 問題解決に必要なデータを選出しておくこと。</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/01 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/01 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査活動 (VI)	<p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 昌 卯田 昭夫 根田 健介 松根 泰一 橋口 徳明 渡邊 良 小林 喜
2014/12/08 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/08 (月) 3時限 13:00~14:30 B	調査結果のまとめ (I)	<p>【授業の一般目標】 課題目標に沿った調査結果に関する報告書およびプレゼンテーションにおける各図表を検討する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 調査結果に関する報告書をまとめることができる。 2. プレゼンテーションにおける各図表を作成することができる。</p> <p>【準備学習項目】 報告書の概要とプレゼンテーションの図表を考えておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 昌 卯田 昭夫 根田 健介 松根 泰一 橋口 徳明 渡邊 良 小林 喜
2014/12/08 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/08 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査結果のまとめ (II)	<p>【授業の一般目標】 ・報告書における図表を作成して解説の文章を作成する。 ・プレゼンテーションにおける図表の発表方法を検討する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 報告書における図表の解説を作成することができる。 2. プレゼンテーションにおける図表の発表方法をまとめることができる。</p> <p>【準備学習項目】 プレゼンテーションの構想を各自考えておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 昌 卯田 昭夫 根田 健介 松根 泰一 橋口 徳明 渡邊 良 小林 喜
2014/12/15 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2014/12/15 (月) 3時限 13:00~14:30 B	調査結果のまとめ (III)	<p>【授業の一般目標】 ・グループ内で調査結果の報告について討論を行いブラッシュ・アップする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. まとめられた調査結果の報告内容を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 各自調査結果の内容を確認しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 昌 卯田 昭夫 根田 健介 松根 泰一 橋口 徳明 渡邊 良 小林 喜
2014/12/15 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/15 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査結果のまとめ (IV)	<p>【授業の一般目標】 ・調査結果の報告を文章にまとめる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 調査結果の報告を文章にまとめることができる。</p> <p>【準備学習項目】 各自報告書の内容を文章化しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 昌 卯田 昭夫 根田 健介 松根 泰一 橋口 徳明 渡邊 良 小林 喜

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/15 (月) 4時限 14:40～16:10 A 2014/12/15 (月) 4時限 14:40～16:10 B	調査結果のまとめ (IV)	教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/12/22 (月) 3時限 13:00～14:30 A 2014/12/22 (月) 3時限 13:00～14:30 B	調査結果の考察 (I)	【授業の一般目標】 ・各種の調査結果の報告について考察を行なうプロセスについて理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 調査結果の報告について考察を行なうプロセスを説明できる。 【準備学習項目】 調査結果を各自整理しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/12/22 (月) 4時限 14:40～16:10 A 2014/12/22 (月) 4時限 14:40～16:10 B	調査結果の考察 (II)	【授業の一般目標】 ・課題の仮説と調査結果との相違の有無について検討する。 ・調査結果から考察の文章を作成する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の仮説と調査結果との相違について説明できる。 2. 調査結果から考察を文章化できる。 【準備学習項目】 各自課題の仮説を立て、調査結果と比較しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/12/25 (木) 3時限 13:00～14:30 A 2014/12/25 (木) 3時限 13:00～14:30 B	課題研究のまとめ (I)	【授業の一般目標】 ・グループ内で報告書の作成、プレゼンテーション作業を分担する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 報告書の作成ができる。 2. プレゼンテーション作業の分担を行うことができる。 【準備学習項目】 報告書の流れを考えておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2014/12/25 (木) 4時限 14:40～16:10 A 2014/12/25 (木) 4時限 14:40～16:10 B	課題研究のまとめ (II)	【授業の一般目標】 ・提示された原稿のフォーマットに沿った報告書を作成する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 提示された原稿のフォーマットに沿って報告書を作成できる。 【準備学習項目】 これまでの資料を用意しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/25 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/25 (木) 4時限 14:40~16:10 B	課題研究のまとめ (II)	講義 【場所(教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2015/01/19 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/19 (月) 3時限 13:00~14:30 B	課題研究のまとめ (III)	【授業の一般目標】 ・グループ内で報告書の文章と図について、修正加筆を行い、校正の方法を学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 1. 報告書の文章、図などの修正加筆を行い、校正することができる。 【準備学習項目】 完成した報告書を確認し、修正や加筆を各自予め行うこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2015/01/19 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/19 (月) 4時限 14:40~16:10 B	課題研究のまとめ (IV)	【授業の一般目標】 ・グループ内で成果発表のプレゼンテーションを行い、質疑・応答の方法を学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 1. 成果発表のプレゼンテーションに対する質疑・応答ができる。 【準備学習項目】 発表の流れを考えておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2015/01/26 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2015/01/26 (月) 3時限 13:00~14:30 B	研究成果発表(I)	【授業の一般目標】 ・グループ単位でのプレゼンテーションを行なう。 ・プレゼンテーションの質疑・応答の方法について理解を深める。 【行動目標(SBOs)】 1. プレゼンテーションの方法を説明できる。 2. プレゼンテーションの質疑・応答の方法を説明できる。 【準備学習項目】 発表の手順を確認しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2015/01/26 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/26 (月) 4時限 14:40~16:10 B	研究成果発表(II)	【授業の一般目標】 ・各グループの発表について採点を行い、学習活動におけるプレゼンテーションの重要性を学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 1. プレゼンテーションの重要性について説明できる。 【準備学習項目】 プレゼンテーションの重要性についてまとめておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/26 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/26 (月) 4時限 14:40~16:10 B	研究成果発表 (Ⅱ)	<p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 昌正 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 明喜 小林 良喜
2015/02/02 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2015/02/02 (月) 3時限 13:00~14:30 B	研究成果発表 (Ⅲ)	<p>【授業の一般目標】 ・各グループから提出された報告書について意見交換を行い、大学での報告書の評価方法の理解を深める。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 大学での報告書の評価方法について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 各自の報告書を確認しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 昌正 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 明喜 小林 良喜
2015/02/02 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/02/02 (月) 4時限 14:40~16:10 B	授業の振り返り	<p>【授業の一般目標】 ・各自の参加した問題解決型学習での自己の役割分担、気づいた点などについてポートフォリオをまとめる。 ・各自の修得した問題解決の進め方について文章にまとめて報告する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ポートフォリオを作成できる。 2. 問題解決の進め方を文章化できる。</p> <p>【準備学習項目】 この学習で感じた自己の役割分担、気づいた点などをまとめておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 昌正 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 明喜 小林 良喜
2015/02/05 (木) 3時限 13:00~14:30 A 2015/02/05 (木) 3時限 13:00~14:30 B	授業内容の整理 (Ⅰ)	<p>【授業の一般目標】 各グループでの提出物を整理し、まとめる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 提出物を整理し、まとめることができる。</p> <p>【準備学習項目】 これまでの教材、資料などを持参すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・自習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 昌正 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 明喜 小林 良喜
2015/02/05 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2015/02/05 (木) 4時限 14:40~16:10 B	授業内容の整理 (Ⅱ)	<p>【授業の一般目標】 各自の提出物を整理し、まとめる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 各自の提出物を整理し、まとめることができる。</p> <p>【準備学習項目】 各自の提出物をまとめておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 昌正 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 明喜 小林 良喜

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/02/05 (木) 4時限 14:40~16:10 A 2015/02/05 (木) 4時限 14:40~16:10 B	授業内容の整理 (Ⅱ)	【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室、第 2 実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2015/02/09 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2015/02/09 (月) 3時限 13:00~14:30 B	まとめ	【授業の一般目標】 授業全体の総括 【行動目標 (S B O s)】 1. 初年次における本講義の位置づけが説明できる。 【準備学習項目】 授業で用いた資料を用意すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室、第 2 実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜
2015/02/09 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/02/09 (月) 4時限 14:40~16:10 B	まとめ	【授業の一般目標】 授業の総括 【行動目標 (S B O s)】 1. 初年次における本講義の位置づけが説明できる。 【準備学習項目】 授業で用いた資料を用意すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室、第 2 実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 小林 良喜

科学哲学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	後学期	小倉 昭弘 (物理学)

学習目標 (G I O)	量子力学は、20世紀初頭に多くの物理学者の努力によって完成された学問である。その適用範囲は広大であり、医療系でもMRIなどで使用されている。 この講義では、スピン系を題材にとって量子力学の概念を構築していきたい。最終目標は、MRIの原理を理解することである。毎回の講義では、同時進行している数学2の線形代数の知識が必要となるので、量子力学と線形代数の双方を味わってほしい。
担当教員	小倉 昭弘
教科書	なし なし なし
実習器材	関数電卓、20cm程度の定規、A4ミリ方眼グラフ用紙
評価方法 (E V)	定期試験は実施しない。毎回の出席と提出物、最終レポートにて評価する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	講義中でも講義外でも、どしどし質問してください。学生の質問が講義の宝です。 毎回の演習問題の解答はホームページ上で見ることができます。 物理学教室のホームページは http://www2.mascap.nihon-u.ac.jp/physics/ です。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/30 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/09/30 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Stern-Gerlach experiments	<p>【授業の一般目標】 スピンの磁場による分離実験を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 量子力学の4つの要請を理解する。 2. 量子力学的演算子の行列による表現を理解する。</p> <p>【準備学習項目】 なし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘
2014/10/07 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/07 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Sequential Stern-Gerlach experiments	<p>【授業の一般目標】 連続した磁場によるスピンの分離を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. x方向を向いたスピンの行列表現を理解する。 2. y方向を向いたスピンの行列表現を理解する。</p> <p>【準備学習項目】 なし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘
2014/10/14 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/14 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Pauli matrices	<p>【授業の一般目標】 パウリ行列の性質を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. パウリ行列の表現を列挙できる。 2. パウリ行列の性質を列挙できる。</p> <p>【準備学習項目】 なし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘
2014/10/21 (火) 1時限	Measurements and the uncertainty	<p>【授業の一般目標】 量子力学における測定と不確定性関係を理解する。</p>	小倉 昭弘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
09:00~10:30 A 2014/10/21 (火) 1時限 09:00~10:30 B	relation	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 量子力学における期待値を計算する. 不確定性関係を計算する. <p>【準備学習項目】 なし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘
2014/10/28 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/28 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Rotation operator for spin-1/2 system	<p>【授業の一般目標】 スピンを回転させる演算子を理解する.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 回転演算子の行列表示を求める. <p>【準備学習項目】 なし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘
2014/11/04 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/11/04 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Rotation in z-axis	<p>【授業の一般目標】 z軸まわりの回転を理解し, 期待値を計算する.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> z軸まわりの回転による確率を計算する. z軸まわりの回転による期待値の変化を計算する. <p>【準備学習項目】 なし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘
2014/11/11 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/11/11 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Rotation in x-axis	<p>【授業の一般目標】 x軸まわりの回転を理解し, 期待値を計算する.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> x軸まわりの回転による確率を計算する. x軸まわりの回転による期待値を計算する. <p>【準備学習項目】 なし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘
2014/11/18 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/11/18 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Euler rotation	<p>【授業の一般目標】 オイラー回転を理解し, 任意の方向のスピンを作る.</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> オイラー回転を理解する. <p>【準備学習項目】 なし</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p>	小倉 昭弘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/18 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/11/18 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Euler rotation	【コアカリキュラム】	小倉 昭弘
2014/11/25 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/11/25 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Time evolution o perator	【授業の一般目標】 量子力学における時間発展演算子を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 時間発展演算子の行列表現を求める。 【準備学習項目】 なし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘
2014/12/02 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/02 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Spin precession (1)	【授業の一般目標】 外部磁場がかかったスピンの時間発展を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. スピンの歳差運動を理解する。 【準備学習項目】 なし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘
2014/12/09 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/09 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Spin precession (2)	【授業の一般目標】 任意の方向のスピンの外部磁場下での時間依存性を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 任意のスピンの磁場による歳差運動を理解する。 【準備学習項目】 なし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘
2014/12/16 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/12/16 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Schroedinger equ ation and Bloch equation	【授業の一般目標】 シュレディンガー方程式からブロッホ方程式を作る。 【行動目標 (SBOs)】 1. ブロッホ方程式の成り立ちを知る。 2. z軸方向の静磁場があるときのブロッホ方程式を書き下す。 【準備学習項目】 なし 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 404教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘
2015/01/13 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2015/01/13 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Bloch equation a nd spin precessi on	【授業の一般目標】 ブロッホ方程式によるスピンの歳差運動を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. ブロッホ方程式による歳差運動を理解する。 【準備学習項目】 なし	小倉 昭弘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/13 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2015/01/13 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Bloch equation and spin precession	<p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘
2015/01/20 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2015/01/20 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Relaxation	<p>【授業の一般目標】 ブロッホ方程式に緩和を導入し，方程式を解く．</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ブロッホ方程式に緩和を導入する． 2. 緩和を取り入れたブロッホ方程式を解く．</p> <p>【準備学習項目】 なし</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘
2015/01/27 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2015/01/27 (火) 1時限 09:00~10:30 B	Electric Spin Resonance and Nuclear Magnetic Resonance	<p>【授業の一般目標】 電子スピン共鳴と核磁気共鳴の原理を理解する．</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ESRとMRIの原理を理解する．</p> <p>【準備学習項目】 なし</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘
2015/02/03 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2015/02/03 (火) 1時限 09:00~10:30 B	まとめ	<p>【授業の一般目標】 最終レポートの提出</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 最終レポートの提出</p> <p>【準備学習項目】 なし</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 404教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘

生命の文化誌

年次	学期	学則科目責任者
1年次	後学期	鈴木 久仁博 (生物学)

学習目標 (G I O)	科学的な発想や評価、判断を下すにあたって、生物学の基本的な知識や思考方法を理解し修得することは歯科医学領域においては必須である。 この科目には「生物学特論」の副題を与え、生命現象についてより深く理解するために、生き物の構造としくみを始めとして、生物体内で起こる現象、生物を取巻く環境、生物がたどった歴史を課題研究を通して学ぶ。
担当教員	鈴木 久仁博、楠瀬 隆生
教科書	なし なし なし
評価方法 (E V)	テーマごとに調べた事柄の発表を評価する。 出席状況、取り組む意欲を評価に加える。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/03 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/03 (金) 4時限 14:40~16:10 B	”生命”, ”文化誌”に関するガイダンス 課題の設定	【授業の一般目標】 最終的な創作物についての構想を練る 【行動目標 (SBOs)】 1. 半年間の活動計画を立案できる 2. 課題の設定と実行可能性を説明できる 3. 効果的なプレゼン方法について説明できる 【準備学習項目】 課題設定にあたって情報源を提示する 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/10 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/10 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人、グループの作業状況の説明と討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】 作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/17 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/17 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人、グループの作業状況の説明と討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】 作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/17 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/17 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人、グループの 作業状況の説明と 討論	【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/10/31 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/31 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人、グループの 作業状況の説明と 討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】 作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/11/07 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/07 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人、グループの 作業状況の説明と 討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】 作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/11/14 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/14 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人、グループの 作業状況の説明と 討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】 作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/11/21 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/21 (金) 4時限 14:40~16:10 B	中間報告と討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】 作業内容についての情報収集	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/21 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/21 (金) 4時限 14:40~16:10 B	中間報告と討論	【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/11/28 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/28 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人, グループの 作業状況の説明と 討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】 作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/12/05 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/05 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人, グループの 作業状況の説明と 討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】 作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/12/12 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/12 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人, グループの 作業状況の説明と 討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】 作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2014/12/19 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/19 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人, グループの 作業状況の説明と 討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/19 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/19 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人、グループの 作業状況の説明と 討論	作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/09 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/09 (金) 4時限 14:40~16:10 B	中間報告と討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】 作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/16 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/16 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人、グループの 作業状況の説明と 討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】 作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/23 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/23 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人、グループの 作業状況の説明と 討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる 【準備学習項目】 作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/01/30 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/30 (金) 4時限 14:40~16:10 B	個人、グループの 作業状況の説明と 討論	【授業の一般目標】 課題内容の確認と作業状況の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 適切な実験が行なえる 4. 作業状況を説明できる 5. 問題点を説明できる 6. 討論に参加できる	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/30 (金) 4時限 14:40～16:10 A 2015/01/30 (金) 4時限 14:40～16:10 B	個人、グループの 作業状況の説明と 討論	【準備学習項目】 作業内容についての情報収集 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 第7実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/02/06 (金) 2時限 10:40～12:10 A 2015/02/06 (金) 2時限 10:40～12:10 B	最終発表と討論	【授業の一般目標】 課題内容の説明と結果・考察の説明ができる 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の内容を説明できる 2. 情報の収集ができる 3. 問題点を説明できる 4. 適切なプレゼンテーションが行なえる 5. 討論に参加できる 【準備学習項目】 情報収集とプレゼンテーションの練習 【学習方略 (LS)】 その他 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

スポーツの生理学・心理学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	後学期	鈴木 典 (健康スポーツ科学)

学習目標 (G I O)	授業はスポーツ生理学・心理学を中核に据え、講義と演習を組み合わせ進めて行く。まず、スポーツ生理学・心理学に関する科学的な根拠について、講義を展開する。スポーツ全般に関する生理学・心理学の基礎的な知識、身体運動と心身の健康との関連、行動体力とエネルギー獲得代謝、スポーツスキル習得のための運動学習等、広範囲に生理的、心理的現象を取りあげて解説する。さらに、講義内容に基づく演習 (種々の生理的、心理的測定、統計処理、グループ討論、プレゼンテーション等) により、自然科学に立脚した課題の解決策を学習する。これらから、スポーツ活動や運動行動にともなう生理的、心理的現象をモデルとして、自然現象を様々な角度から科学的、客観的に分析・評価する態度 (自然科学的なものの考え方) を養う。
担当教員	鈴木 典、橋口 泰一
教科書	教科書は使用しないが、講義内容に関連した資料を配布する
参考図書	運動生理学シリーズ 日本運動整理学会編 杏林書院 これから学ぶスポーツ心理学 荒木雅信 大修館書店
評価方法 (E V)	出席状況、授業態度、講義と演習および準備学習に係るレポート提出 (引用した文献、著書、URL 等を明記)、平常試験 (平常試験の再試験は実施しない) により総合的に評価し、60 点以上を合格とする。なお、授業の1/5以上を欠席した場合、評価は0 ~ 60点とする。
学生へのメッセージ オフィスアワー	仮説の構築→検証→実践場面への適用に至る、自然科学的なものの考え方 (自然科学の方法) を理解してほしい。自然科学の理論的背景を踏まえた仮説を構築し、生理的、心理的指標 (スポーツ場面で利用される簡易的測定から、実験室レベルで実施される測定まで) を用い、客観性の高い視点からのアプローチを望む。授業テーマに即したDVDの視聴等も導入する。 オフィスアワーは授業終了後に随時、実施する。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/03 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/03 (金) 4時限 14:40~16:10 B	授業のガイダンス (1) 授業の目的 (2) 履修方法 自然科学の方法、 およびスポーツ生 理学・心理学の概 説	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然科学的方法を理解する ・スポーツ生理学・心理学の全体像を把握し、基礎的な知識を得る ・スポーツ生理学・心理学の知見に基づき、今後のスポーツ活動に向けた課題を明確化する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツ生理学・心理学の概念や実験、測定方法等の学問体系を説明できる 2. 自身の今後のスポーツ活動に向けた課題を説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでのスポーツキャリアに基づき、今後のスポーツ活動に向けた体方面、心理面の課題を説明できる <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>403教室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一
2014/10/10 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/10 (金) 4時限 14:40~16:10 B	生理的指標による 運動強度の評価(1)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動体力とエネルギー獲得代謝の関係を理解する ・生理的指標による運動強度の評価方法を理解する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 筋収縮のためのエネルギー獲得代謝 (ATP-PCr系、解糖系、酸化系) の概要を説明できる 2. 運動強度を評価する生理的指標 (心拍数、乳酸値、動脈血酸素飽和度等) について説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動強度の変動に伴う生理的变化について、これまでのスポーツキャリアに基づいて例示できる <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>403教室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/17 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/17 (金) 4時限 14:40~16:10 B	生理的指標による 運動強度の評価(2)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生理的指標による運動強度の評価方法を実習により体験的に理解する ・測定結果の整理、統計処理方法を理解する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 運動時の心拍数、乳酸値、動脈血酸素飽和度等を正しく測定できる 2. 測定結果の整理、仮説 (測定目的) の検証に適した統計処理を説明できる 3. 測定結果に基づく行動体力向上のためのトレーニング方法を説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動強度の変動に伴う生理的変化について、仮説 (測定目的) を設定し説明できる <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>403教室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一
2014/10/31 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/10/31 (金) 4時限 14:40~16:10 B	生理的指標による コンディションの 評価(1)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンディションの変動に伴うスポーツパフォーマンスの変化を理解する ・生理的指標によるコンディションの評価方法を理解する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 非侵襲的検査によるコンディションの評価方法を説明できる 2. 自律神経機能 (能動的起立負荷試験、指尖加速度脈波等) を指標とした評価方法を説明できる 3. 運動中の心拍数からみた心・循環機能への負担度について説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンディションの変動に伴うスポーツパフォーマンスの変化について、これまでのスポーツキャリアに基づいて例示できる <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>403教室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一
2014/11/07 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/07 (金) 4時限 14:40~16:10 B	生理的指標による コンディションの 評価(2)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生理的指標によるコンディションの評価方法を実習により体験的に理解する ・測定結果の整理、統計処理方法を理解する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 心拍数を指標とした能動的起立負荷試験を正しく実施できる 2. 運動中の心拍数を指標とした心・循環系への負担度を正しく測定できる 3. 測定結果の整理、仮説 (測定目的) の検証に適した統計処理を説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンディションの変動に伴う生理的変化について、仮説 (測定目的) を設定し説明できる <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>403教室、体育館</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>403教室、体育館</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一
2014/11/14 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/14 (金) 4時限 14:40~16:10 B	スポーツパフォー マンスと栄養の関 係および運動中の 飲料摂取(1)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツパフォーマンスと栄養の関係を理解する ・運動中の飲料摂取に関わる生理的理論を理解する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツパフォーマンスと3大栄養素の関係、およびグリコーゲンローディングの効果を説明できる 2. スポーツパフォーマンスに対する運動中の飲料摂取の方法を説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツパフォーマンスと栄養、および飲料摂取の関係について、これまでのスポーツキャリアに基づいて例示できる <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>403教室</p>	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/14 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/14 (金) 4時限 14:40~16:10 B	スポーツパフォーマンスと栄養の関係および運動中の飲料摂取(1)	<p>【学習方略(LS)】 演習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 403教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一
2014/11/21 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/21 (金) 4時限 14:40~16:10 B	スポーツパフォーマンスと栄養の関係および運動中の飲料摂取(2)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツパフォーマンスと栄養、および飲料摂取の関係を実習により体験的に理解する ・測定結果の整理、統計処理方法を理解する <p>【行動目標(SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 運動時に用いた飲料の糖質とナトリウム濃度が正しく測定できる 2. 運動中の飲料摂取量と体重変動の関係を説明できる 3. 測定結果の整理、仮説(測定目的)の検証に適した統計処理を説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動中の飲料摂取について、仮説(測定目的)を設定し説明できる ・グリコーゲンローディングの簡易的方法を体験的に説明できる <p>【学習場所・媒体等】 403教室</p> <p>【学習方略(LS)】 演習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 403教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一
2014/11/28 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/11/28 (金) 4時限 14:40~16:10 B	スポーツ生理学の総括とプレゼンテーション	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生理的指標による運動強度とコンディションの評価、スポーツパフォーマンスと栄養の関係、運動中の飲料摂取について、生理学的観点から、総括的に理解する ・測定結果のプレゼンテーション方法を習得する <p>【行動目標(SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツ生理学に関わるこれまでの測定結果と考察を概説できる 2. これまでの測定結果から1課題を選び、パワーポイントを使用したプレゼンテーションを実施できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントによるプレゼンテーション資料を作成する <p>【学習場所・媒体等】 403教室</p> <p>【学習方略(LS)】 演習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 403教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 典 橋口 泰一
2014/12/05 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/05 (金) 4時限 14:40~16:10 B	運動のメカニズムと運動学習の原理、運動の制御 知覚・運動機能測定(スポーツビジョン)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神経学的にみたパフォーマンスが発現するメカニズム、スキルの概念について理解する ・情報処理モデル、運動遂行の情報処理過程について理解する ・スポーツビジョン(静止視力、動体視力、反応時間、見越反応)について理解する ・スポーツビジョン(静止視力、動体視力、反応時間、見越反応)の測定機器および測定方法について理解する <p>【行動目標(SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 神経学的にみたパフォーマンスが発現するメカニズムについて説明できる 2. 情報処理モデルや運動遂行の情報処理過程について説明できる 3. スポーツ場面での静止視力と動体視力、反応時間、見越反応)について説明できる <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動学習の方法について例示できる ・日常における視覚機能について例示できる ・反応時間の種類について例示できる <p>【学習場所・媒体等】 403教室</p> <p>【学習方略(LS)】 演習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 403教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p>	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/05 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/05 (金) 4時限 14:40~16:10 B	運動のメカニズムと運動学習の原理、運動の制御 知覚・運動機能測定 (スポーツビジョン)	【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/12/12 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/12 (金) 4時限 14:40~16:10 B	知覚・運動機能測定によるデータ処理の手順、基本的な統計処理、データの解釈とレポートの作成	【授業の一般目標】 ・測定したデータの処理手順を学習する ・測定結果の基礎的統計処理を学習する ・選択した統計処理の概念を正確に説明できる ・科学レポートの作成方法に則ったレポートを作成を学習する 【行動目標 (SBOs)】 1. 記述統計量について説明できる 2. 平均値の差の検定について説明できる 3. 自然科学分野のレポート作成手順を説明できる 【準備学習項目】 ・統計処理ソフトを使用することができる ・前時間に用いた測定結果の統計処理方法を説明できる 【学習場所・媒体等】 403教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 403教室、体育館 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2014/12/19 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2014/12/19 (金) 4時限 14:40~16:10 B	運動とパーソナリティ メンタルヘルスとストレスマネジメント	【授業の一般目標】 ・スポーツにおけるパーソナリティについて理解する ・心理的スキルの概念について理解する ・ストレスマネジメントにおけるスポーツ介入の意義について理解する ・健康スポーツの実施に伴う心理的恩恵について理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. スポーツにおけるパーソナリティの概念を説明できる 2. 健康スポーツ心理学からみた身体活動・運動の参加継続について説明できる 3. スポーツ場面におけるコーピングスキルについて説明できる 【準備学習項目】 ・心理学におけるパーソナリティについて説明できる ・健康が重要視される社会背景について説明できる ・ストレスの基本的概念について説明できる 【学習場所・媒体等】 403教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2015/01/09 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/09 (金) 4時限 14:40~16:10 B	心理検査を用いた測定によるデータ処理の手順、基本的な統計処理とレポートの作成	【授業の一般目標】 ・心理検査の必要性や意義を説明できる ・心理検査を自己分析の資料として使用することができる ・測定した統計処理の概念を正確に説明できる ・測定結果の基礎的統計処理を行う ・グラフやレイアウト図の作成を行う 【行動目標 (SBOs)】 1. 心理検査 (心理的競技能力、性格等) の適切な使用方法および解釈の仕方について説明できる 2. クロス表分析について説明できる 3. 相関係数について説明できる 4. 自然科学分野のレポート作成手順を説明できる 【準備学習項目】 ・パーソナリティおよびメンタルヘルス、ストレスマネジメントに係わる心理検査を例示できる ・統計処理ソフトを使用することができる ・記述統計量について説明できる ・前時間に用いた測定結果の統計処理方法を説明できる 【学習場所・媒体等】 403教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 403教室	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/09 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/09 (金) 4時限 14:40~16:10 B	心理検査を用いた測定によるデータ処理の手順、基本的な統計処理とレポートの作成	【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2015/01/16 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/16 (金) 4時限 14:40~16:10 B	競技スポーツとスポーツメンタルトレーニング	【授業の一般目標】 ・スポーツメンタルトレーニングの歴史およびエビデンスを理解する ・基本的な心理スキルを理解し、実践し、活用できるようにする ・心理サポートの枠組みについて理解する ・生理心理的指標 (心拍数、血圧、唾液アミラーゼ等) を用いたコンディション評価を学習する 【行動目標 (SBOs)】 1. 競技スポーツ場面における選手と心理サポートの概念と方法について説明できる 2. スポーツ場面で用いられている基本的な心理スキルを実践できる 3. 生理心理的指標を正確に用い、結果を分析できる 【準備学習項目】 ・スポーツメンタルトレーニングにおける心理サポートの概略が説明できる ・競技場面における自覚的兆候 (あがりやすい、やる気が起きない等) について説明できる 【学習場所・媒体等】 403教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2015/01/23 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/23 (金) 4時限 14:40~16:10 B	競技スポーツとチームビルディング	【授業の一般目標】 ・集団凝集性とチームパフォーマンスについて理解する ・チームスポーツのサポート事例からチームビルディングの概要を理解する ・リーダーシップについて理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. スポーツにおける集団の生産性および構造を説明できる 2. 集団凝集性について説明できる 3. スポーツ集団における集団効力感について説明できる 【準備学習項目】 ・チームビルディングの要素を説明できる 【学習場所・媒体等】 403教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2015/01/30 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2015/01/30 (金) 4時限 14:40~16:10 B	アダプテッドスポーツの心理学	【授業の一般目標】 ・障がいのある人が行うスポーツ活動の特徴を理解し、心理学的な支援の意味を理解する ・競技スポーツの立場からみた心理的効果について理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 障がいのある人の身体活動・運動の実施やその現状について説明できる 2. パラリンピック選手のメンタルトレーニングの適用について説明できる 【準備学習項目】 ・アダプテッドスポーツについて説明できる 【学習場所・媒体等】 403教室 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2015/02/06 (金) 2時限 10:40~12:10 A	平常試験	【授業の一般目標】 ・授業の内容に対する理解度を平常試験により確認する 【行動目標 (SBOs)】	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/02/06 (金) 2時限 10:40～12:10 B	平常試験	1. 授業の内容について理解し、説明することができる 【準備学習項目】 ・これまでの授業についての講義資料を確認する 【学習場所・媒体等】 403教室 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 403教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一

比較文化論

年次	学期	学則科目責任者
1年次	後学期	渡邊 徳明（ドイツ語）

学習目標 (G I O)	<p>テーマ：「東西比較の身体論 — 情動の統御をめぐるヨーロッパと日本の違い — 」</p> <p>動物と人間の大きな違いは、自意識を持つか持たないかであろう。自分を客観視して常に反省し、本能を押さえることができるのが人間の特徴である。無論、人間は動物的な部分を含むが、その上で、肉体に由来する本能を統御する精神を有している。</p> <p>ただ、ここで精神の働きの捉え方を考えてみると、ヨーロッパ文化と日本文化の間では違いがあるように思われる。古代ギリシャ以来のヨーロッパ文化は理性による肉体の統御を柱としているのに対し、日本においては心身の調和に重きを置かれているように思われる。その意味では精神(人間)が肉体(自然)をコントロールしようとする西洋と、精神(人間)が肉体(自然)の力を利用して調和を図る日本、という図式化が可能なのではないか。</p> <p>これはあくまでシンプルな仮説に過ぎないかもしれないが、本授業ではこのような仮説の是非について、いくつかの重要なトピックに関して参考文献の抜粋を読み、解説および学生諸君とのディスカッションを行う。</p>
担当教員	渡邊 徳明
教科書	なし なし なし
評価方法 (E V)	定期試験は実施しません。授業での参加状況などによる平常点(60パーセント)、最終レポート(40パーセント)にて評価します。レポートは授業で扱った文献、もしくは担当教員が推薦する授業関連の文献を一つ選択して、それを読んで内容要約と感想を書いてもらう、というものを求めます。
学生への メッセージ オフィスアワー	出席を重視します。文学や歴史についての予備知識は特に求めません。この授業を通じて、一冊で良いですから気に入った文献を見つけてもらえればと思います。知識の習得よりも、文化的問題についてみんなで考えてゆく、という授業にしたいと思います。なお、授業前にシラバスをよく読んでおいてください。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/30 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/09/30 (火) 1時限 09:00~10:30 B	授業についてのガイダンス	<p>【授業の一般目標】 情動がどのように文化の創造に寄与するかを考える</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる</p> <p>【準備学習項目】 シラバスを読んでおく</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/10/07 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/07 (火) 1時限 09:00~10:30 B	情動についての医学的関連：内分泌系の働きについて	<p>【授業の一般目標】 心と肉体がどのようにつながっているのかを、内分泌系の働きという観点から概観する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる</p> <p>【準備学習項目】 シラバスを読んでおく</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/10/14 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/14 (火) 1時限 09:00~10:30 B	匂いと情動：分子科学と脳神経科学と香料文化の関係	<p>【授業の一般目標】 情動は外界の刺激とどのようにつながっているのだろうか。とりわけ匂いに注目したい。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる</p> <p>【準備学習項目】 シラバスを読んでおく</p> <p>【学習方略 (LS)】</p>	渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/10/14 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/14 (火) 1時限 09:00~10:30 B	匂いと情動：分子科学と脳神経科学と香料文化の関係	講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/10/21 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/21 (火) 1時限 09:00~10:30 B	動物から人間へ：コンラート・ローレンツ『動物行動学入門』	【授業の一般目標】 情動は人間の中の動物的領域と言えるのではないか。動物との関連について考えてみよう。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学習項目】 シラバスを読んでおく 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/10/28 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/10/28 (火) 1時限 09:00~10:30 B	愛についての二元論？：プラトン『饗宴』	【授業の一般目標】 愛は肉体的な側面と精神的な側面を持つ。それは古代ギリシャ以来の哲学的テーマである。その議論をたどってみる。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学習項目】 シラバスを読んでおく 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/11/04 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/11/04 (火) 1時限 09:00~10:30 B	情動と戦争：フロイト『人はなぜ戦争をするのか』	【授業の一般目標】 人間の情動は個人の行動のみならず、国家をも動かす力となる。戦争の勃発は国際政治力学的なマクロの観点から説明できようが、同時に個々人の心の集まりである集団心理からも解明される。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学習項目】 シラバスを読んでおく 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/11/11 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2014/11/11 (火) 1時限 09:00~10:30 B	戦争についての理性による歯止め：カント『永遠平和のために』	【授業の一般目標】 前回の授業で戦争の原因を人間の情動に帰したが、戦争を回避する努力もまた個々の人間の理性の活動によってなされるものである。戦争回避のために発揮される理性の働きについて考察しよう。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学習項目】 シラバスを読んでおく 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/11/11 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/11/11 (火) 1時限 09:00～10:30 B	戦争についての理性による歯止め：カント『永遠平和のために』		渡邊 徳明
2014/11/18 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/11/18 (火) 1時限 09:00～10:30 B	節食の思想：食欲・肉欲の統御についての日本の実践：貝原益軒『養生訓』、川上肇『貧乏物語』	<p>【授業の一般目標】 節食という概念は古今東西に存在した。現在でも容姿や健康を維持するためのダイエットは多くの人が実行しているが、質素な生活を行うという禁欲的姿勢は、西洋の思想的伝統においても、また日本の思想的伝統においても、常に受け継がれてきたものである。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる</p> <p>【準備学習項目】 シラバスを読んでおく</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/11/25 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/11/25 (火) 1時限 09:00～10:30 B	ヒステリーの解明・愛と精神疾患：フロイトの著作	<p>【授業の一般目標】 精神疾患の原因を性衝動の抑圧という点から説明したのがフロイトである。彼によって様々な精神的現象・文化現象が即物的なレベルでの肉体の働きと連動して考えられるようになった。まさに現代の情動についての議論の端緒となった思想家である。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる</p> <p>【準備学習項目】 シラバスを読んでおく</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/12/02 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/12/02 (火) 1時限 09:00～10:30 B	サディズム：エーリッヒ・フロム『愛するということ』	<p>【授業の一般目標】 フロイトの思想を批判的に継承したフロムは愛における理性の役割を重視している。もっともそういう考えはフロムが最初に唱えたのではなく、プラトン以来のヨーロッパの思想家がしばしば問題にしているところでもある。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる</p> <p>【準備学習項目】 シラバスを読んでおく</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渡邊 徳明
2014/12/09 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/12/09 (火) 1時限 09:00～10:30 B	音楽＝悪魔的なもの＋数理性：トーマス・マン『ドイツとドイツ人』	<p>【授業の一般目標】 ドイツ文化はモーツァルトを生んだが、またその一方でナチスをも生んだ。人類史において文化と野蛮の両極に同時に名前を刻したドイツ民族。そのアンビバレンツをトーマス・マンは見事に説明する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる</p> <p>【準備学習項目】 シラバスを読んでおく</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p>	渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/12/09 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/12/09 (火) 1時限 09:00～10:30 B	音楽＝悪魔的なもの＋数理性：トーマス・マン『ドイツとドイツ人』	【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2014/12/16 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2014/12/16 (火) 1時限 09:00～10:30 B	武道における身体論：『兵法家伝書』『五輪書』	【授業の一般目標】 剣道をはじめとする武道は単に物理的な身体運動としてではなく、むしろ根本に精神的な働きが前提とされている。古来より読み継がれた兵法書は日本の伝統文化である禅や能の影響を強く受け継いでいる。そこでは心と体の統御と解放がテーマとされる。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学習項目】 シラバスを読んでおく 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2015/01/13 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2015/01/13 (火) 1時限 09:00～10:30 B	呼吸について：斎藤孝『呼吸入門』	【授業の一般目標】 前回の武道論もそうであるが、日本の文化においては心と体の共有領域として「気」が重視される。「気合い」「気遣い」「気迫」など、「気」に絡む日常的な表現も多い。西洋における議論と比較して、日本におけるこういった「気」の概念についての議論は、論理的には説明しづらいのであるが、むしろここでは体感を目指そう。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学習項目】 シラバスを読んでおく 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2015/01/20 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2015/01/20 (火) 1時限 09:00～10:30 B	日本近代における情動と理性の問題：丸山真男『日本の思想』	【授業の一般目標】 明治維新以降の日本は急激な西洋化・近代化の中で、古来の日本の伝統に立脚する文化的アイデンティティの揺らぎに常に悩んできた。思想界においても古きを懐かしむ情緒的な傾向と、西洋的理性といったものが対立したのである。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学習項目】 シラバスを読んでおく 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2015/01/27 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2015/01/27 (火) 1時限 09:00～10:30 B	写生との訣別：萩原朔太郎『郷愁の詩人 与謝蕪村』	【授業の一般目標】 明治時代に正岡子規らによって短歌・俳句の写生が唱えられ、これらの短い定型詩において写実性が重視されたが、それはおそらくヨーロッパ19世紀後半における写実主義的文学の流れと無縁ではあるまい。子規らの後の世代である朔太郎は逆に詩における情緒性を重視した。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学習項目】 シラバスを読んでおく 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】	渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/01/27 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2015/01/27 (火) 1時限 09:00～10:30 B	写生との訣別： 萩原朔太郎『郷愁 の詩人 与謝蕪村』	402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2015/02/03 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2015/02/03 (火) 1時限 09:00～10:30 B	授業のまとめ	【授業の一般目標】 授業で議論したことを振り返り、レポートのテーマを考える。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる。 【準備学習項目】 シラバスを読んでおく 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 402教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明